月刊『カーサ ブルータス』
*Life Design Magazine
casabrutus.com

雄大な自然を満喫できる、
新時代のライフスタイルホテル。

BRUTUS®

Casa

LIFESTYLE HOTEL 2022
日本の絶景宿

坂 茂が設計、
淡路島の絶景施設!

かしゆかと瀬戸田の島宿／建築家による絶景宿_坂 茂、隈研吾、中村拓志
一棟貸しの宿／島ステイ／地産地消のオーベルジュ／整う! サウナホテル

7
2022 vol.267
JULY
¥990

2022年7月号（毎月9日発行）6月9日発売 平成13年4月17日 第三種郵便物認可 第23巻第7号


before and after TANGE
ホンマタカシ「日本のモダニズム建築、再発見」
香川県営住宅一宮団地

Discover Architecture Tour
櫻井翔「ケンチクを学ぶ旅。」
House & Restaurant〈maison owl〉を訪ねる。

CRAFTED IN JAPAN
「古今東西 かしゆか商店」
淡路島の線香

photo_Yoshiaki Tsutsui




www.cartier.jp · 0120 301 757
TANK
BALLON BLEU DE CARTIER
SANTOS DE CARTIER
Cartier


HANKYU UMEDA MAIN FUKUOKA DAIMARU
TOM FORD
TOM FORD

BRUTUS
Casa
n.267 July Issue 2022





LIFESTYLE HOTEL 2022

Features



Regulars



Cover Story

今月の表紙 淡路島の高台、深い森の上に浮かぶようにして建つ〈禅坊 靖寧〉は、ヨガや瞑想などの各種プログラムを楽しめる体験施設。坂 茂が設計した全長約100mのシンボリックな建築の中に身を置けば自然との一体感を味わえる(p.42)。

Cover
photo_Yoshiaki Tsutsui
design_Yasushi Fujimoto+cap

『カーサ ブルータス』のウェブマガジンcasabrutus.comもご覧ください。

＊本誌編集ページに掲載されている商品価格は、特別な表記がある場合を除き、すべて税込価格となります。



World Index

今月号でご紹介した世界のあの場所、このショップ。

『カーサ ブルータス』のホームページもご覧ください。
http://magazineworld.jp/casabrutus





ホンマタカシ

before and after TANGE

photo by Takashi Homma

日本のモダニズム建築、再発見

丹下健三

Kenzo Tange
(1913-2005)

Architecture_08

香川｜高松

香川県営住宅一宮団地

丹下健三

Ichinomiya Housing Project
by Kenzo Tange
Takamatsu, Kagawa

香川県高松市の郊外にある県営住宅。3タイプある建物のうち、ジグザグ型に並ぶ低層棟を丹下健三が設計した。傾斜屋根が特徴的な現状の建物は1984年に建て替えられたもので、1964年に建てられた最初の建物はフラットルーフだったという。〈香川県庁舎〉や〈旧香川県立体育館〉を手がけるなど、香川とのゆかりが深い丹下による唯一のタウンハウスである。3階建ての建物は、フラットタイプのものとメゾネットタイプのもので構成されている。入口が面する通りは傾斜屋根と同じ角度に切り取られた側壁が続くグラフィカルな印象だが、裏手に回ると緑が多い中庭となり生活感が感じられる。

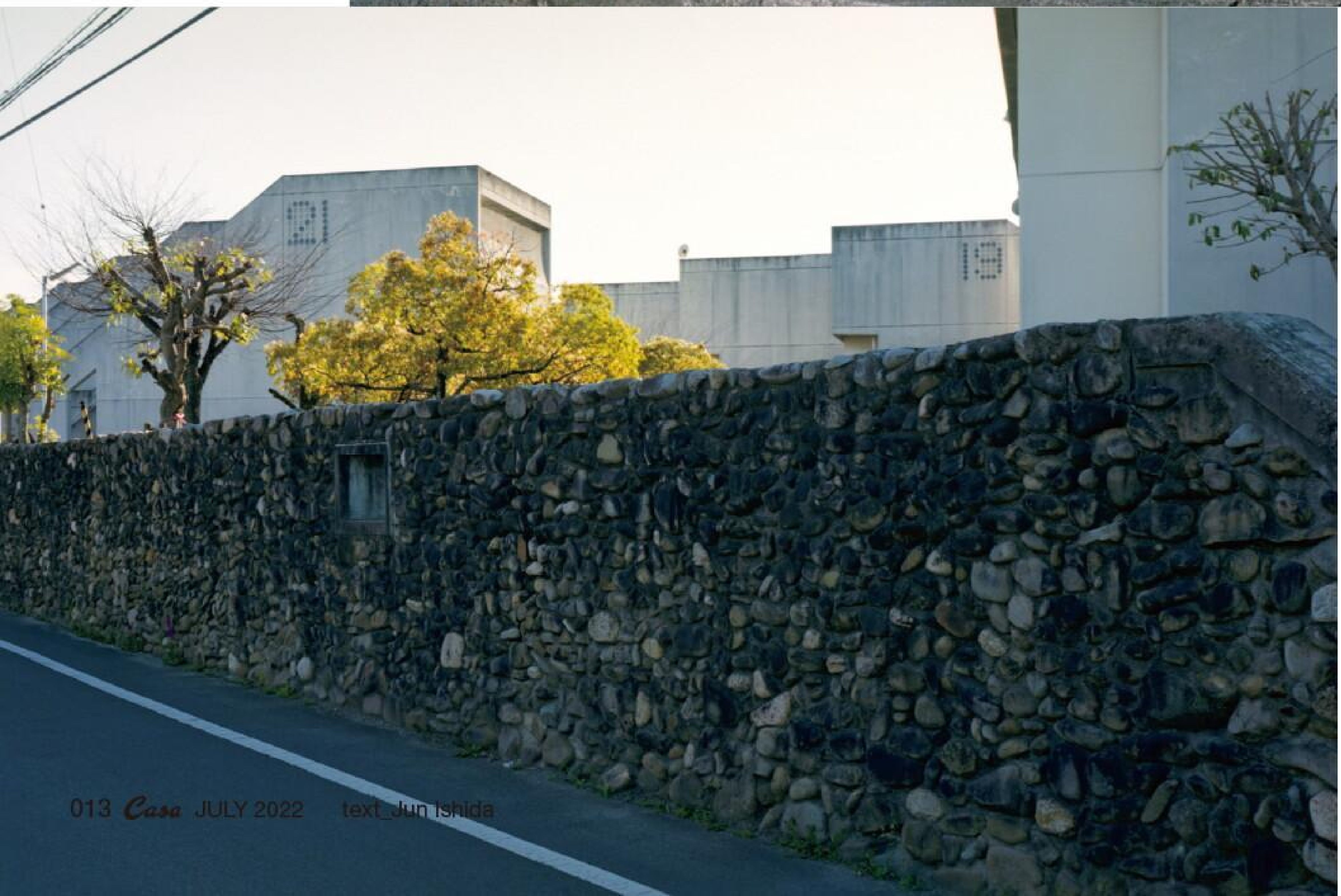
上／側壁の開口部もグラフィカル。右／真っ白に塗り直された棟。左ページ：上／斜めの側壁が連なる。下／棟の番号はドットで表現。



住棟群のサイズや配置の秩序によって、
人々の自由な動きとコミュニケーションを促すような計画が練られた。

――――『丹下健三 伝統と創造ー瀬戸内から世界へ』（1964年完成の一宮団地について）





text_Jun Ishida


iittala
stand for new perspectives
Bold, colorful and fun.
Explore the uniquely joyful side
of timeless Nordic design.
You are invited to
the curious mind of Oiva Toikka.
Iittala Omotesando store & café
Jingumae, 5-46-7 GEMS Aoyama Cross 1F
Shibuya-ku, Tokyo 150-0001
www.iittala.jp
Put your values on the table

D

Dubai

Museum of the Future

text_Mika Yoshida & David G. Imber



1



2

フューチャリスティックな博物館がドバイに出現！

環状のフォルムが印象的な〈未来博物館〉は高さ77m、７階建ての巨大建築だ。展示面積は30,000㎡と、東京ドームの建築面積の約３分の２に相当する。地元ドバイの建築事務所〈Killaデザイン〉が設計した同館は、どこにも柱がない。スチール製のチューブ2,400本を斜めに組んだ編みかごのような全体構造により実現した。構造設計は世界屈指のエンジニアリング・コンサルタント会社〈ビューロ・ハッポルド〉である。

人類が向かう未来を楽しく学びながら示す展示が５フロアにわたり展開する。約50年後の2071年の暮らしへ案内するフロアや宇宙ステーション、デジタル技術によるアマゾン熱帯雨林の再現など、VRやARを駆使した没入型の体験が楽しめる。１階は子ども用の巨大な遊び場、最上階には1,000人収容のイベント空間が。未来を体感する新デスティネーションの誕生だ。

1 内部の素材は真っ白な石膏層（せっこう）。ステンレススチール製の輝く外壁とのコントラストが強烈だ。2 一面に刻まれているカリグラフィは、ドバイ首長国のアミール（首長）による未来への希望のメッセージ。文字のカッティングだけで２年以上を要した。

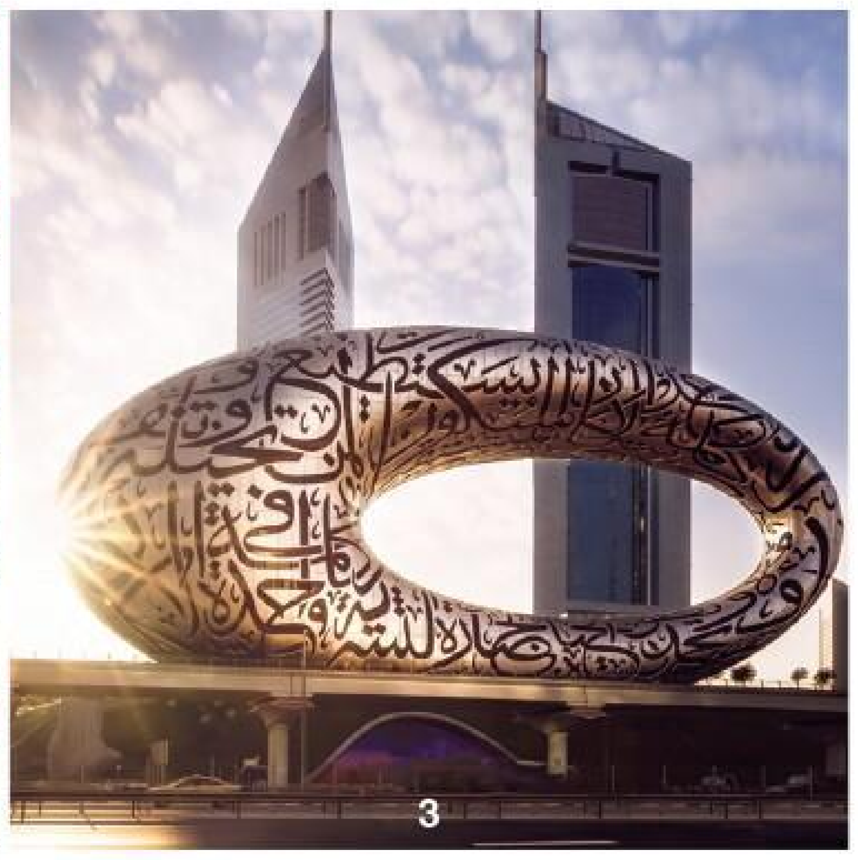
3 楕円は人類を、緑の丘は地球、空洞は未来を象徴する。4 熱帯雨林のデジタル再現エリア。5 アルワハという名のオアシスで、手を消毒する蒸気の噴水。●〈The Museum of the Future〉Sheikh Zayed Rd., Dubai, UAE☎(971)4･800･2071。10時〜18時。無休。入館料145UAEディルハム。



5



4



3


sangetsu
Joy of Design
陰翳の美しさをまとった内装材「カゲトヒカリ」。
KAGETOHIKARI
KENGO KUMA × SANGETSU
iF DESIGN AWARD 2022
隈研吾×サンゲツ「カゲトヒカリ」ブランドサイト
www.sangetsu.co.jp/newproduct/kagetohikari

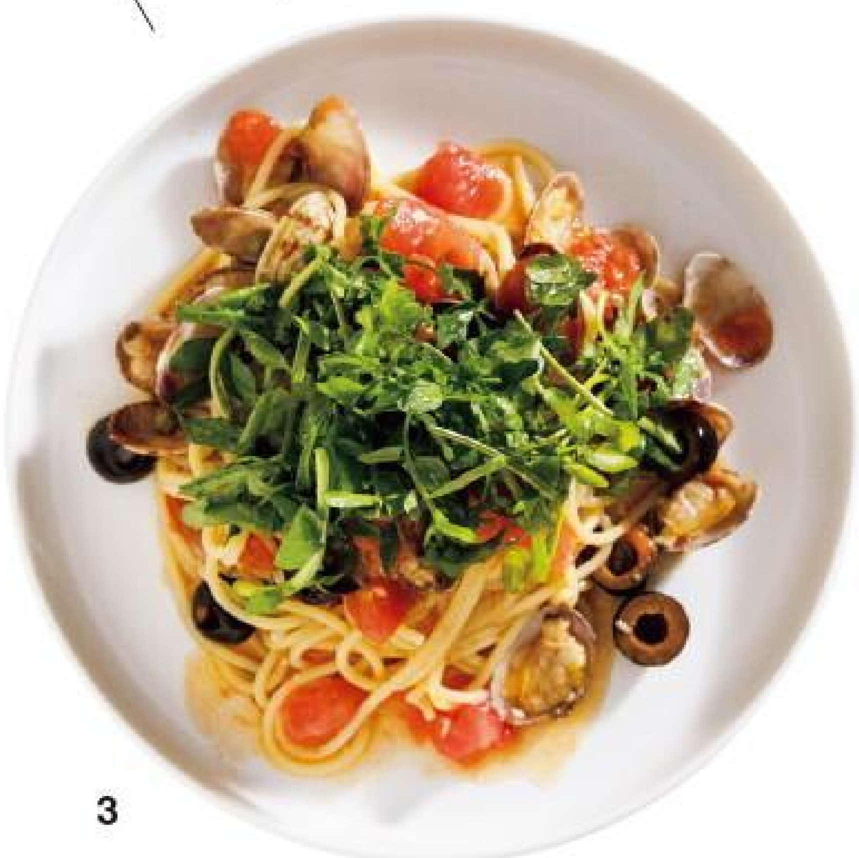


1

新鮮野菜もふんだんに！



2



3

1「シーフードプラッター５種盛り」1,800円（１人前。写真は２人前）。旬魚のセビーチェが鮮らか。2「ヒラメのグリル」2,500円。3「ボンゴレ・ロザートスパゲッティーニ」1,500円。4 グラスワイン1,000円〜。

T

□ *Tokyo*

Toast with Wine and Grills!

photo_Kenya Abe　text_Keiko Kodera



4

ワインショップ併設型の大人の社交場が青山に。

　ワインショップを併設しBYOスタイルで楽しめるレストランバーが青山に誕生。看板メニューのグリル料理、ワインに合う前菜やパスタは外苑前で人気を誇る〈JULIA〉が手がけると聞けば、自然と期待が高まるというもの。400種以上の豊富なラインナップから好みのものを選び、ボトル料金に抜栓量900円でワインを楽しめるのもうれしい限り。東京の夜が華やぐニュースポットへ足を運ぼう。



5



6

5 店内にワインショップを併設。ワイン購入のみも可。6 カウンターやロングテーブルを配したモダンな空間。人気のソファ席は早めに予約を。●〈W AOYAMA-The Cellar & Grill-〉東京都港区南青山5−8−5 Gビル南青山02 B1☎03・3400・3552。18時〜翌１時（ワインショップ15時〜）。不定休。

P

□ *Provence*

Oscar Niemeyer's Last Project

photo_Château La Coste　text_Yumiko Urae

ワイナリーに現れたオスカー・ニーマイヤーの遺作。

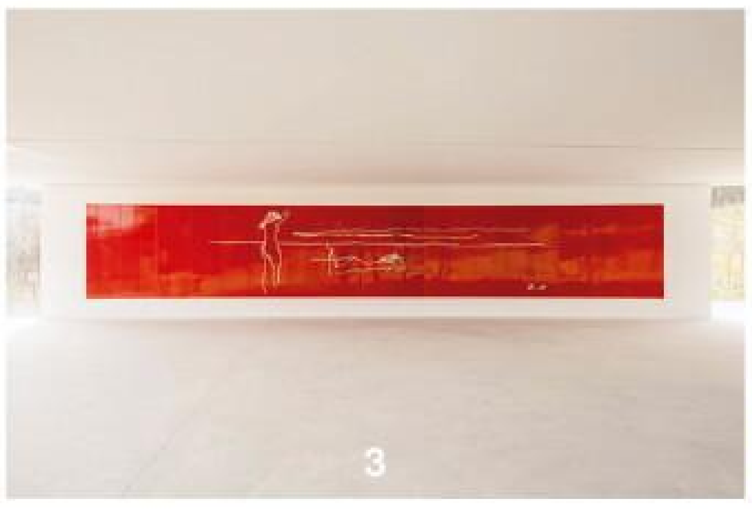
　南フランスのワイナリー〈シャトー・ラ・コスト〉のぶどう園に、20世紀を代表するブラジルの巨匠建築家、オスカー・ニーマイヤーが手がけた〈オスカー・ニーマイヤー パビリオン〉が完成。展示スペースと講堂からなる建物は、彼が亡くなる２年前に設計した、遺作となるプロジェクトだ。独創的な曲線のフォルムとガラスのファサードに沿った水盤が、なだらかな丘に溶け込むように調和する。

1 ガラスのファサードに沿うように水盤が広がる浮遊感のある展示スペース。真っ白い館内には自然光が明るく差し込む。水面に反射した光がキラキラと輝く。



1

2 パビリオンは380㎡の展示スペースと80席の円筒型レクチャーホールからなる。3 赤いセラミック作品が空間のアクセントに。●〈Oscar Niemeyer Pavilion〉2750 Route de la Cride13610 Le Puy-Sainte-Réparade, France☎(33)4・42・61・89・98。10時〜19時。無休。



3



2



島根県立美術館

〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5
TEL0852-55-4700 FAX0852-55-4714
https://www.shimane-art-museum.jp

開館時間 | 3-9月 | 10:00〜日没後30分　休館日 | 火曜日
| 10-2月 | 10:00〜18:30

＊展示室への入場は閉館時刻の30分前まで ＊企画展の開催日程等にあわせて休館日を変更する場合があります。

ホームページはこちらから▶

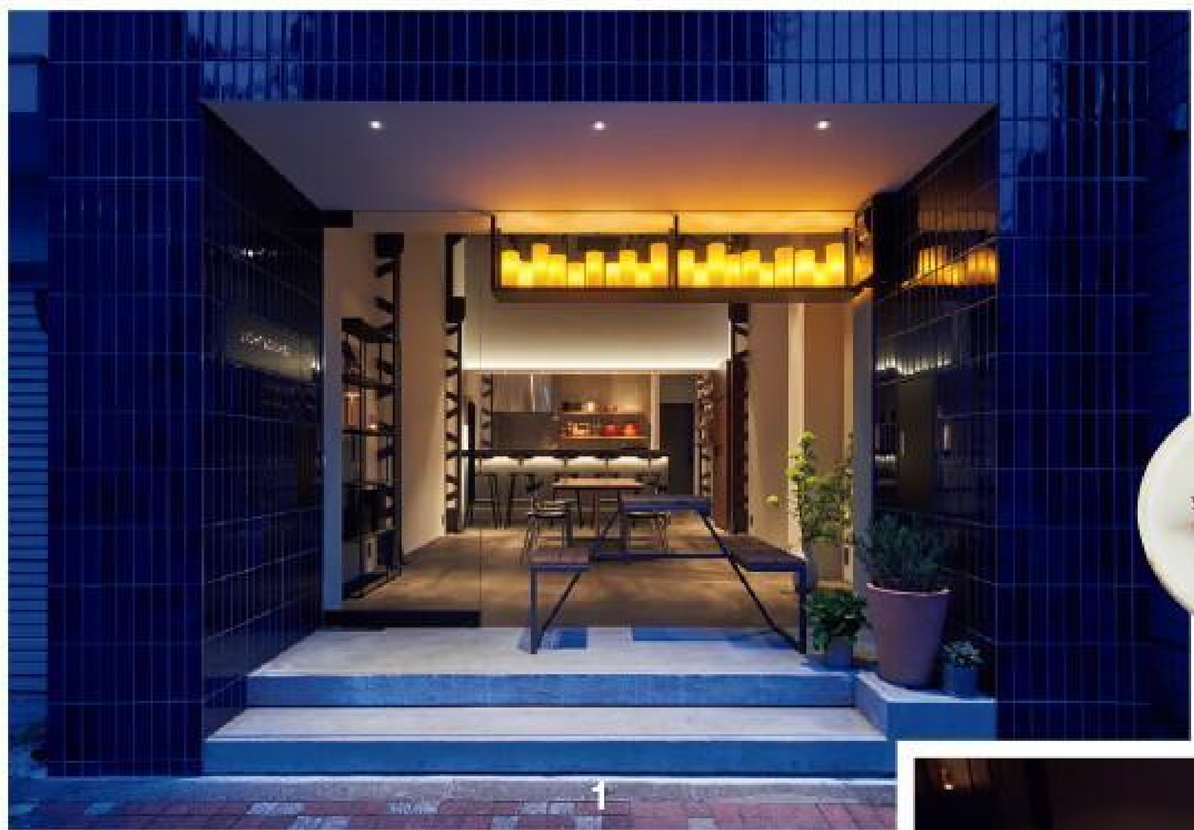
Tokyo

T Rediscover Fascination of Light

photo_Taro Ota, Miyu Yasuda (2)　text_Housekeeper

照明×食の奥深さを体験する新スペース。

ライティングエディター・谷田宏江が手がけた光と食の体験スペース〈LIGHT & DISHES Lab.〉。鉄工場跡をリノベした空間にオープンキッチンと最新の照明機器を備え、光によって食空間がいかに変化するか、照明の奥深さを知る演出が楽しめる。週末のランチ営業のほか、外部シェフを招いたレストランやギャラリーも開催予定だ。

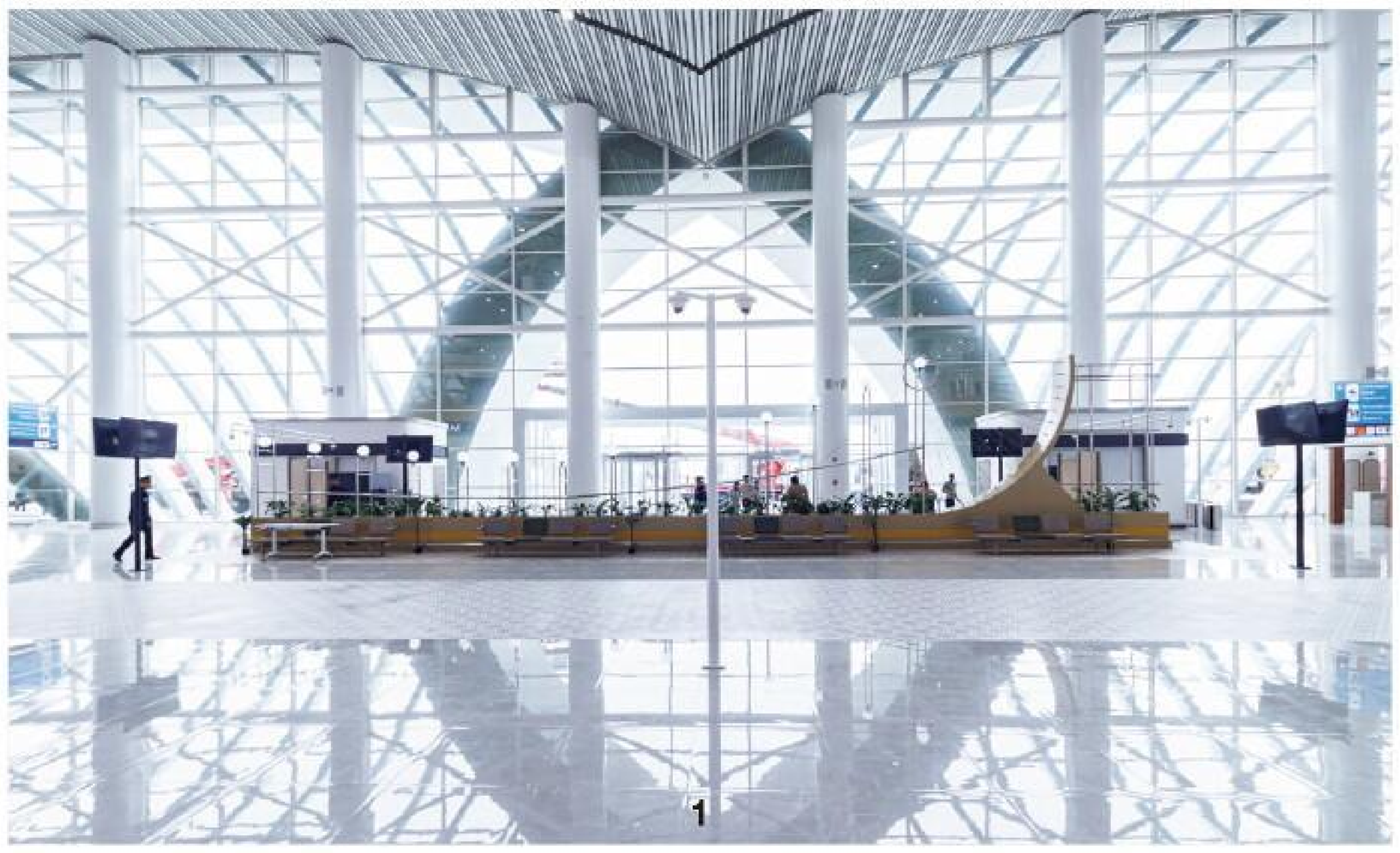


ランチ営業は週末限定。





1 空間設計はバジック代表・滝澤雄樹。2〈食堂アルヒ〉によるランチプレート1,200円〜。3 照明で食事の見え方が異なる。●〈LIGHT & DISHES Lab.〉東京都江東区福住1−13−2☎03・3630・9490。予約制。不定休。https://lightanddishes.com



Samarkand

S Uzbekistan's Major Airport Reborn

photo_Esma Izgi (Kiklop Design)
text_Mika Yoshida & David G. Imber

本の形をした空港が、中央アジアに出現!

ウズベキスタンの古都に誕生した、本をパッと開いたような形状が特徴的な〈サマルカンド国際空港〉。15世紀のティムール朝君主にして、優れた学者として知られるウルグ・ベクが著した天文学の書物に発想を得たデザインだ。国際的な活躍がめざましいトルコ拠点の大手建築事務所〈KIKLOPデザイン〉が設計を手がけている。

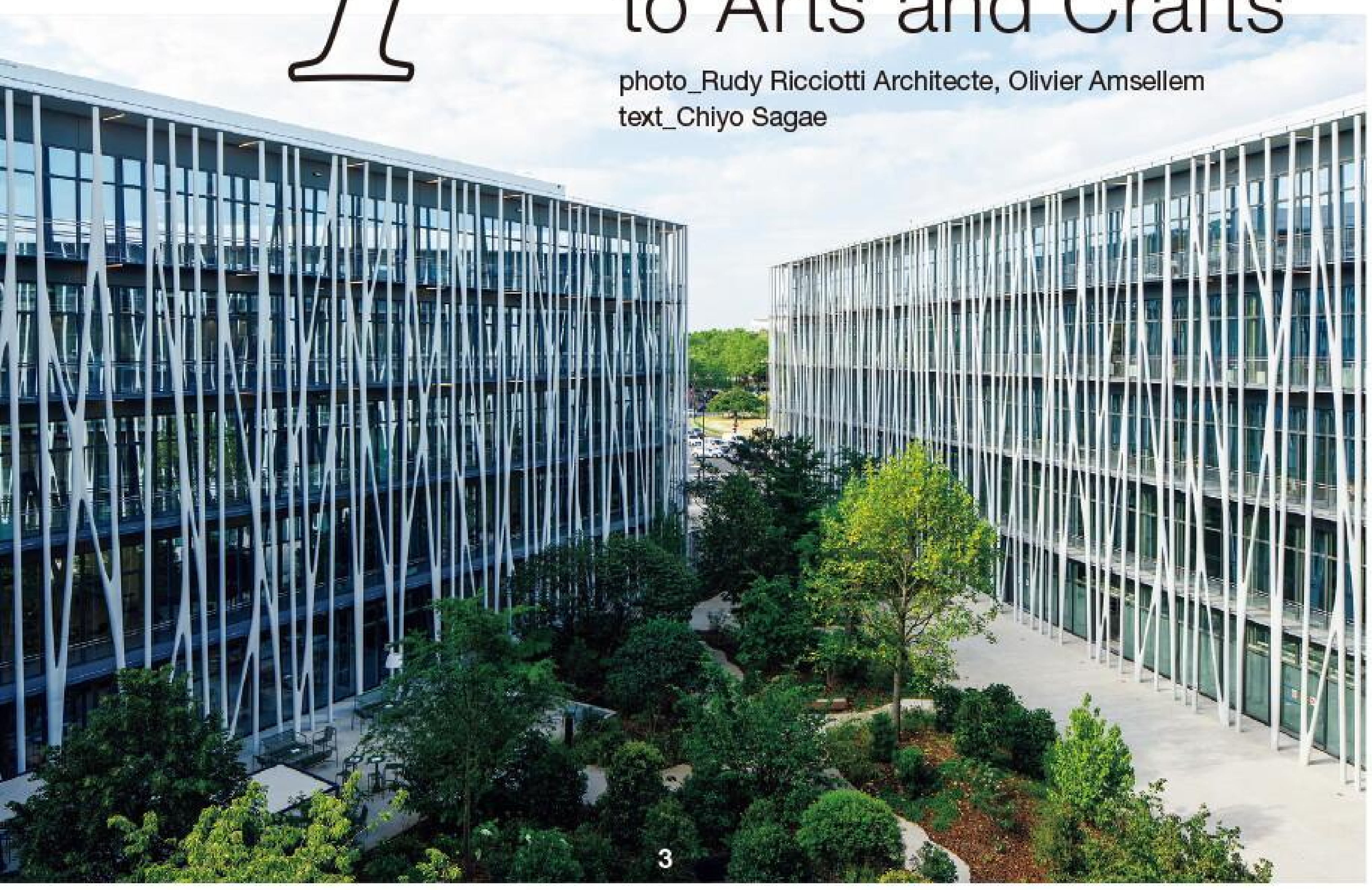


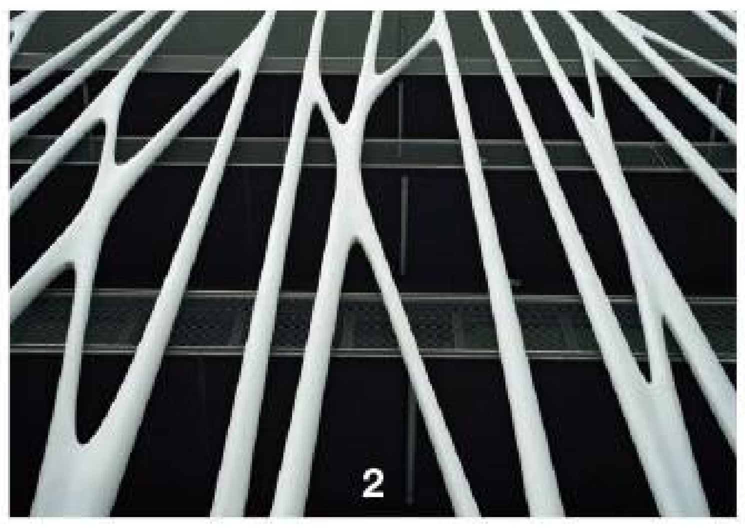
1 本の背表紙にあたる部分を内側から望む。歴史への敬意と智慧を未来へ継ぐ思いを込めたデザインに。2 外・内部ともに浮遊感のある有機的なフォルムだ。●〈Samarkand International Airport〉1 Ibn Sino St., Samarkand, 140151, Uzbekistan。

Paris

P Place Dedicated to Arts and Crafts

photo_Rudy Ricciotti Architecte, Olivier Amsellem
text_Chiyo Sagae







1 刺繍のルサージュ、靴のマサロほか世界最高峰の職人が働く工房を内包。2,3 糸を張り巡らせたようにUHPFRC（超高性能繊維補強セメント）で装飾した外観。●〈le19M〉2 place Skanderbeg 75019 Paris。12時〜19時。日曜〜火曜休。https://www.le19m.fr

ファッションの伝統工芸を未来に紡ぐシャネルの挑戦。

フレンチファッションの高度な手工芸を継承する工房の未来のためにシャネルが構想した文化施設〈le19M／ル・ディズヌフ・エム〉。刺繍、金細工ほかメゾン傘下の11工房が集結し、展覧会や体験講座を開催する。手仕事に欠かせない自然光を繊細に感じられる、白い縦糸から着想を得たルディ・リチョッティによる建築も話題だ。

あのひとに届けたい
あの店の味。



贈るひとも贈られるひとも
みんなうれしくなる、
洗練された「おいしい」ギフトを
日本各地から取り揃えました。
えらぶ楽しみ、届くよろこび、食べるしあわせと
笑顔のきっかけが「食べログモール」にはあります。
類するサービスとは一味違う体験と
おいしいお取り寄せをあなたに、あのひとに。

おうちにお店の味を届けるグルメ通販サイト
「食べログモール」にお越しください。
https://mall.tabelog.com/

食べログmall
おいしい、お取り寄せ。



隠れ家のような佇まいだ。●〈PACE Gallery〉1201 South La Brea Ave., Los Angeles☎(1)310・586・6886。10時〜18時。日曜・月曜休。入場無料。

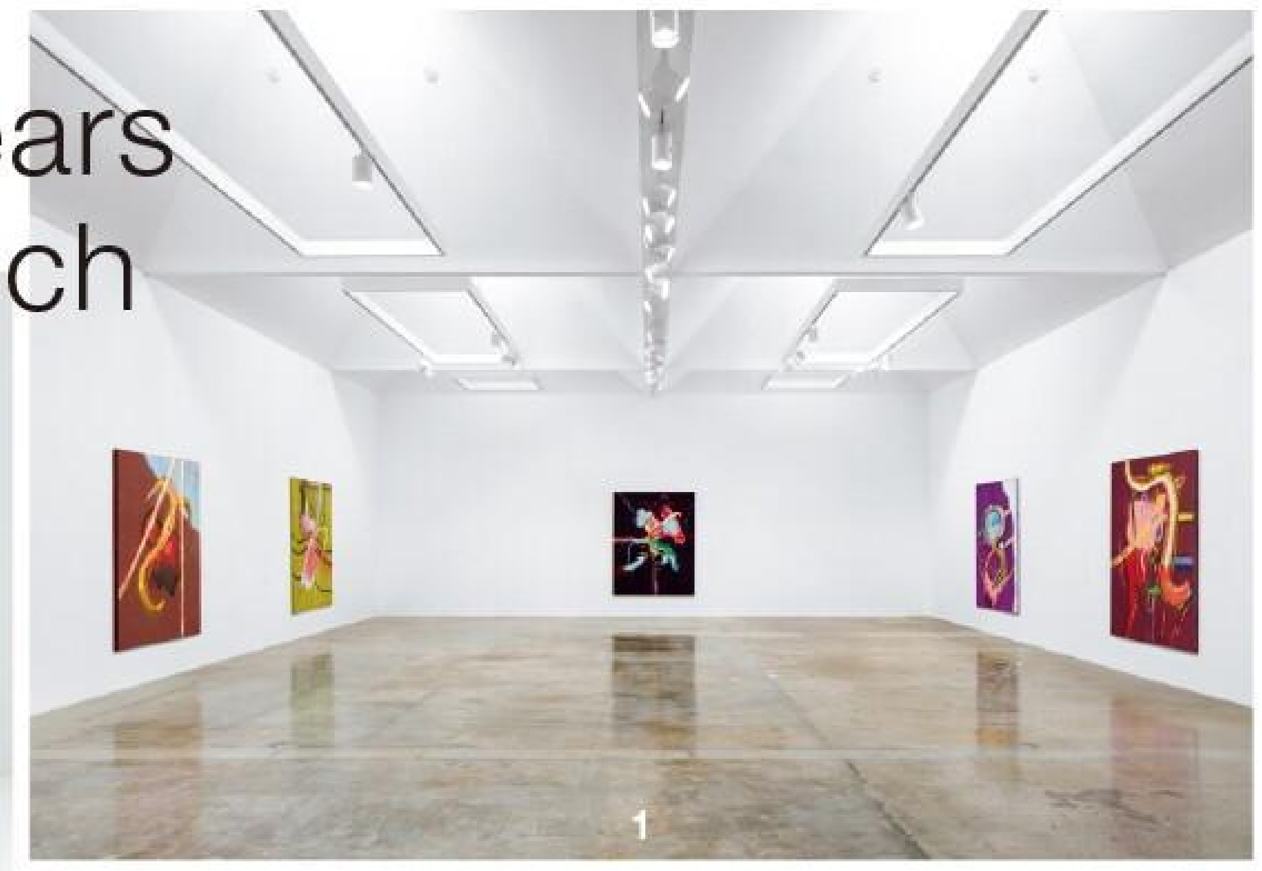
Los Angeles

L A Pace Bears Turrell's Touch

text_Mika Yoshida & David G. Imber
photo_Brian Forrest



3



1



2

1 こけら落としはNYの巨匠画家、ジュリアン・シュナーベルの個展。2 タレルが特に力を入れたのが中庭空間だ。ここで大きな彫刻の展示も催す。3 タレルの《スカイスペース》が常設展示されたカンファレンス室。展覧会の一般向けオープニングイベント時に限り、見学が可能。

LAにタレルデザインの〈ペース・ギャラリー〉が！

アメリカ国内外８か所で展開するメガギャラリー〈ペース〉がLAに待望の拠点を開いた。1940年代に自動車の整備工場として使われていた、西海岸らしい歴史ある建物を改装。NYの巨大な本拠地とは対照的な、緑に覆われたコンパクトで穏やかな佇まいだ。デザインで腕を振るったのがアーティストのジェームズ・タレル。グリーンを多用し、屋内外がシームレスにつながる空間を生み出した。

1 広東料理が中心。2 秘伝の甘辛タレで下味をつけた鴨肉を特注の釜で焼き上げた「鴨の釜焼き丼」900円。3 翡翠色が目を引く「春菊蒸し餃子」550円。中には春菊の餡がたっぷり。4 クミンの香りが食欲をそそる「ラムの串焼き」500円。5 場所は学芸大学駅高架下。席数は13席。



4



2



1

Tokyo

T Cantonese Cuisine to Go!

photo_Kenya Abe　text_Mariko Uramoto



5



3

中華の名店〈味坊〉の味を気軽にテイクアウトで。

神田〈味坊〉をはじめ中国各地の食文化を伝える味坊集団の最新店〈好香味坊〉は、現地の裏路地にある〝小吃（シャオチー）（ちょっとした食事）店〟がテーマ。国産羊肉の旨みを凝縮した名物「ラムの串焼き」のほか、自社栽培した無農薬の春菊を使用した「春菊蒸し餃子」など、この店舗だけのメニューも。テイクアウトがメインだがイートインも可能。一人でふらりと立ち寄って中国本場の味が楽しめる。

●〈好香味坊〉東京都目黒区鷹番3−2−1☎03・4400・8270。11時〜23時。不定休。https://www.ajibo.jp



MAKE BEYOND
つくるを拓く
森を育て、
森に育てられる街。
森の中にいると、心が落ち着く。なぜだろう。
それはただ単にぼくが疲れているだけ、
という説もあるが、それだけではない気もする。
「では、森の中に暮らしてみるのはどうでしょう?」
トレンチコートの男は、木に手を当てながら言った。
「近い将来、都市は森の中につくられます」
人と森が、一緒に生きる都市。
彼いわく、人々はそこで木を育て、伐採し建物を建てる。
古くなったら解体し、エネルギー源にする。
そして、また新しい木を植える……。
そんな繰り返しが続いていくらしい。
生活が森の中で完結すれば、二酸化炭素も減るに違いない。
「人と森は、古くから密接に関わってきました。
人が森の中で暮らすことは、
未来であり、原点なのかもしれません」
なるほど。
森を守ることとは、森を放っておくこととは違う。
持ちつ持たれつ、支え合って生きることが大切なんだ。
ただいま。今まで気づかなくて、ごめんよ。
ぼくは、森にそう声をかけてあげたくなった。
「森と生きる街」構想について
詳しくはこちら。
大林組



Discover Architecture Tour

櫻井翔のケンチクを学ぶ旅。

嵐の櫻井翔さんが、自ら日本全国の気になる建築まで足を運び、その魅力や驚き、感動を誌面でリポートします。

さくらいしょう 1982年生まれ。99年に「嵐」のメンバーとしてデビュー。ドラマや映画のほか報道番組『news zero』のキャスターも務める。テレビ番組『1億3000万人のSHOWチャンネル』『櫻井・有吉THE夜会』が好評放送中。

vol.124

模型で見た石上純也の建築が完成！
洞窟のような空間の謎に迫る。

2022年4月、山口県に石上純也が設計した住宅兼レストランが竣工。
洞窟を思わせる“まったく新しい”建築として、構想の段階から
世界中の耳目を集めたスポットは、櫻井さんとも浅からぬ縁がありました。

photo_Yuji Ono　styling_Masashi Nomura (STUTTGART)
hair & make-up_Yoshinori Takeuchi
cooperation_Yoshikuni Shirai　text_Ai Sakamoto

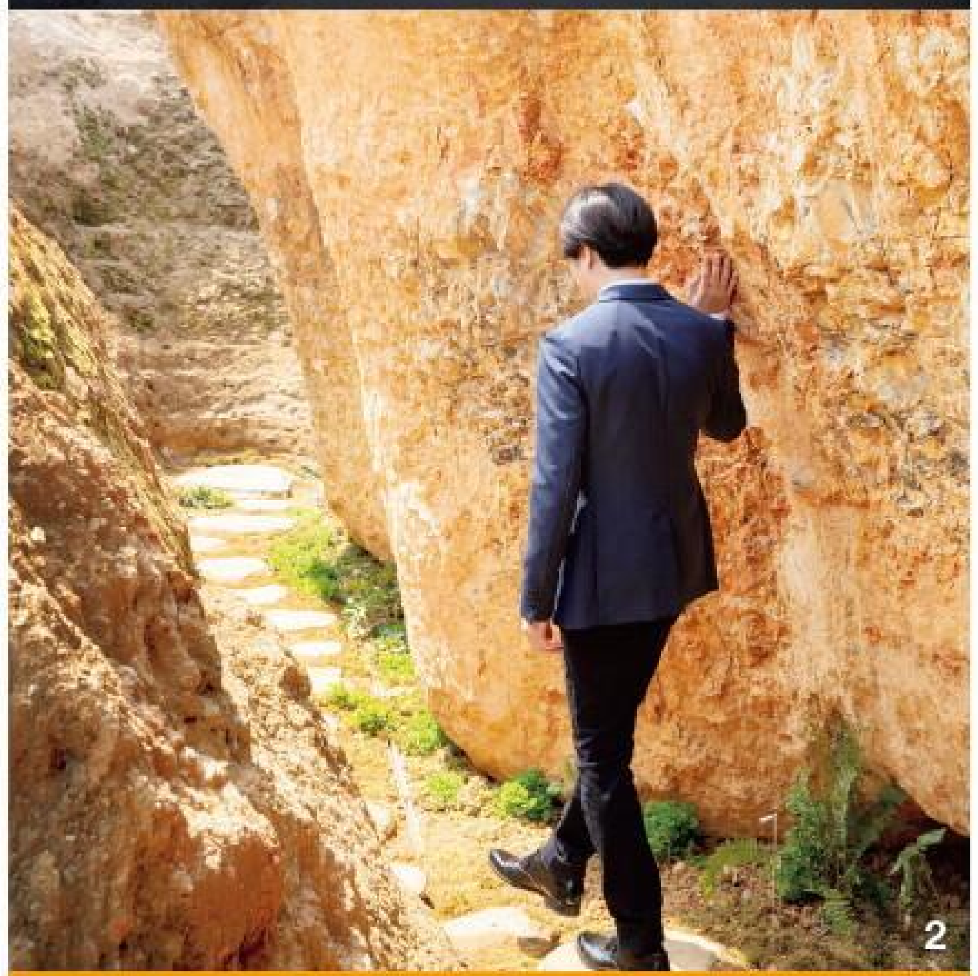


レストランのホールで寛ぐ櫻井さん。壁や天井は土が落ちてこないようコーティングされている。強い個性を持つ躯体とバッティングしない、ミニマルな家具はすべてオリジナル。



住宅街に忽然と現れる、遺跡のような建築。屋根には勾配が設けられており、降り注いだ雨は中庭の１つに集められ、地面と同じ高さとなる前面道路の側溝へ排水される。

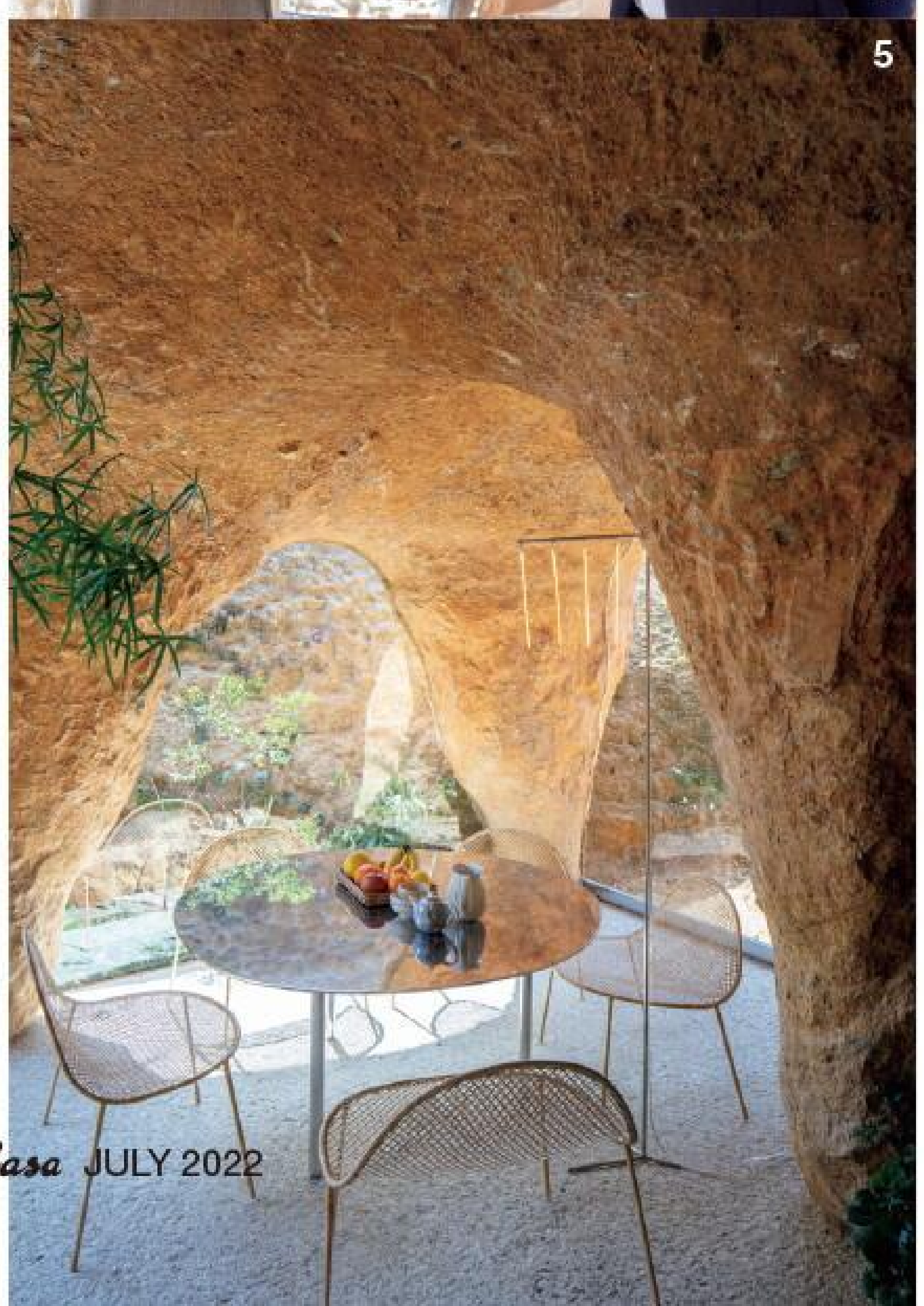




1 中庭からガラス窓を貫通して室内に水を供給する水栓。配管はメンテナンスしやすいよう中庭の下に通している。2 住宅の玄関へと続くアプローチ。3 中庭を望むバスルーム。4 久々の再会に話が弾む二人。5 住宅のダイニングテーブルセット。店舗より繊細な作りになっている。









2つある寝室のうちの1つ。窓には、安東陽子デザインのカーテンが掛けられる予定だという。

自然とのコラボで生まれた〝自由な建築〟。

カッパドキアの洞窟住居か？　知られざる地下都市か？　構想から約9年を経て、山口県宇部市に完成したのは、石上純也さんが設計した住宅兼レストラン〈House & Restaurant〉。パリのカルティエ財団で開催された自身の個展などで発表され、〝洞窟のようなレストラン〟として話題になったプロジェクトだ。この連載の取材（2018年12月号）で石上さんの事務所を訪問した際、模型を見た櫻井さんもずっと気になっていたという。

「完成したら、ぜひ訪れてみたいと思っていました。昨年、テレビ番組でおすすめ建築の一つとして〈水庭〉をご紹介したくらい、石上さんの作品には興味があるので、とてもうれしいです」

地面を型枠にする斬新な試み。

「あのとき見た模型を思い出しますね」

遺跡のような建築を見下ろしながら、入口へと続く階段を下りる櫻井さん。屋根と周囲の地表が同じ高さなのは施工法に理由がある。まずは約900㎡の敷地に、深さ約3mの凸凹した穴を掘ってコンクリートを流し込む。固まったら、土から構造体を掘り起こし、床にコンクリートを打って建物を安定（ベタ基礎）。開口部にガラスをはめて出来上がる。

建物は大きく2つに分かれていて、敷地の北側にあるのが店舗、南側が住宅。3つの中庭がそれらを隔てると同時に、1つを介して行き来もできる。

「柱を林立させ、細かくスペースを区切ることでプライバシーを確保する店舗に対して、住宅はリビングを中心に各室をシームレスに配置したおおらかな空間に仕上げています。プログラムこそ分けていますが、使い方は自由。レストランが営業していない日中は子どもたちがホールで勉強したり、逆に特別なゲストが来店したときは住宅のリビングでお酒を飲んだり。一見粗々しい空間の中に、居心地のよさを作りだしました」と石上さん。

その話を聞いた櫻井さんは、「もっと威圧感のあるものを想像していましたが、実際はとてもヒューマンスケール。過去の遺物ではなく、人の営みを感じる温かな空間とでも言うか……」と、建築家の意図をしっかりと感じ取っている様子。前日の夜にも、訪れる機会があったことから、「昼と夜の印象がまったく違うこ

訪れた場所

House & Restaurant 〈maison owl〉

メゾン・アウル

2022年竣工。設計：石上純也。オーナーシェフ平田基憲が主宰するサロン。レストランは紹介制になっており、招待状が届いたゲストのみ訪れることができる。前身の〈restaurant noel〉は18年続いたフレンチレストランで、仏のレストランガイド『ゴ・エ・ミヨ』に選ばれたことも。供されるのは伝統的なフランス料理。「普遍的なものを作りたい」と話す。https://maison-owl.com/

設計した人

石上純也

Junya Ishigami

1974年神奈川県生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了。妹島和世建築設計事務所を経て、2004年石上純也建築設計事務所を設立。主な作品に〈神奈川工科大学KAIT工房〉〈アートビオトープ那須「水庭」〉〈サーペンタイン・パビリオン2019〉など。日本建築学会賞、ヴェネチアビエンナーレ国際建築展金獅子賞など受賞多数。近著に『新版 建築のあたらしい大きさ』（LIXIL出版）。



東側から見た外観。道路から一段高いところに敷地があることから、道行く人から建物は見えない。

とにも驚きました。照明を最小限に抑えた夜は洞窟感を、昼は躯体のディテールをより感じられるのが面白い」と笑う。

“古さ”を含み持つ新築とは？

これまで常に、従来の考え方にとらわれない“自由な建築”を手がけてきた石上さん。なかでも〈House & Restaurant〉は大きな転換点となった作品だろう。それには施主・平田基憲さんの存在が大きい。二人は石上さんが大学時代からの友人で、石上さんの最初の作品《レストランのためのテーブル》は、平田さんが開いた店のために制作したものだ。

「僕の依頼は、“100年前からあって、100年後もそこにありそうな建築”。子どもや孫の代まで続く老舗を今作りたかった。具体的には、マッシブで普遍的、そして時間とともに重みを増していくもの。よく知られる石上の作品とは真逆の発想ですね」（平田さん）

この要望に対して、石上さんが出した答えは“時間も場所も超越した空間”。「現代建築は竣工時がピークで、時間とともに劣化するけれど、歴史的建造物は古い方が評価される。そんな古さを最初から含み持つ建築を目指しました」と話す。しかし、意図的に古さを出そうとするとフェイクになってしまう。そこで考えたのが、余白を残した設計だった。

「通常、建築は設計図をそのまま実現するものですが、今回は自分の意図しないところに、新しい可能性があると感じました。手作業による微妙なずれや、不確定な要素もできる限り許容し、試行錯誤しながら建築を作り上げていく。この感覚はリノベーションに近かったですね」

例えば、コンクリートが現しになる予定だった躯体は、表面にこびりついた土が印象的だったことから、粘土質や岩盤といった場所ごとに異なる表情をそのまま仕上げに。現れた躯体と設計図の間に生じた差は、躯体を3Dスキャンして、そこに合わせた使い方のイメージを更新していった。そうして完成したのが、築年数も所在地も計り知れないランドスケープのような建築だ。

「この場所はお二人の盟友関係があってこそ出来上がったもの。どう更新されていくのかが楽しみですね」と櫻井さん。

100年先の未来へと続く老舗の第一歩は、今始まったばかりだ。

Sho's Report



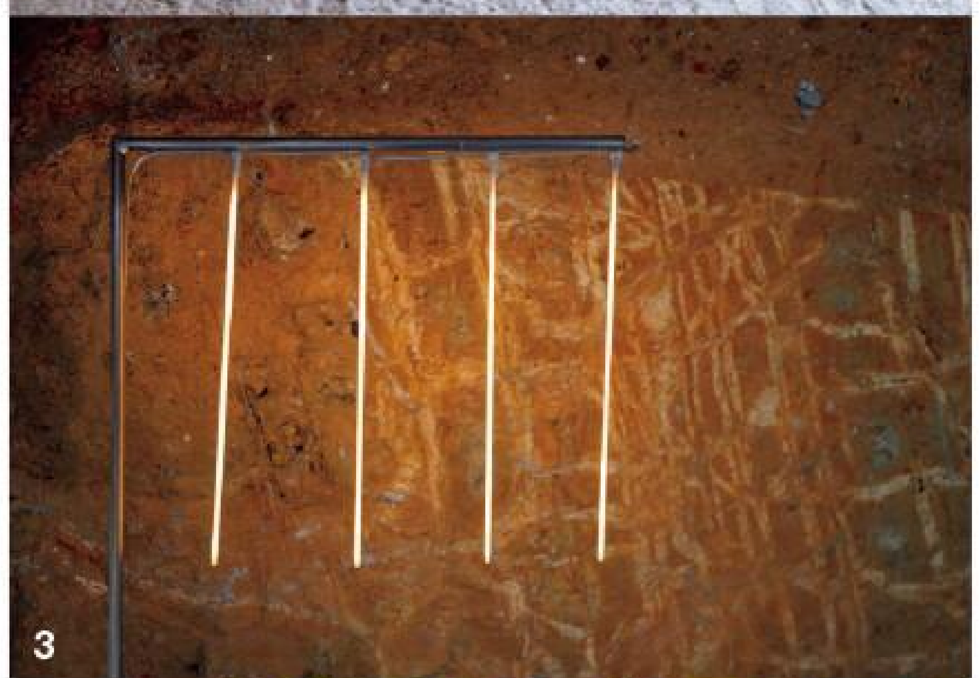
これまでとは違う、石上さんの新しい一面が見られました。

石上さんにお目にかかったのは、2018年以来ですが、よりパワーアップした印象があります。「これまでとは違う重厚感のある作品が見たい」という平田さんの要望に対して新たな挑戦をした結果、石上さん自身が知らなかった自分が引き出されたんでしょうね。印象深かったのは「老舗を受け継ぐのではなく、自分で作る」それも「子どもや孫の代に栄えているような老舗」という平田さんの発想。なるほどなぁと思ったし、それをああいう形で実現した石上さんもすごい。長年、切磋琢磨を続ける盟友の二人だからこそ、生まれた建築だと思います。

シャツ121,000円、ジャケット275,000円、パンツ90,200円（以上DIOR／クリスチャン ディオール☎0120・02・1947）。


1


2


3

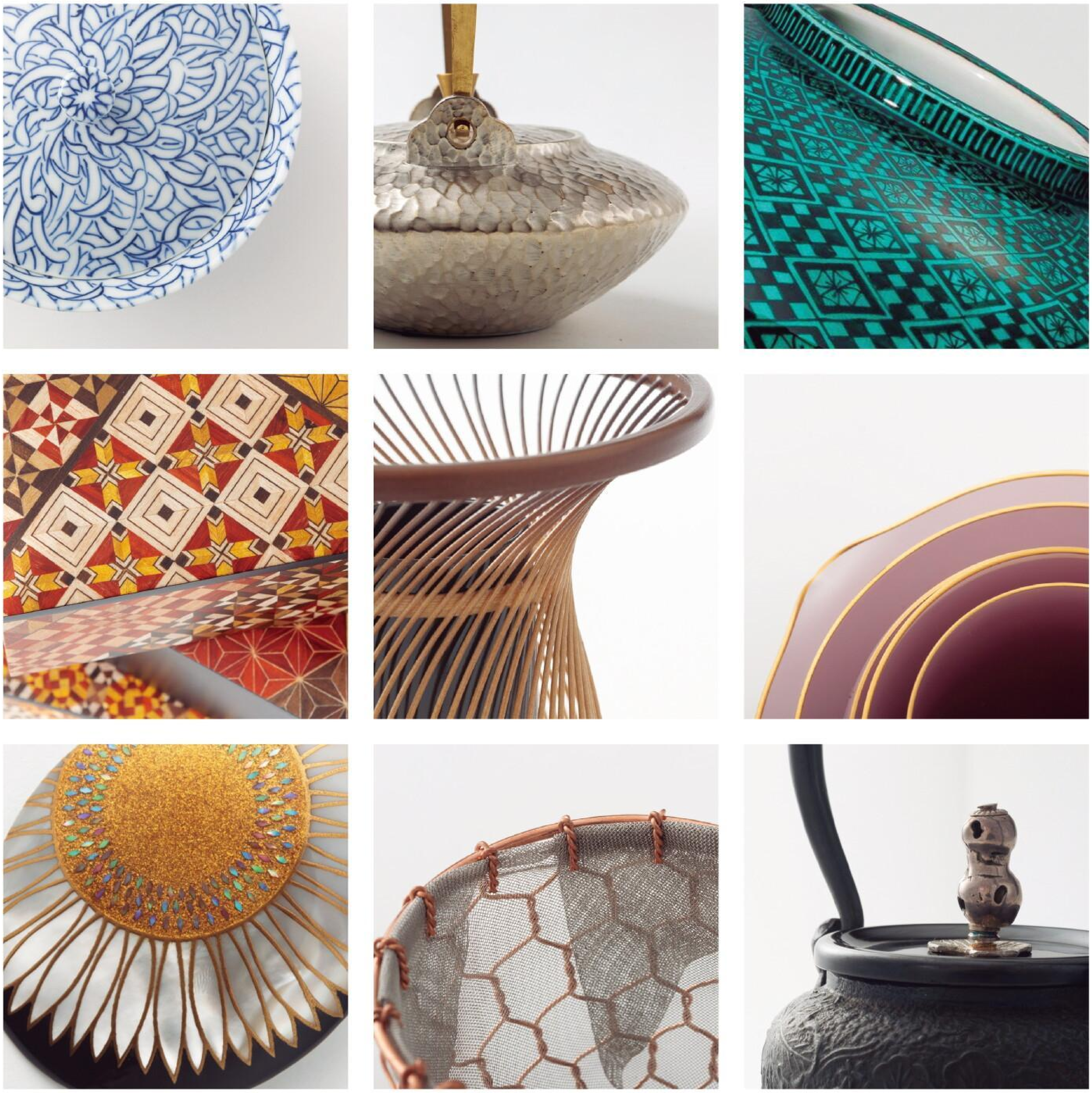

4

1 躯体の凹凸に沿ってカットされたガラスドアは厚さ12㎜。2 2003年、石上さんが平田さんの店のためにデザインした椅子が今も残る。3 オリジナル照明。4 世界中から選りすぐった食材。吉田次朗、堀仁憲、坂野友紀らの器やカトラリーが揃う。5 平田さんと談笑する櫻井さん。


5



住宅のリビングで、石上さんの説明を聞く櫻井さん。最大700㎜掘り下げることで、天井高を強調している。「目線が下がる分、天井が高く、空間を広く感じる」（櫻井さん）





絶景を堪能する旅の始まりです。

広島・尾道と愛媛・今治を６つの島で結ぶ、しまなみ海道の中央に位置する生口島。温暖な気候から日本一の国産レモンの産地として知られるレモンの島を、かしゆかさんと訪れました。

photo_Keisuke Fukamizu　text_Rie Nishikawa

LIFESTYLE HOTEL 2022

日本の絶景宿

巣ごもり生活を脱して旅行気分がようやく戻ってきた今、
雄大な自然に囲まれてリフレッシュしてみませんか。
2022年、ライフスタイルホテルは、都会から自然の中へ――。
山、海、湖、島。日本ならではの大自然を心ゆくまで満喫する絶景宿が増えています。
待望の複合型リゾート、建築家が手がけた自然と一体になったホテル、
絶景を独り占めする一棟貸しの宿、土地の恵みを味わうオーベルジュ……。
そこにしかない絶景に出会える宿へ、心身ともにリフレッシュしに行きませんか。



700以上の島がある瀬戸内海で、古くから海洋交通の要衝だった瀬戸田港。現在も旅客船が頻繁に航行する美しい景色。世界的なホテリエが手がけた話題の旅館〈Azumi Setoda〉は港からすぐ。

photo_Keisuke Fukamizu　text_Rie Nishikawa



広島｜尾道

Azumi Setoda

Azumi Setoda
Onomichi, Hiroshima



TRAVELER 1

かしゆかさんと瀬戸田の島宿へ。

広島県出身のかしゆかさんと訪れたのは、
伝説のホテリエ、エイドリアン・ゼッカが初めて手がけた旅館。
尾道の絶景とグルメを堪能する瀬戸田で、のんびり島旅を楽しみました。

photo_Keisuke Fukamizu hair & make-up_Masako Osuga
text_Rie Nishikawa

広島｜尾道

Azumi Setoda

Azumi Setoda
Onomichi, Hiroshima

2021年３月開業。●広島県尾道市瀬戸田町瀬戸田269☎0845・23・7911。全22室。２名２食付き58,322円〜。ディナーは宿泊者以外も16,500円〜で利用可（要予約）。向かいにある港町の銭湯〈yubune〉の大浴場やサウナを何度でも利用可能。広島空港から車で約60分、JR福山駅・今治駅から車で約50分。尾道港から瀬戸田港まで高速艇で35分、三原港から25分。https://azumi.co/setoda

〈Azumi Setoda〉のエントランス。製塩業と海運業で財をなした豪商、堀内家の約140年もの歴史ある邸宅をリノベーション。町並みの一部となっているファサードは当時のままの姿を残す。

〈Azumi Setoda〉のダイニングエリア。主人がゲストを自宅に招く時のような、心からのおもてなしを提案する。数寄屋建築の思想と現代の趣を兼ね備えた改修は六角屋、三浦史朗が担当した。



伝説のホテリエが築いた瀬戸田の日本旅館。

島々が重なるように連なる瀬戸内らしい風景の中に位置する生口島。

瀬戸田港の目前、ノスタルジックな商店街の入口に、ラグジュアリーリゾートを手がけてきた世界的なホテリエ、エイドリアン・ゼッカの初となる旅館〈Azumi Setoda〉がある。訪れたのは広島出身のPerfumeかしゆかさん。

「しまなみ海道はほぼ初めて。中学2年生までしか広島にいなかったので、大人になってから魅力に気づきました。こんなに穏やかで、きれいな絶景があるとは」

歴史的な邸宅を改装し、ダイニングやラウンジなどの共用部に、客室は快適さを重視して新築し、敷地内の庭園がそれらを包み込むように配置されている。「Azumi」は新しい宿のブランドで、海を渡って日本に根付いた海の民が名前の由来だ。海を通して様々な文化が行き交った、この土地の記憶をも継承し、島と共生することを目指している。島らしさが一番現れているのが料理だ。近隣の島々を中心に、瀬戸内や中国地方の素材をふんだんに使用した独創的なディナーが話題を呼んでいる。アカシア、あおさ、よもぎ、タコのタコスとメニューを見ただけでは想像がつかない。

「アカシアは天ぷらになっていて初めて食べました。シンプルだけど、この土地だからこその素材がおいしく味わえる、新しい発見でした。地元のみかんやオレンジのジュース、レモンピール入りアールグレイなど、柑橘の甘みと酸味が様々に楽しめるドリンクの豊富さも魅力のひとつ。自然とのつながりが食で感じられます」





かしゆか　テクノポップユニットPerfumeのメンバー。広島県出身。2022年７月27日にニューアルバム『PLASMA』が発売、８月よりアリーナツアー『Perfume 9th Tour 2022 “PLASMA”』を開催予定。https://www.perfume-web.jp

雪見障子から坪庭を望む。窓際には庭と同じレベルの石張りの縁側がある。国産の杉やヒノキを使用した22の客室（50〜70㎡）は全４タイプ。ほぼ同じデザインでシンメトリーな空間だ。

ディナーコースより、オーガニックレモンのデザートは季節メニュー。レモンスライスを喜界島の砂糖にたっぷりつけて食べると驚きの味わいに。瀬戸内の素材を生かしたフレンチベースの料理。

国産レモンの収穫期は通常12月から３月頃まで。自然農法を取り入れた生口島のレモン農園では夏頃までレモンの実が楽しめる。レモンの白い花が咲き乱れ、甘い香りに包まれるのはこの時期だけ。





おもてなしの中にある小さな絶景へ。

旅は景色と自然が目的で、沖縄にダイビング、北海道に流氷ウォークを体験しに行ったりと、アクティブなことが好きというかしゆかさん。しまなみ海道はサイクリストの聖地としても知られる場所だけに、自転車でゆっくりと、柑橘畑や潮の満ち引きで現れる砂浜、自然のままのビーチなど、この島らしい景色を巡ってみたいという。

「そこでしか見ることができない景色が好きなんです。夜景よりは星空、誰と行くかよりも、何を見に行くか。時間ができたら、すぐに予約して1人でも弾丸で出かけちゃいます。景色は時間や季節で変わっていくので、同じものはありません。その場所のその瞬間を捉えたいのかもしれません」

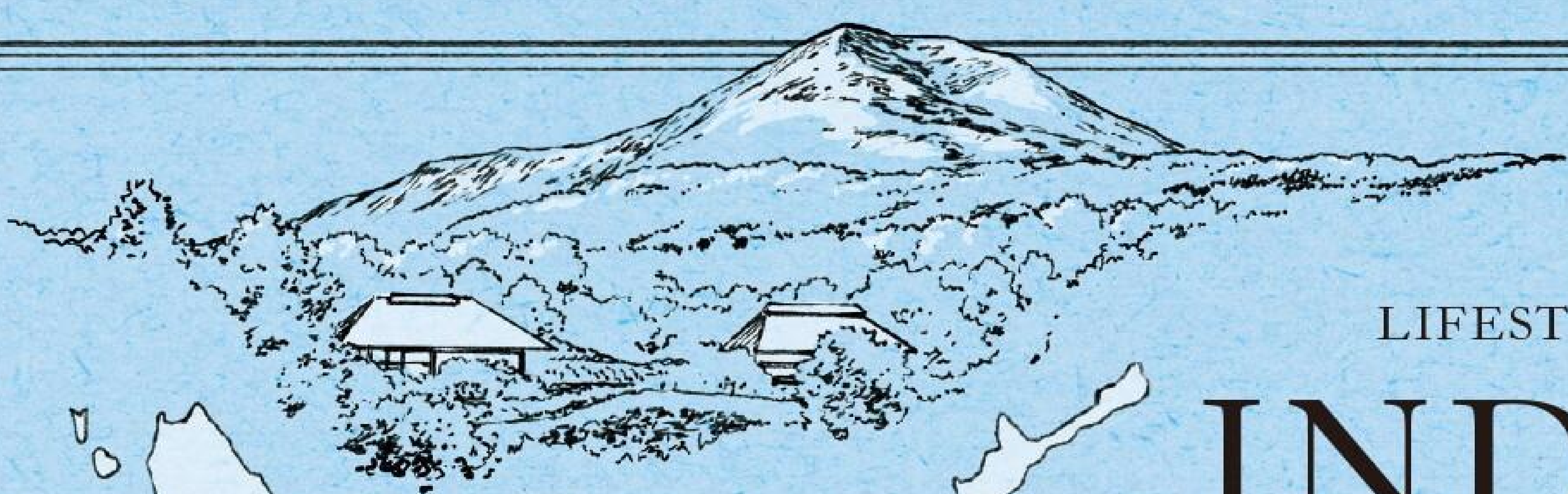
日中はアクティブに動くからこそ、宿に求めるのは静かにひとりの時間が過ごせること。〈Azumi Setoda〉の客室は木や石、土といった自然素材を使用した、和モダンの静謐な空間である。部屋から見えるのは小さな坪庭だ。かしゆかさんは窓際のソファに座って、日の光の移り変わりをのんびりと眺めていたそう。

「しっとりした日本らしい風景がありました。室内に余計なものがないのであえて何もせずに、デジタルデトックス的な感覚で、無音の時間を楽しみました。お風呂にお湯をためた時に漂うヒノキの香りも心地よかったです」

絶景は雄大な自然の風景だけでなく、小さな庭先や室内の光や香りの中にもある。エイドリアン・ゼッカが求める新たなラグジュアリーとは、そんな豊かさを感じられるおもてなしのことなのだ。



旧堀内邸の庭園がほとんど建物同様に残されていて、散策することも可能。ガラス張りのダイニング個室の周りには縁側のような通路が設えられている。日の光に輝く新緑がまぶしい。



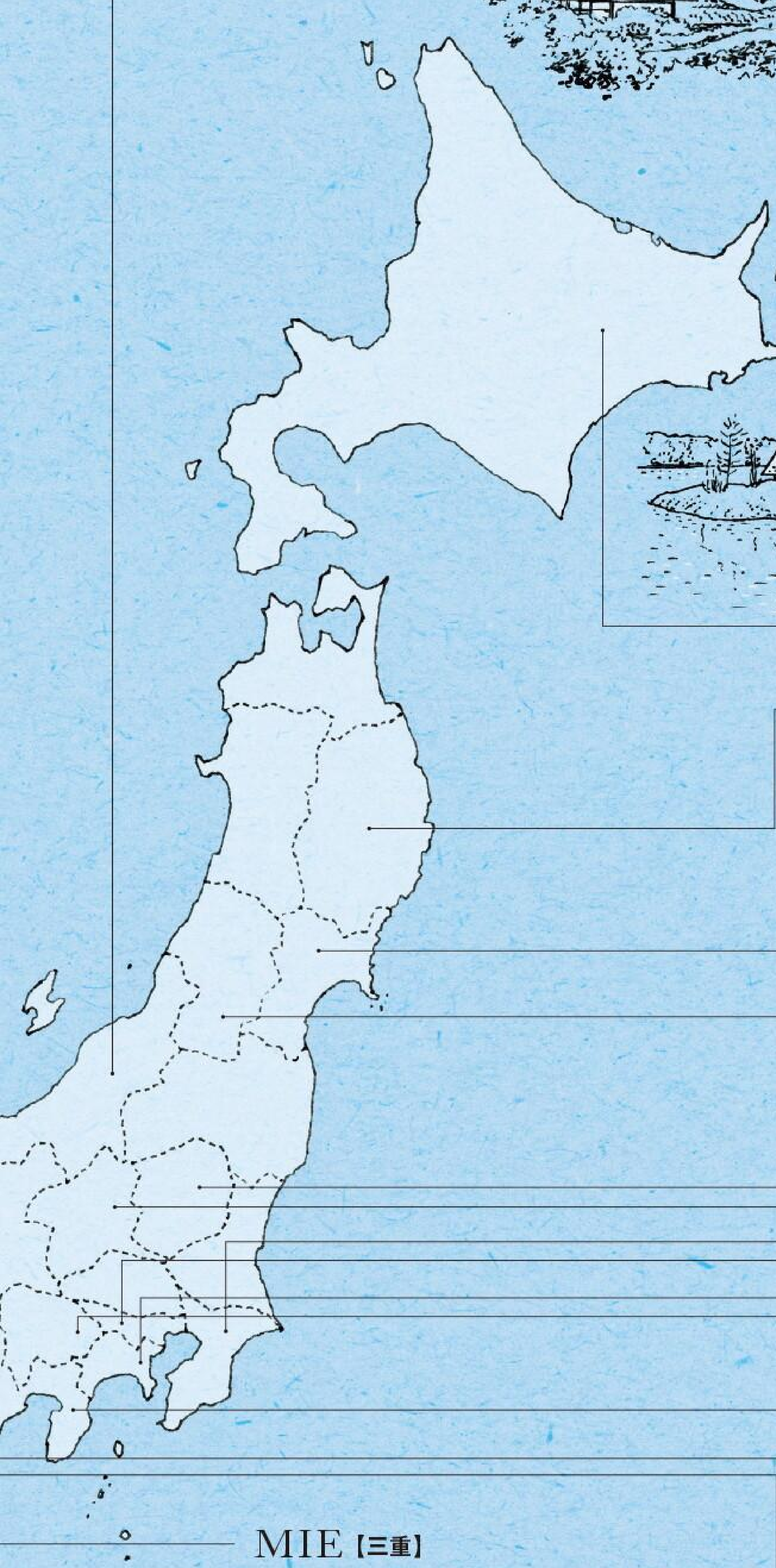
LIFESTYLE HOTEL

INDEX

日本全国、絶景に会える宿75。

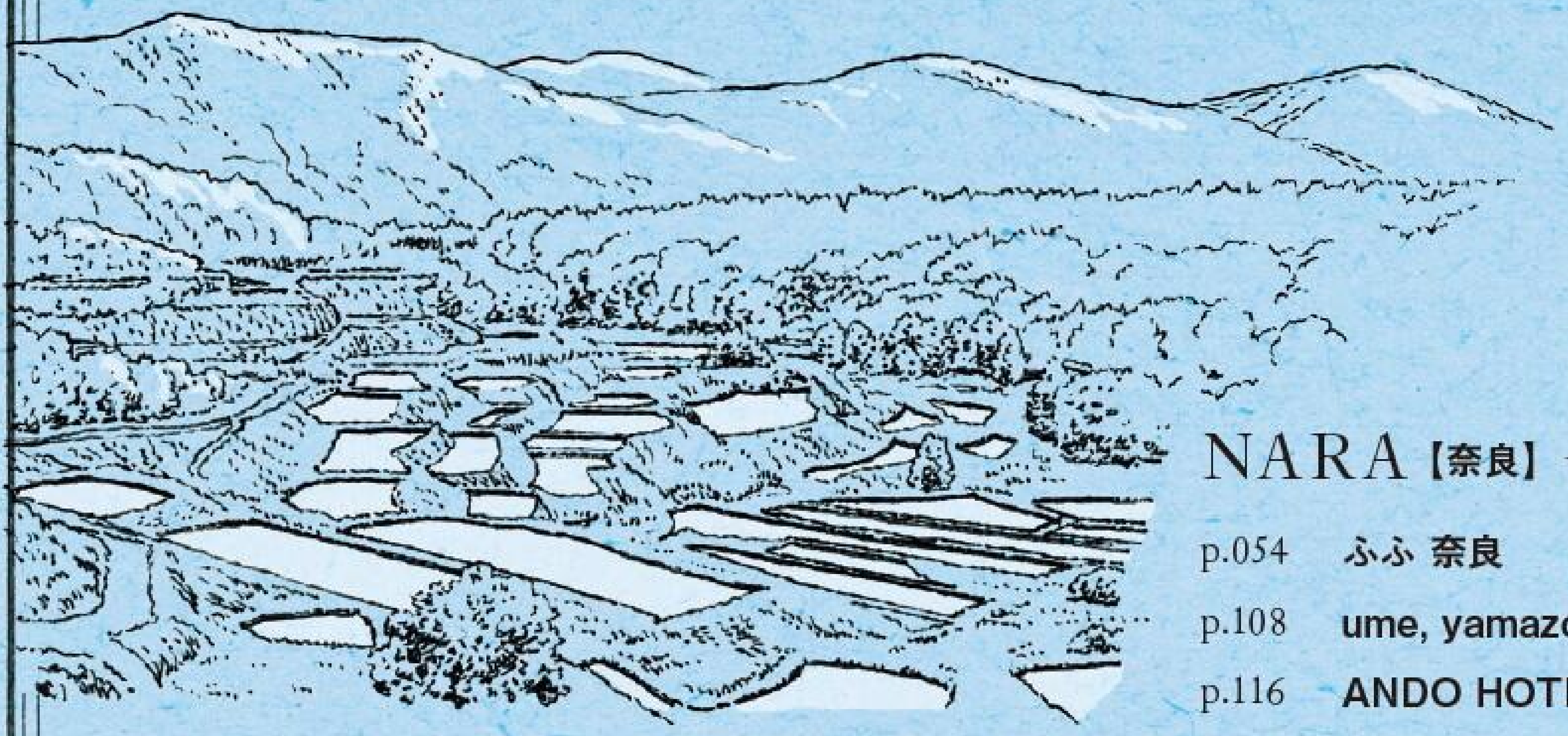
建築家が手がけた宿、一棟貸し、島宿、オーベルジュなど、
多彩なスタイルで、唯一無二の豊かな自然を体感できる、
絶景自慢の宿を紹介。山、海、島……あなたはどこへ行く?

illustration_Yoshifumi Takeda









NIIGATA【新潟】

p.050　Snow Peak FIELD SUITE SPA HEADQUARTERS
p.064　里山十帖 THE HOUSE IZUMI

TOYAMA【富山】

p.114　まれびとの家

ISHIKAWA【石川】

p.100　villa della pace
p.104　オーベルジュ オーフ
p.114　TAKIGAHARA CRAFT&STAY

NAGANO【長野】

p.046　ししいわハウス軽井沢 No.2
p.073　カプセルハウスK
p.113　Satoyama villa 本陣
p.113　THE HIRAMATSU 軽井沢 御代田
p.113　BYAKU Narai

KYOTO【京都】

p.109　moksa
p.115　ROKU KYOTO LXR Hotels & Resorts

NARA【奈良】

p.054　ふふ 奈良
p.108　ume, yamazoe
p.116　ANDO HOTEL 奈良若草山

OSAKA【大阪】

p.115　URBAN CAMP HOTEL Marble Beach

HYOGO【兵庫】

p.042　禅坊 靖寧
p.115　Nook The Peak
p.116　KAMOME SLOW HOTEL
p.116　SUGOMoRIリゾート生野高原

SHIMANE【島根】

p.082　Entô

HIROSHIMA【広島】

p.032　Azumi Setoda
p.084　ガンツウ

SAGA【佐賀】

p.109　御船山楽園ホテル

NAGASAKI【長崎】

p.117　Ocean Resort Nomon 長崎
p.117　平戸城CASTLE STAY 懐柔樽
p.117　ritomaru villa @ hatsuyama iki

OITA【大分】

p.049　クアパーク長湯
p.054　界 別府
p.055　COMICO ART HOUSE YUFUIN

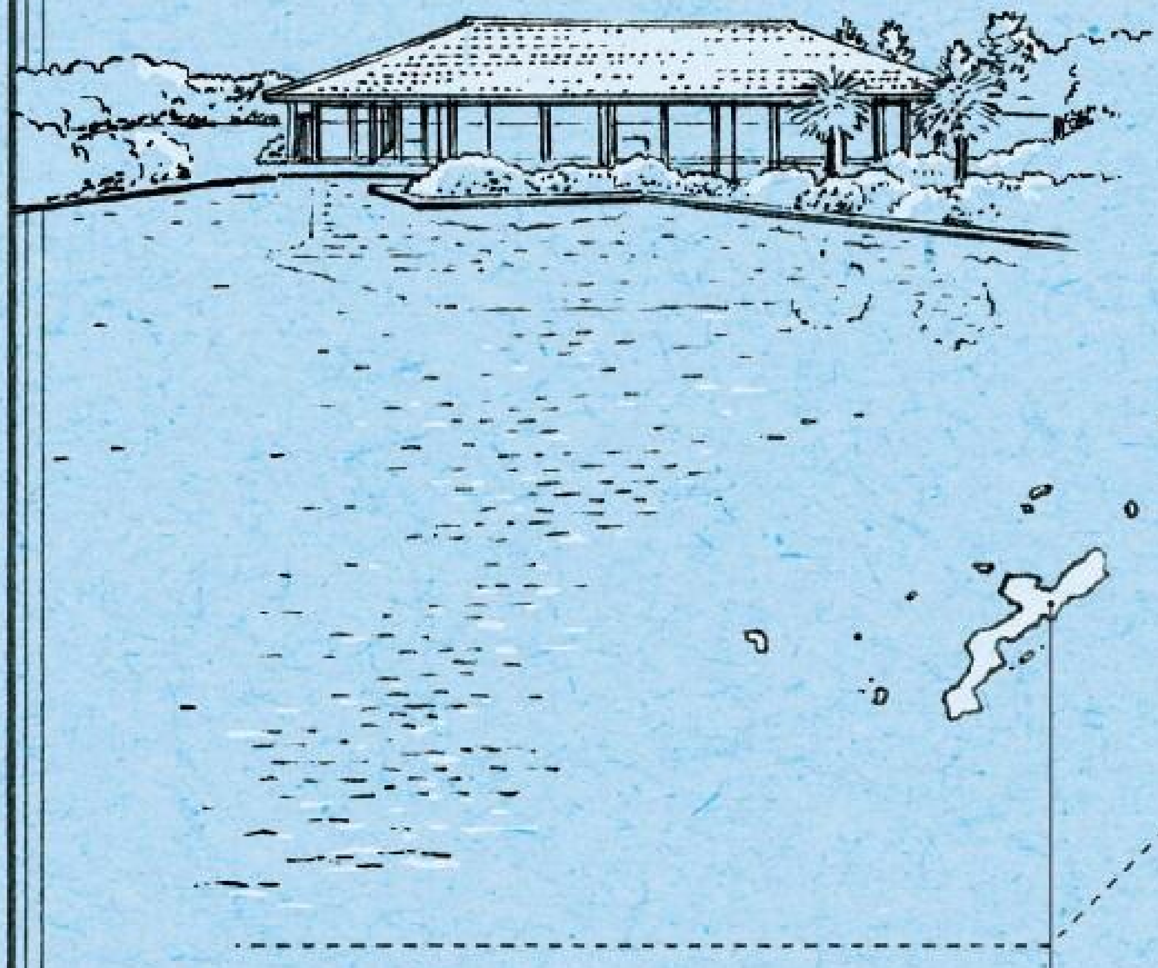
KUMAMOTO【熊本】

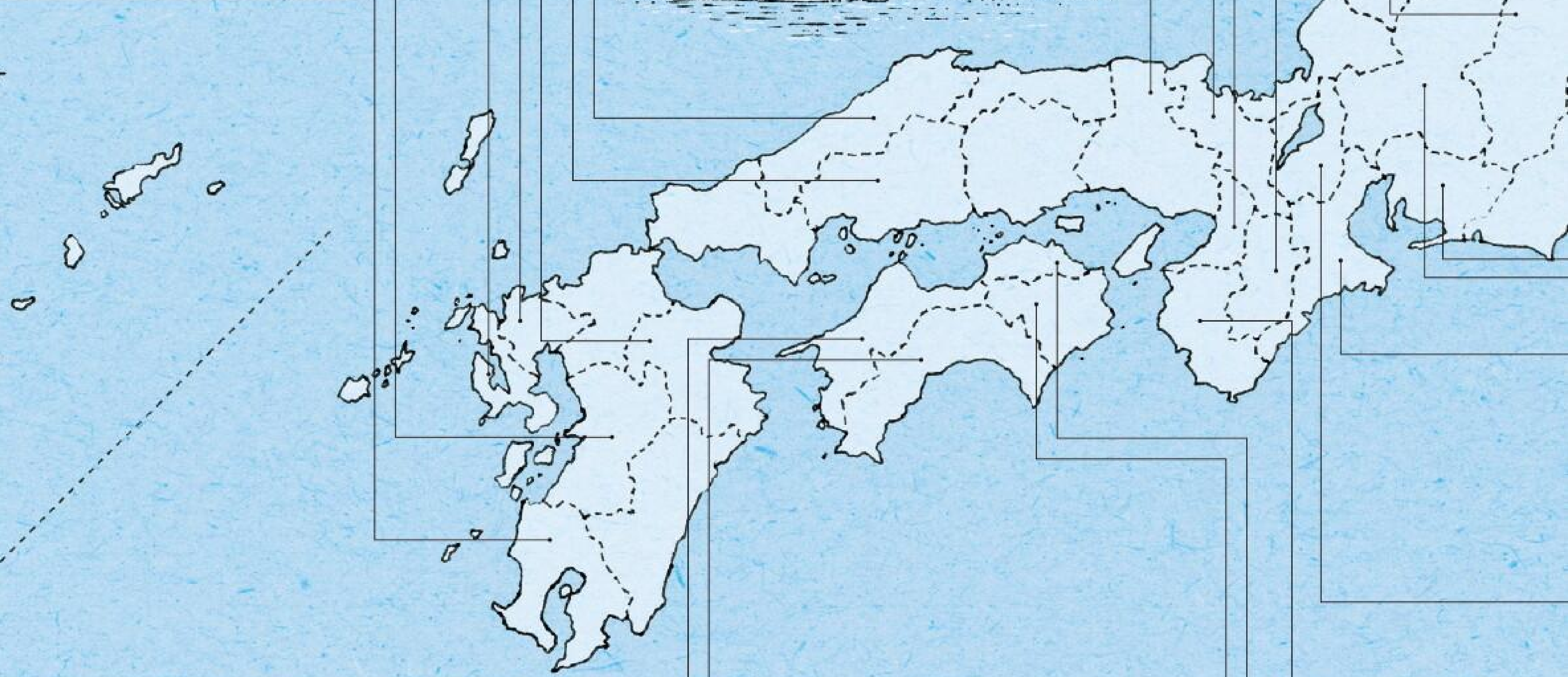
p.117　THE ACONCAGUA RESORTS

KAGOSHIMA【鹿児島】

p.117　界 霧島







OKINAWA【沖縄】

p.078　星のや沖縄
p.118　One Suite THE GRAND
p.118　ホテルアンテルーム那覇
p.118　MAKINA NAKIJIN
p.118　Villa VALIOSA ON THE BEACH

EHIME【愛媛】

p.073　アトリエオーハウス

KOCHI【高知】

p.116　TheMana Village
p.117　アシズリテルメ

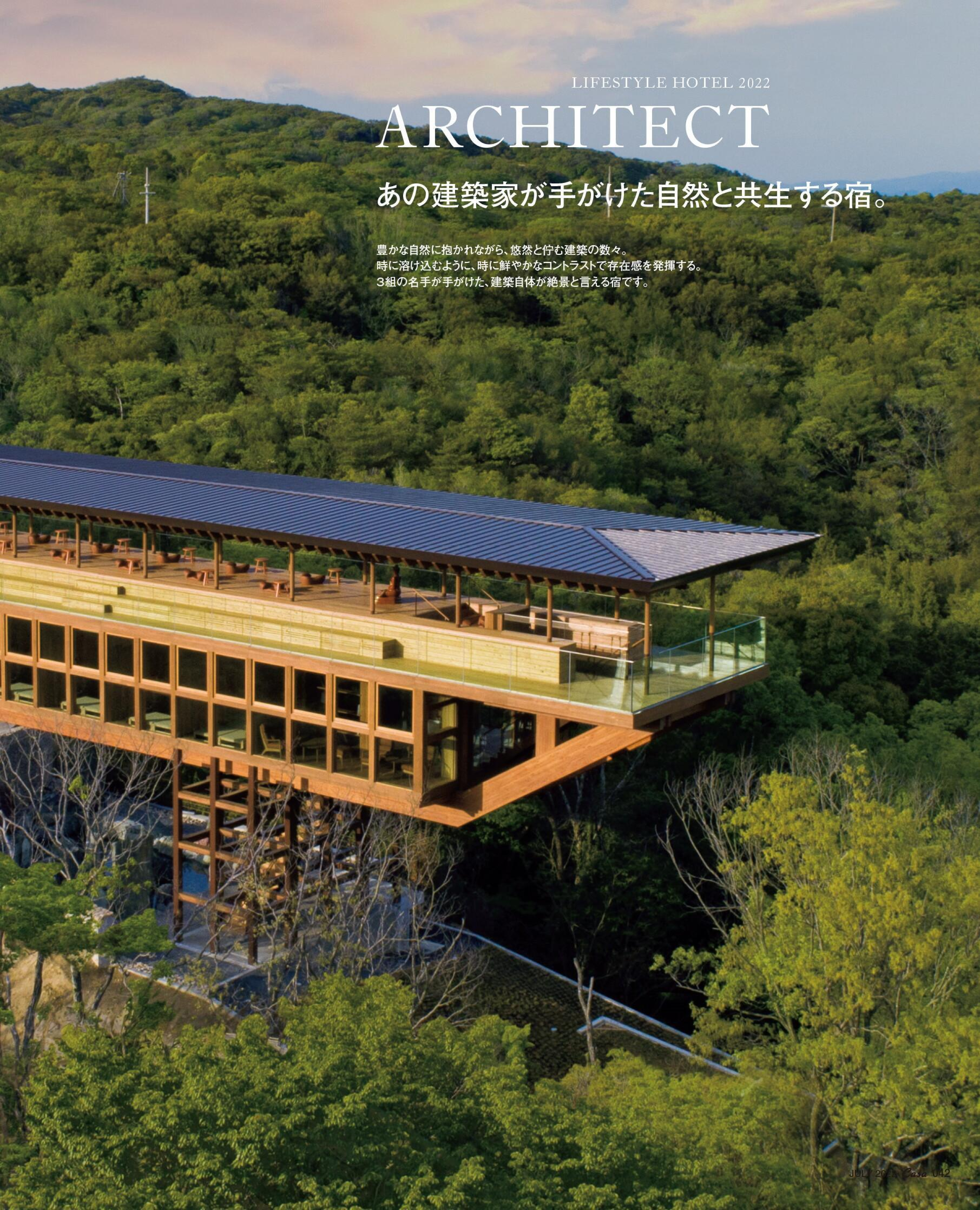
KAGAWA【香川】

p.076　直島旅館 ろ霞
p.116　讃岐緑想

TOKUSHIMA【徳島】

p.057　HOTEL WHY
p.087　篪庵

＊すべての情報や宿泊料は変動することがあります。表示している宿泊料金は、特別な表記がない場合、1名分1泊、税・サービス料込みの価格です。入湯税や宿泊税が別途かかる場合もあります。



LIFESTYLE HOTEL 2022

ARCHITECT

あの建築家が手がけた自然と共生する宿。

豊かな自然に抱かれながら、悠然と佇む建築の数々。
時に溶け込むように、時に鮮やかなコントラストで存在感を発揮する。
3組の名手が手がけた、建築自体が絶景と言える宿です。



ARCHITECT_1

SHIGERU BAN

坂 茂の自然環境の魅力を引き出す構造美。

この春、淡路島に誕生した森に浮かぶ空中座禅道場をはじめ、個性と居心地を兼ね備えた宿を続々と生み出す建築家・坂 茂。工夫に満ちた建築で、自然との一体感を体験してみよう。

text_Katsura Hiratsuka　editor_Ai Sakamoto

ばんしげる　1957年東京都生まれ。1985年坂茂建築設計設立。東京、パリ、ニューヨークを拠点に国際的に活動し、建築設計の傍ら災害支援にも取り組む。作品に〈ポンピドゥーセンター・メス〉ほか多数。慶應義塾大学環境情報学部教授。

今年４月、淡路島に誕生した〈禅坊 靖寧〉。深い森の上空に全長約100ｍの架構が突き出す雄大な建物。２階デッキの自然との一体感は格別だ。



兵庫｜淡路

禅坊 靖寧

森に浮かぶ木造建築で、自然との一体感を味わう。

photo_Yoshiaki Tsutsui

「禅デッキ」。構造の工夫で柱や梁を整理し、山の稜線まで見通しが利く。床は足触りのよいスギ材。表層を圧密加工した耐久性の高い無垢材を使用。鉄骨の柱には、すだれを巻いて馴染ませた。

2018年開業の〈ショウナイホテル スイデンテラス〉を皮切りに、ホテルや温泉施設などの〝泊まれる建築〟を続々と世に送り出す坂茂。その最新作は、森に浮かぶ「空中座禅道場」だ。

〈禅坊 靖寧〉は淡路島の北の玄関口・岩屋港から車で10分ほどの山間にある。急斜面の敷地を見て「一般的な工法で建てるのは難しい」と直感した坂は景色を活かし、かつ土地の造成などにかかる工事の負担を減らす、森の上空に建物を浮かべる構造を考えた。

それは全長およそ100mの架構が崖に突き出すように伸びる、スケールの大きな建物。木造フィーレンデールトラスというハシゴ状の構造形式を用いて実現させた。ハシゴを横に倒したような木のフレームで囲まれた部分に客室が収まり、その上に幅7・2m×長さ81mの長大な「禅デッキ」が広がる。ゲストはこのデッキから360度パノラマで森や空を眺めながら、ヨガや瞑想、食事、茶や書、薫香などの禅の思想を採り入れたさまざまな体験ができる。

坂が意識したのは「建築を自然と対比させながら、同時に自然に溶け込ませること」だという。

「西洋の岩の上に建つ古城などと近いあり方ですが、自然と対比する幾何学的な建物を置き、そのコントラストにより自然を引き立たせる効果を狙いました。〈禅坊 靖寧〉は外からの存在感は際立っていますが、その内部では建築の存在を忘れるほど自然と一体化する感覚になれると思います」

とくに「禅デッキ」では、周囲の豊かな自然との一体感を味わえ


3


2


1



客室フロアにあるサロン。構造体のたわみ防止のためスチールの筋交いが入っているが、本棚と一体化させて空間に溶け込ませている。家具は国産材を用いた〈飛騨産業〉のものを施設がセレクト。

る工夫が隠されている。
「内外を連続させるため、構造を工夫。具体的には屋根を支える188本の小梁の間に細いスチールの筋交いを入れ、小梁を束材としてトラスを形成することで、空間を分断する大梁をなくしました」

こうして獲得された見通しのよい大空間は、悪天候時以外は常に全面開放されている。リトリートチェアに座ると、風が身体に向かって流れ込み、鳥のさえずりや虫の声がダイレクトに聞こえてくる。また座禅ステージを周囲より1m高く上げたのも設計の妙。こうすると外周の手すりが視界から外れ、遠く山の稜線まで見通しが利く。

客室は宿坊をイメージしたもので一転してミニマルだ。「起きて半畳、寝て一畳」の精神に基づき一室のサイズは約5㎡の1人部屋、もしくは約10㎡の1〜2人部屋が基本。高さ3・3mの開口部が一面ガラス張りで、畳ベッドとコンパクトなデスクがある。景色を眺めながら籠もって一人の時間を楽しむこともできる。

森や空を感じながら瞑想や食事をし、身体と向き合う時間は格別。五感で絶景を楽しめる施設だ。

ZEN Wellness SEINEI
Awaji, Hyogo

2022年4月オープン。ヨガや瞑想、茶、書、香などの各種プログラムと旬の食材による食事が楽しめる体験施設。日帰り利用は11時から約5時間。季節によりナイトプログラムも。客室は日帰りでも利用可。●兵庫県淡路市楠本場中2594－5☎090・7801・4063。全18室。1泊2食＋体験プログラム付き42,000円〜。日帰り利用は1食付き23,000円〜。https://www.zenbo-seinei.com





1 紙管を天井に用いた廊下の両側にミニマムな客室が並ぶ1階。**2** 客室はシングルまたはツイン。水まわりは共同になっている。**3** 鉄骨造の柱脚に木造のフィーレンデールトラスを載せ、少ない柱で成立する構造を実現。柱脚の足元には、足湯ができる湯殿を設けている。**4** エントランスの大階段。**5** 食事は淡路産の野菜や山菜、粥や豆腐などを用いた「禅坊料理」。発酵醸造料理人・伏木暢顕の監修。「禅デッキ」で自然と共にいただく。



長野｜軽井沢

ししいわハウス軽井沢 No.2

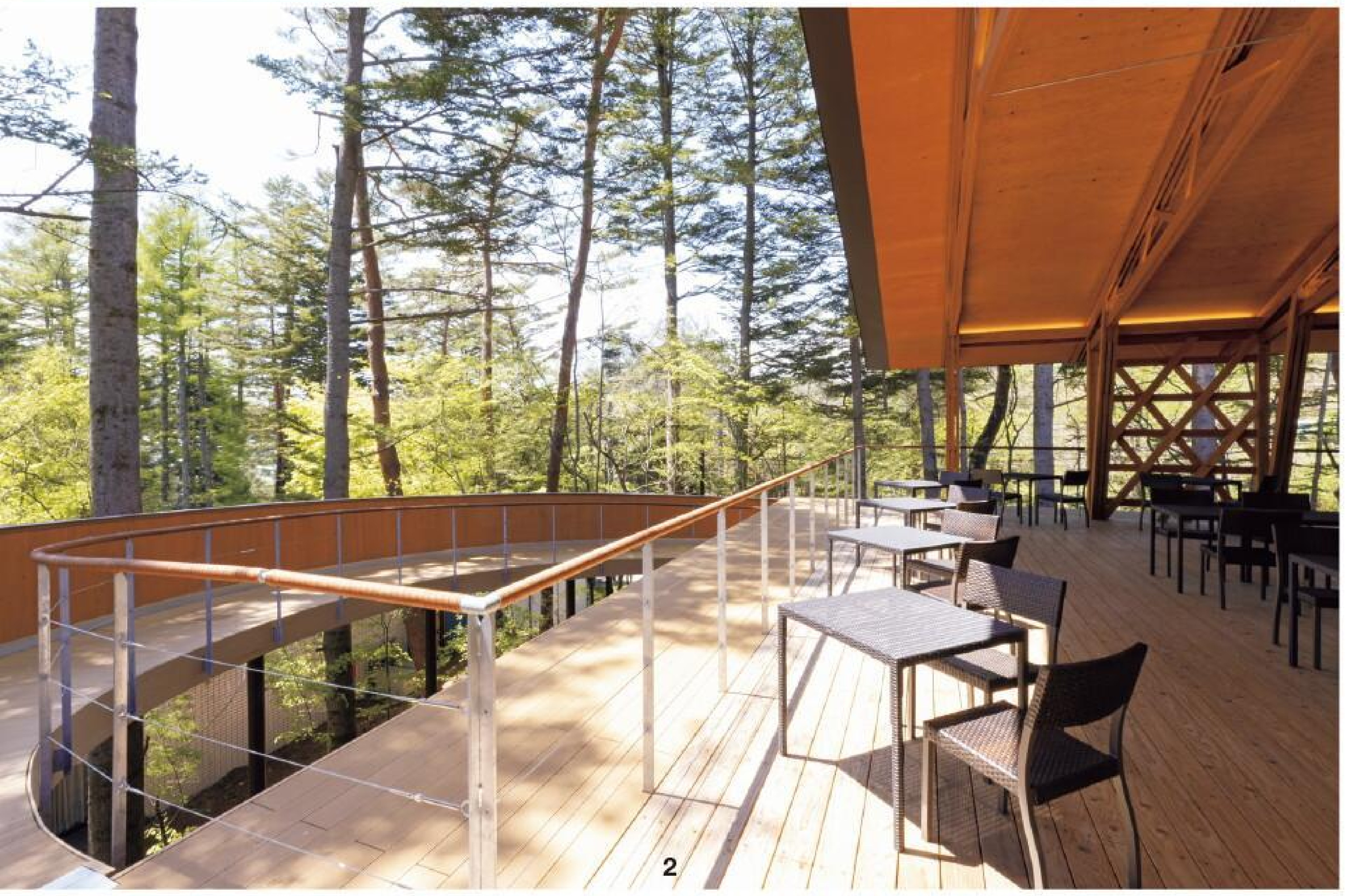
木の大空間と温もりを味わえる森の中のリトリートへ。

photo_Yoshiaki Tsutsui



上／屋根架構を外からも見通せるオープンなレストラン。下／レストラン内観。坂デザインの紙管を用いた家具が並ぶ。三角格子状の面は耐力壁。右奥はシガールームを併設したバーで、シングルカスクのウイスキー、ブルゴーニュやボルドーのユニークなワインセレクションなどを提供する。





1 ヒノキの浴槽が仕切りなく置かれた客室。窓越しに緑がのぞき開放感がある。客室はキングとツインから選べ、ヘッドボードのテキスタイルは部屋ごとに異なるデザイン。2 森と一体化したテラスとスロープ。3 レストランへのアプローチは、大空間と対照的に細い。格子状の壁には木と馴染む配色の木や革、鏡などを張った。





スロープ見上げ。ランドスケープとの一体感をもたらし、道路からのバッファとしても機能する。金属製の手すりには布テープを巻いて馴染ませた。

〈しいわハウス〉は建築家がデザインする自然の中のリトリートだ。2019年軽井沢に開業した、同じく坂 茂設計の〈No.1〉に隣接する〈ししいわハウス軽井沢 No.2〉がこの6月1日にオープンした。

建物は木造で、1階に客室12室、2階に完全予約制でビジター利用も可能なレストランを完備。レストランフロアは間口12m×奥行き26mの無柱空間で、森に大きく開く。薄板を積層した木材製品LVLを組み合わせたトラス構造による軽快な大空間を実現している。

ここで坂が大事にしたのは、建築と外部環境との一体化だ。

「大きなテラスを介して内外が連続する、自然との一体感のあるレストランとしました。さらに建物とランドスケープを併せて体験できるように、空中のスロープを計画しています」

レストランとテラスの間にある大きなガラス建具はスライドさせて暖炉裏に収納可能。建具を開くと室内にいながら森から風が流れ込み、鳥のさえずりが聞こえてくる。1階エントランスと2階テラスを結ぶスロープでは、建物を半周しながら森を空中散歩するような感覚が味わえる。

客室はすべて20㎡の同プラン。全体を木で仕上げた温かみのある室内にベッドやベンチ、小さなテーブルなどが造り付けられた心地よい空間だ。特色は部屋の中にヒノキのバスタブが鎮座すること。〈No.1〉で好評だった方式を全室に活用したもので、「限られた面積の客室でも広々と、気持ちよくお風呂に入りたい」という坂の思いが込められている。

「木は構造にも仕上げにもなる万能な材料」と坂は言う。ダイナミックな構造美から身体になじむ温もりまで、幅広い木の魅力をじっくり味わえる宿が完成した。

Shishi-Iwa House Karuizawa No.2

Karuizawa, Nagano

2022年6月オープン。レストランは、朝は宿泊客専用で、ランチとディナーはビジター利用できる(完全予約制)。隣接して西沢立衛設計の〈ししいわハウス軽井沢 No.3〉が年内に、箱根に妹島和世による〈ししいわハウス 箱根〉が23年に開業予定。●長野県北佐久郡軽井沢町長倉2147－768 ☎0267・31・6658。全12室。2名までの利用で1室49,280円～。https://www.shishiiwahouse.jp



2018年に開業した〈ショウナイホテル スイデンテラス〉は、坂 茂が初めて手がけたホテル。水田と調和する木の建築で、水盤に建物と空が映り込むこの風景は山形・庄内平野の新しいシンボルだ。

山形｜鶴岡

ショウナイホテル スイデンテラス

水田に浮かぶホテルで、自然の恵みを体感する。

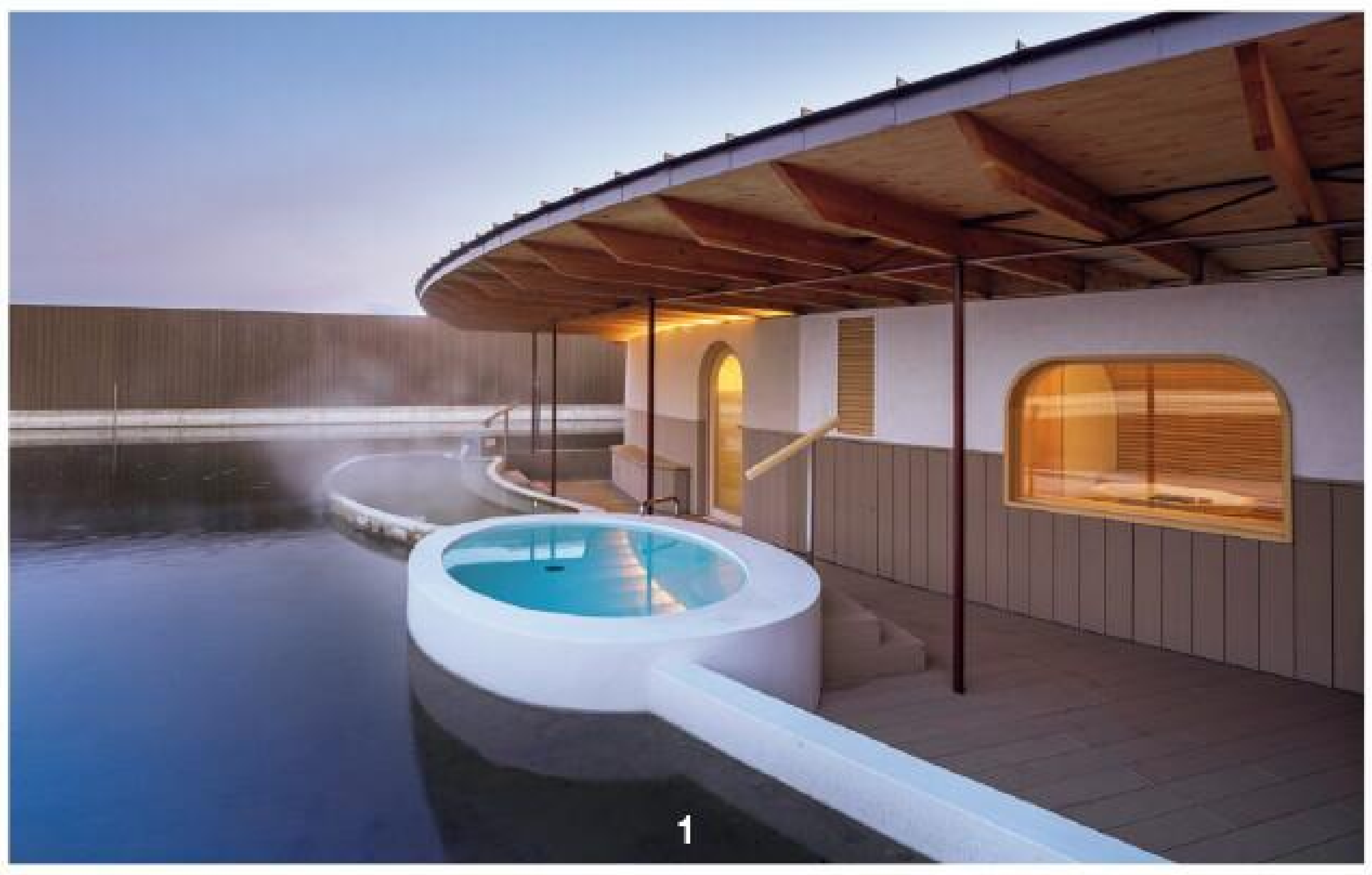
山形県庄内平野の水盤に浮かぶように建つホテル。敷地を見て「水田の風景こそが宝」と感じた坂は、農地転用が予定されていた水田をあえて残し、その風景と調和する木造建築を設計した。中心にあるのはギザギザ屋根が印象的な共用棟。コンクリートの柱で水田に浮かべるかのように床を持ち上げ、集成材を蛇腹状に折り曲げた折板屋根で大空間を覆う。ゲストはここを経由し、ブリッジで客室棟やスパ棟に渡る。

客室棟は木造で、119室を2層に抑えて配した。スパ棟は木造ドーム屋根を持つ開放的なつくり。2つの温泉に加え、2020年に「月白の湯」、21年にサウナが坂の設計で新設されている。田んぼと木の建築に抱かれ、自然の恵みを体感できるホテルだ。

SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE
Tsuruoka, Yamagata

2018年オープン。バイオベンチャーなどが集積する鶴岡サイエンスパークのシンボル的存在。宿泊機能のほか、レストラン、ショップ、地下1,200mから汲み上げた源泉かけ流しの温泉、ライブラリーなどを備える。約2,000冊の選書はBACH幅允孝が担当。●山形県鶴岡市北京田下鳥ノ巣23－1☎0235・25・7424。全119室。朝食付き9,800円～。https://www.suiden-terrasse.yamagata-design.com

©P.Hirai





1 3か所ある温泉の1つ「月白の湯」。意匠にも力を注いだ露天風呂やサウナでリラックスできる。サウナの中には紙管を模したベンチも。**2** 田園ビューの客室。

photo_Keisuke Fukamizu

栃木｜那須

アートビオトープ スイートヴィラ

庭先に流れる渓流の音を客室で楽しめるリゾート。





1 室内は地形を生かしたスキップフロア。幅5.4mの開口部を通じ、内外がシームレスに連続する。**2** テラスにあるバスルーム。2面開放により半露天になる。一部の棟の擁壁には造成の際に出た石が用いられている。**3** 渓流に面して連なるコテージ。周囲の景観に馴染むよう、木材が多用されている。



自然と融合するリゾート〈アートビオトープ〉内に2020年オープン。約1万6000㎡の広大な敷地に14棟15室の木造平屋建てのコテージが点在する。石上純也設計のボタニカルガーデン〈水庭〉に樹木が移植され、敷地が更地に近い状況であったことから、坂はその両側を流れる2本の小川に着目。地形の傾斜を生かし、渓流を間近で楽しめるように各棟を配置した。

客室はスキップフロアで62・5㎡以上が確保されている。構造的な工夫により屋内外が途切れず連続。さらに奥行き3mのテラスには2面を開放できるバスルームが設置されているので、せせらぎを聞きながら入浴することもできる。

Art Biotop Suite Villa
Nasu, Tochigi

2020年オープン。客室は2タイプで、マウンテンビューの1棟のみがコネクティングルームになっている。バリアフリー対応やペット可の部屋も。敷地内には気鋭のシェフが腕をふるうレストランも併設している。施設全体のグラフィックは原研哉が担当。●栃木県那須郡那須町高久乙道上2294－5☎0287・74・3200。全15室。1室2名利用で2食付き62,920円～。https://www.artbiotop.jp

大分｜竹田

クアパーク長湯

自然環境と構造美に囲まれて、温泉を楽しむクアハウス。



1 長湯温泉のはずれ、芹川沿いの敷地にドーム屋根で覆われたクアハウス、三角屋根のクアホテルなどが点在する。**2** クアホテル内観。構造となるパネル同士の隙間にベッドや棚が収まる合理的な構成だ。**3** 蛇行しながら延びる歩き湯。縁に腰掛けたり、くぼみで休んだりすることもできる。

炭酸泉で知られる大分・長湯温泉にできた温泉複合施設。クアハウス、レストラン、ホテルが連なる。クアハウスは1・8mの丸太4本を1ユニットとし、互いに支え合うよう組み合わせたレシプロカル構造のドーム屋根が特徴。1階は水着で入るバーデゾーンで、半屋外に長さ50mの歩き湯がある。2階には男女別の浴室があり、ドーム屋根に包まれた明るく開放的な環境で入浴できる。

ホテルは紙のハニカムボードを合板で挟んだパネルをフレームとした工法。レストランは柱や壁に紙管が用いられた木造だ。自然の中でくつろぎながら、坂による各種の建築スタイルを楽しめる。

KUR PARK NAGAYU
Taketa, Oita

2019年オープン。世界的にも珍しい自然炭酸泉で入浴や運動ができる施設。坂が考案した、身体の線が出にくいオリジナル水着のレンタルもでき、50mの歩き湯に加え飲泉場、露天風呂、ジャグジーなども楽しめる。日帰り利用やレストランのみの利用も可能。●大分県竹田市直入町長湯3041－1☎0974・64・1444。全14棟。1泊2食付き16,000円～。https://www.kur-nagayu.co.jp





 photo_Satoshi Nagare (Art Biotop Suite Villa), Masanori Kaneshita (KUR PARK NAGAYU)



ARCHITECT_2

KENGO KUMA

隈研吾の和の素材と土地の風土が呼応する宿。

木や石、紙や土など、日本古来の和の素材を巧みに用いて
その土地ならではの建築を生み出す隈研吾。
多彩なアプローチで自然と融合する絶景宿をご紹介します。

くまけんご　1954年生まれ。建築家。東京大学特別教授・名誉教授。2019年11月竣工の〈国立競技場〉や20年３月開業の〈高輪ゲートウェイ駅〉、スコットランドの美術館〈V&A Dundee〉などの設計に携わる。



新潟｜三条

Snow Peak FIELD SUITE SPA HEADQUARTERS

薪をダイナミックに取り込んだ野性味のある建築に泊まる。

photo_Satoshi Nagare　text_Akiko Miyaura

Snow Peak FIELD SUITE SPA HEADQUARTERS
Sanjo, Niigata

2022年４月オープン。新潟県三条市のスノーピーク本社敷地内にある複合リゾート施設。●新潟県三条市中野原456ー1。客室「Villa suite｜Earth」１室２名220,000円〜、「Villa junior suite｜Forest」「Villa junior suite｜Snow」１室２名121,000円〜。モバイルハウス「住箱-JYUBAKO-」１室２名42,900円〜。10時〜21時の間に利用可能な日帰り入浴は、1,600円（オープニング価格）。

眼前にそびえる粟ヶ岳の山並みに沿うようデザインされた、ダイナミックな屋根が特徴的。施設全体でナラの木15,000本分の薪を使用。３種の長さに切り、緻密な計算によって規則的に配置した。

アウトドアブランド・スノーピークが本社を構える自然豊かな新潟の地に、複合リゾート施設〈Snow Peak FIELD SUITE SPA HEADQUARTERS〉がオープン。この設計を手がけたのが隈研吾だ。広大な敷地が擁するキャンプ場の存在が、今回の設計の鍵になった。

「建築という大きな塊でありながら、キャンプ場という自然な場に、いかに近づけるかが設計の要点でした。またスノーピークが目指すのは都市生活の延長線上にあるリゾートではなく、野生に帰れる場所。ゆえに、普通の建築にはない野性味を持たせたかったのです」

そのイメージを具現化するために、隈が建物の主役として用いたのがキャンプに不可欠な薪。屋内外の軒下に薪を並べることで内と外、自然と建物がシームレスにつながる空間を作り出した。薪の持つ素朴で荒々しい雰囲気が、隈の目指す野性味のある建築を体現するのに一役買っている。

本リゾートで、隈が特にこだわったと話すのが日帰り入浴も可能な温浴施設だ。

「〝お風呂っぽさ〟をなくすこと。すなわち、水と石だけというシンプルな構成にしようと試みました」

言葉通り、主役の内風呂は、余計なものを排したシンプルなデザイン。フラットな四角い箱に湯がゆらゆらと揺れ、水面に外の自然が映り込む。壁や床、洗い場には独特な模様を持つダークな色調の



「Villa suite | Earth」はキッチン完備。デザイン家電や燕三条の金物アイテムが使用できる。

建築の存在が消えるぐらいになればいい。



2棟ある「Villa junior suite」は50㎡と、ゆったりくつろげる広さ。室内には〈アルフレックス〉の家具がセンスよく並ぶ。全面ガラス張りで、手が触れられそうなほど自然との距離が近い。

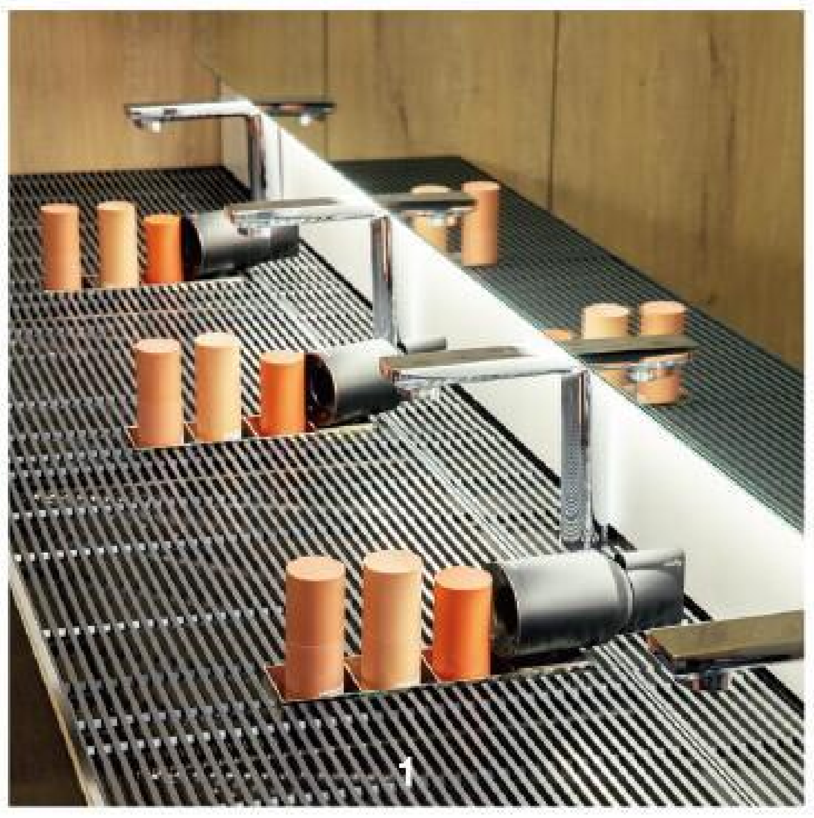
石を使い、スタイリッシュな空間に仕上げた。そこに加わる〈タイム アンド スタイル〉の木のプロダクトが、水と石の世界にほどよい温かみをもたらす。特筆すべきは天井から床までを覆う全面ガラスからの眺望。日本三百名山の一つである粟ヶ岳や壮大な大地など、贅沢な自然が望める。

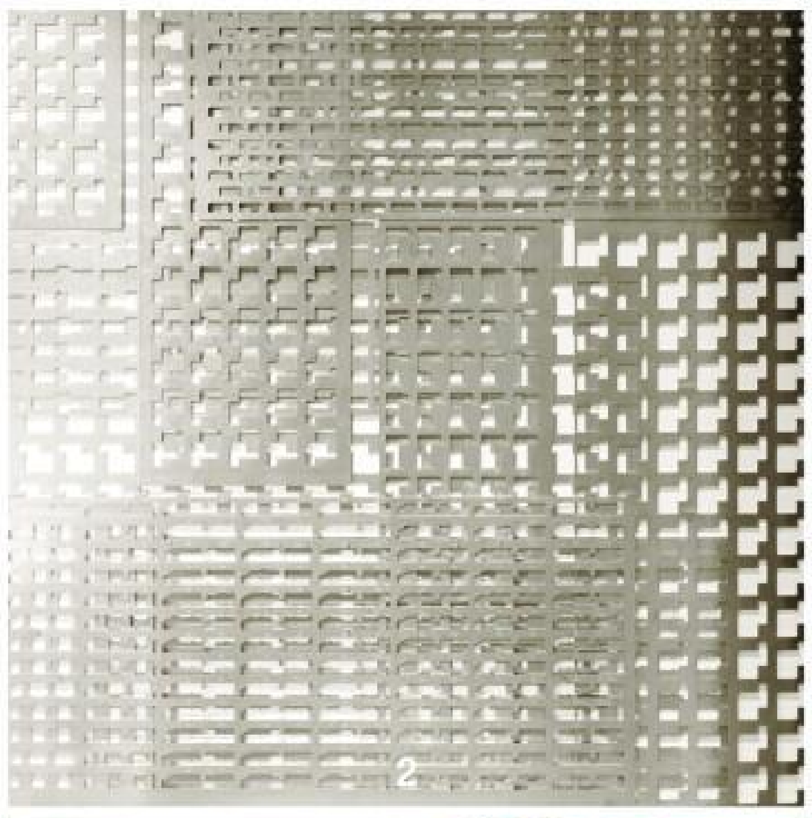
　併設されたレストランでは、隈が大切にした土地特有の〝場所性〟を垣間見ることができる。例えば、現地の藁と炭を混ぜた素材で塗った左官壁や、建設中に出た赤土と地元・燕三条の産業で使用するステンレスを混ぜて作ったカウンター。どれもが場になじみながらも存在感を示している。

　温浴施設に隣接するのが、ヴィラ3棟が並ぶ宿泊エリア。この軒下にも薪を配し、施設一帯に連動感を持たせた。ガラス張りの室内は独特な削り跡を残す名栗(なぐり)仕上げのフローリング、三条の雪景色をイメージした和紙など質感のある素材を取り入れ、五感で楽しめる空間になっている。隈はこう語る。

「触る、匂いをかぐ、足で踏みしめる。触覚で自然を感じられるのが、これからの豊かな建築。都会では忘れがちな時間の流れや気温なども、ここではビビッドに伝わってくる。移ろう季節や自然と向き合うほど、自分の建築の存在が消えるぐらいになればいいのです」

　目の前の自然に溶け込む感覚を体験できるヴィラは、まさに野生に帰れる場所と言えるだろう。







1 パウダールームエリアの洗面台は、隈建築らしいルーバーのデザイン。**2** トイレの壁面デザインには、燕三条の金属製品を作る過程で出た廃棄前のステンレス板を活用。**3** 館内にある家具は特注したものも。こちらは〈Restaurant雪峰〉のためにデザインされた、左官仕上げのテーブル＆チェア。



春の新緑、夏の太陽、秋の紅葉、冬の銀世界と移りゆく季節を感じられるスパ。自然をダイレクトに味わえる露天風呂、キャンプギアブランドらしく焚き火を囲むような空間にデザインされたサウナも。

奈良｜高畑

ふふ 奈良

奈良公園の一角に現れた自然に抱かれる現代数寄屋。

奈良公園の一角に建つ〈ふふ 奈良〉は、奈良に受け継がれる意匠をちりばめた現代数寄屋の宿だ。「春日山の野趣あふれる自然と、中世の庭園遺構が残る奈良公園内。そこに奈良の歴史風土に根差した大和張り、奈良格子などで構成された〝負ける建築〟を置き、野趣あふれる庭を設え、現代の〝庭屋一如〟を体現しました」ランドスケープアーキテクト・宮城俊作による庭は小豆島の石と植物で構成され、野趣と洗練を備える。客室棟のそばに広がるのは、2019年に復元された瑜伽山園地。美しい自然と受け継がれる伝統。そこに身をゆだね、ゆるりと過ぎる奈良時間を体感したい。

FUFU NARA JAPAN
Takabatake, Nara

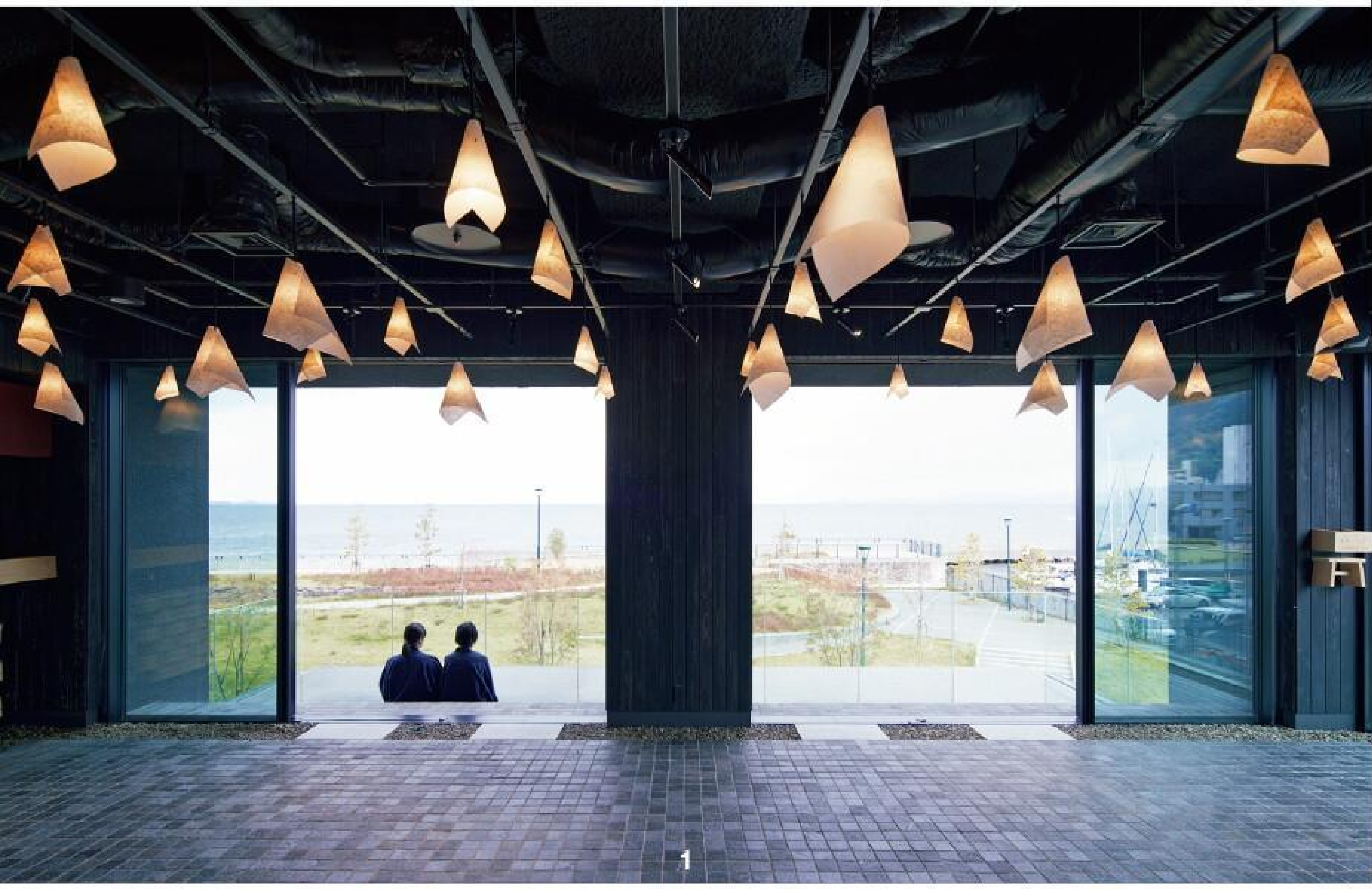
2020年6月開業。奈良公園の敷地内に位置する。5タイプの客室すべてが露天風呂付きのスイートで、70㎡超の広さを持つ。〈Spa by sisley〉、〈Bar 蓮〉も備える。夕食は奈良の食材を生かした日本料理もしくは鉄板焼きのフルコースを。近鉄奈良駅から車で約5分。●奈良県奈良市高畑町1184ー1☎0570・0117・22。全30室。1室2名利用で2食付き38,650円〜。https://www.fufunara.jp





1〝座する〟がテーマの1階にある掘り込みリビングの「ふふラグジュアリープレミアムスイート」。2 個室が基本のレストラン〈滴翠〉の空間でも庭屋一如を感じさせる。3 石と木、土、水で構成された中庭。手前の石組みは土との狭間に小さな緑が顔をのぞかせている。





1 ロビー横の足湯。早朝は絶景の朝日を見る宿泊者で賑わう。2 血の池地獄の「赤」をイメージし、柿渋色に染められた客室。朝日が昇ると部屋中が溶岩台地のような赤色に。3 温泉の大浴場。「湯口もひとつの建築物」として考えられた屋根付きの湯口も隈のこだわりの一つ。





大分｜別府

界 別府

別府湾の水平線を絵のように切り取る。

温泉宿で静かな時間を過ごすのも良いが、隈によると「温泉旅館の本質はそぞろ歩きできること」だという。別府湾の海沿いに面した〈界 別府〉を訪れると、カラン、コロンと浴衣姿で館内を巡るゲストの楽しげな声が聞こえてくる。宿が目指すのは「ドラマティック温泉街」。和紙のちょうちんが照らす石畳の路地、共同の足湯、別府の名産品を集めた土産店など、宿の中に温泉街を再現した。

オーシャンビューの客室からは水天一碧の眺めが広がる。壁面は隈が別府の名所「血の池地獄」から着想したという鮮やかな柿渋色に。温泉街に逗留できる、隈の仕掛けがちりばめられている。

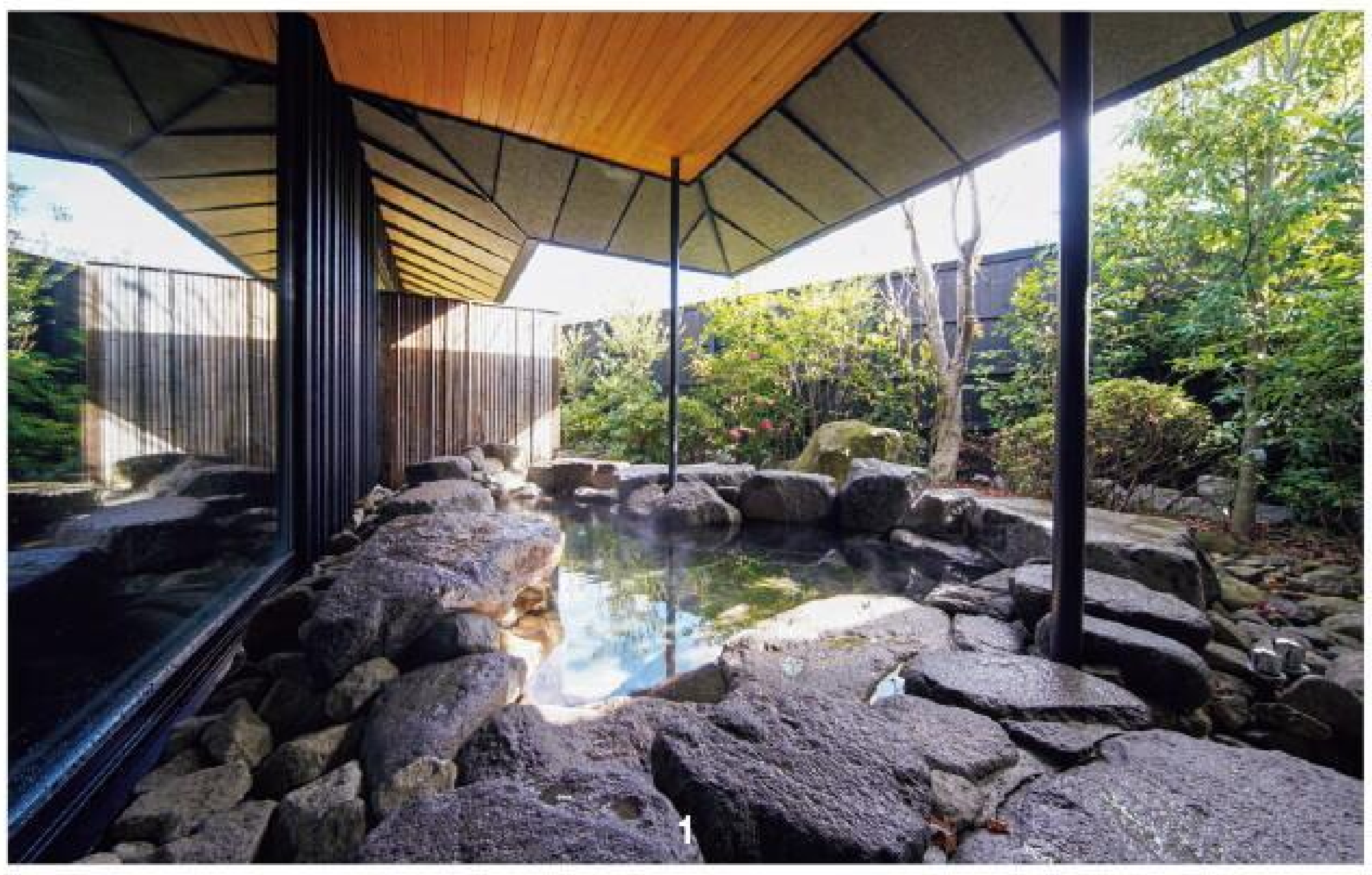
KAI Beppu
Beppu, Oita

2021年7月オープン。星野リゾートの温泉旅館ブランド「界」の18施設目。別府の名所を模したデザインが随所に施される。滞在中イベントも催されるため、15時チェックインがおすすめ。全70室。JR別府駅より徒歩10分。●大分県別府市北浜2ー14ー29☎0570・073・011（9時30分〜18時）。1室2名利用で2食付き35,000円〜。https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/kaibeppu/

photo_Makoto Ito (FUFU NARA JAPAN), Yoshikazu Shiraki (KAI Beppu)　text_Mako Yamato (FUFU NARA JAPAN)



「土」棟の２階寝室。窓から、由布岳と連なる山々のパノラマが広がっている。天井と建具には繊維が透ける阿波紙を貼り、土と繊維で包むことで侘びた庵のような空間に。





1「竹」棟の露天風呂。変わるものと変わらないものを対比する日本庭園の作法に沿って、木や水と、岩を用いた。**2** 数寄屋造りの各棟が山に向かって雁行する。

大分｜由布

COMICO ART HOUSE YUFUIN

由布院の里山と溶け合う、一棟貸しの宿。

由布院の現代美術館〈COMICO ART MUSEUM YUFUIN〉に隣接する、一棟貸しのプライベートな宿。建物は素材が異なる「土」「竹」の2棟に分かれている。「土」は藁スサを混ぜた土壁を基調とし、土と和紙の繊維で包まれた侘びた庵のような空間。「竹」は表面を炙った煤竹が張られた壁面や、杉の枌板を職人が編み込んだ網代張り天井がゲストを迎える。2棟とも外壁には美術館と同じ黒い焼杉が張られ、山に囲まれた由布院の深い緑を引き立てている。各棟は隣接する美術館とあわせて「ひとつの小さなムラ」のような、ほどよい距離感で佇んでいる。

由布岳を切り取ったかのようにデザインされた露天風呂に浸かりながら、村の文化と現代建築との出会いを味わいたい。

COMICO ART HOUSE YUFUIN
Yufu, Oita

2021年10月オープン。由布院駅から徒歩９分。●大分県由布市湯布院町川上2995ー1。宿泊棟は全２棟で各棟１日１組限定。竹棟（２名まで）88,000円、土棟（２～４名まで）132,000円～。それぞれ地元産の食材を使った朝食も付けられる。滞在中は最大２回まで、隣接する隈研吾設計の美術館〈COMICO ART MUSEUM〉を無料で鑑賞できる。https://camy.oita.jp/cahy

photo_©NHN JAPAN Corp. (COMICO ART HOUSE YUFUIN)　text_Housekeeper

ARCHITECT_3

HIROSHI NAKAMURA



中村拓志が手がけた、土地の記憶に寄り添う宿。

建築が建つ場所の個性や、そこに暮らす人々の営みを丁寧に紐解き、
オリジナリティあふれるデザインへと昇華する建築家・中村拓志。
豊かな自然に恵まれた2つの最新ホテルでもそれは発揮されていました。

photo_Keisuke Fukamizu (KAI Poroto), Koji Fujii/TOREAL (HOTEL WHY)
text_Ai Sakamoto

北海道｜白老

界 ポロト

北の大地に佇む湖畔の宿で、アイヌ文化に触れる。

北海道白老(しらおい)町の南東に位置するポロト湖の畔。かつてアイヌ民族が暮らした地に、今年1月開業した。42の客室が入る客室棟と、「△湯(さんかくのゆ)」「○湯(まるのゆ)」の2つの温泉施設で構成。設計に際し、中村拓志が意識したのはアイヌ文化へのリスペクトだった。「アイヌの人たちの自然観や建築様式をいかに現代建築に取り入れるかを考えました」と言う。

その意図が特に表れているのが、とんがり屋根の「△湯」。アイヌ伝統の三脚構造を用いた「カシ（野営小屋）」を寄せ集め、ひとつの「湯小屋」を作っている。

「狩猟の際などに利用する仮設建築のスタイルのおかげで、自然とより共存する、サステナブルな佇まいができたと思っています」

一方、客室棟には北海道を代表する木、白樺約570本が木立のように配され、アイヌ民族ゆかりの作家によるアートが空間を彩る。湖を身近に感じるよう、町や漁協に協力を仰ぎ、湖水を敷地内に引き込んだという逸話も中村らしい。

「ぜひ露天風呂につかって、湖との一体感を感じてほしいですね」

KAI Poroto
Shiraoi, Hokkaido

2022年1月オープン。アイヌ文化の復興・発展のために新設された〈ウポポイ（民族共生象徴空間）〉に隣接。4タイプある客室はすべてレイクビュー。天然植物由来の有機物を含有するモール温泉が楽しめる。●北海道白老郡白老町若草町1－1018－94☎0570・073・011（界予約センター）。全42室。1室2名利用で2食付き28,000円～。https://hoshinoresorts.com/ja/hotels/kaiporoto

敷地内に引き込まれた湖越しに、客室棟（右）と「△湯」（左）を見る。「△湯」は、丸太3本を互いに支え合うようにして組んだ後、梁や垂木、横羽目板を取り付けている。最高天井高は9.5m。

なかむらひろし　1974年東京都生まれ。2002年NAP建築設計事務所を設立。街づくりから家具デザインまで幅広く活躍。15年〈Ribbon Chapel〉でリーフ賞最高賞、21年〈上勝町ゼロ・ウェイストセンター〉で日本建築学会賞（作品）受賞。



徳島｜上勝

HOTEL WHY

ごみゼロを目指す町に出現した〝?型〟建築とは?

2003年、町から出るゴミをゼロにする「ゼロ・ウェイスト宣言」を日本で初めて行った徳島県上勝町。その中心施設が、写真の〈上勝町ゼロ・ウェイストセンター〉だ。土地の形状や地盤の状況、動線などから導き出された〝?型〟の建物に収まるのはゴミ分別広場を中心に、リユースショップやホテルなど。右端にある〝点〟の部分がホテルになっている。

建築に用いられたのは、地元のスギ材。丸太の両端を切り落とした材と、半分に割った材を組み合わせて構造に。「ゴミを極力出さない構造形式を新たに考えました。修繕しやすく、解体しやすいのもポイントです」と中村は話す。

町から出た廃棄物を積極的に再利用しており、約700枚の建具を使ったパッチワーク状のファサードや、野菜の収穫コンテナでできた本棚などが見る者を驚かせる。「ゴミの山と、それを再利用した建築が共存している様子を見て、リユースの可能性を感じてもらえるとうれしいですね」

新しい滞在の形がここにある。

HOTEL WHY
Kamikatsu, Tokushima

2020年５月オープン。建物中央の中庭からアプローチする客室はすべてメゾネットタイプ。外壁の縦羽目板には、構造材を作る際に出た丸太の端材を利用している。併設するゴミ分別広場の見学はもちろん、宿泊中に出たゴミはゲスト自らが分別体験できる。●徳島県勝浦郡上勝町福原下日浦7－2。全４室。１室２名利用で朝食付き13,200円〜。https://why-kamikatsu.jp

赤い外壁とパッチワークのようなファサードは、2015年、中村の設計により町内に完成したマイクロブルワリー〈RISE & WIN Brewing Co. BBQ & General Store〉のデザインを踏襲している。

LIFESTYLE HOTEL 2022

VILLA

壮大な景観を独占する一棟貸しの宿。

まるで別荘を訪れたかのようなプライベート感で、
心おきなくくつろげる一棟貸しの宿が注目を集めています。
なかでも絶景を独占できる、大自然に包まれた宿を紹介。





VILLA_1

北海道｜ニセコ

SHIGUCHI

ニセコの大自然に古民家を移築して創り上げたギャラリーステイ。

photo_Tadayuki Minamoto　text_Rie Nishikawa

SHIGUCHI
Niseko, Hokkaido

2022年４月末オープン。築150年の古民家を移築し、宿泊施設に。新千歳空港から車で約２時間30分、札幌から車で約２時間、JR倶知安駅から車で約20分。ギャラリー＆レストラン〈そもざ〉は外来の利用が可能。ディナーは要予約で季節により定休日や営業時間が異なる。●北海道虻田郡倶知安町花園78−5☎0136･55･5235。全５室。２食付き70,400円〜。https://shiguchi.com

雪の残るニセコ連峰の主峰ニセコアンヌプリに抱かれた森の中に、３棟の古民家を移築した宿〈シグチ〉が佇む。新緑の季節に木々が色づく北海道ならではの春紅葉が始まったばかり。

北の大自然の中で美意識に触れる。



窓の外には手つかずの自然が広がる。３棟の古民家に５室の客室があり、そのうちの１つ客室「KA 火」は１棟貸し切りで３ベッドルームにキッチン、露天風呂、内風呂１など、８名まで宿泊可能。



2017年オープンの〈そもさ〉はレストラン、ギャラリー、サロンを併設する1棟。眼下には川が流れる。ショップには北海道を中心とした作家の器や宿で使用しているアメニティなどが並ぶ。

自然と人がつながり、大切なものを見つける場。



2



3



4



1

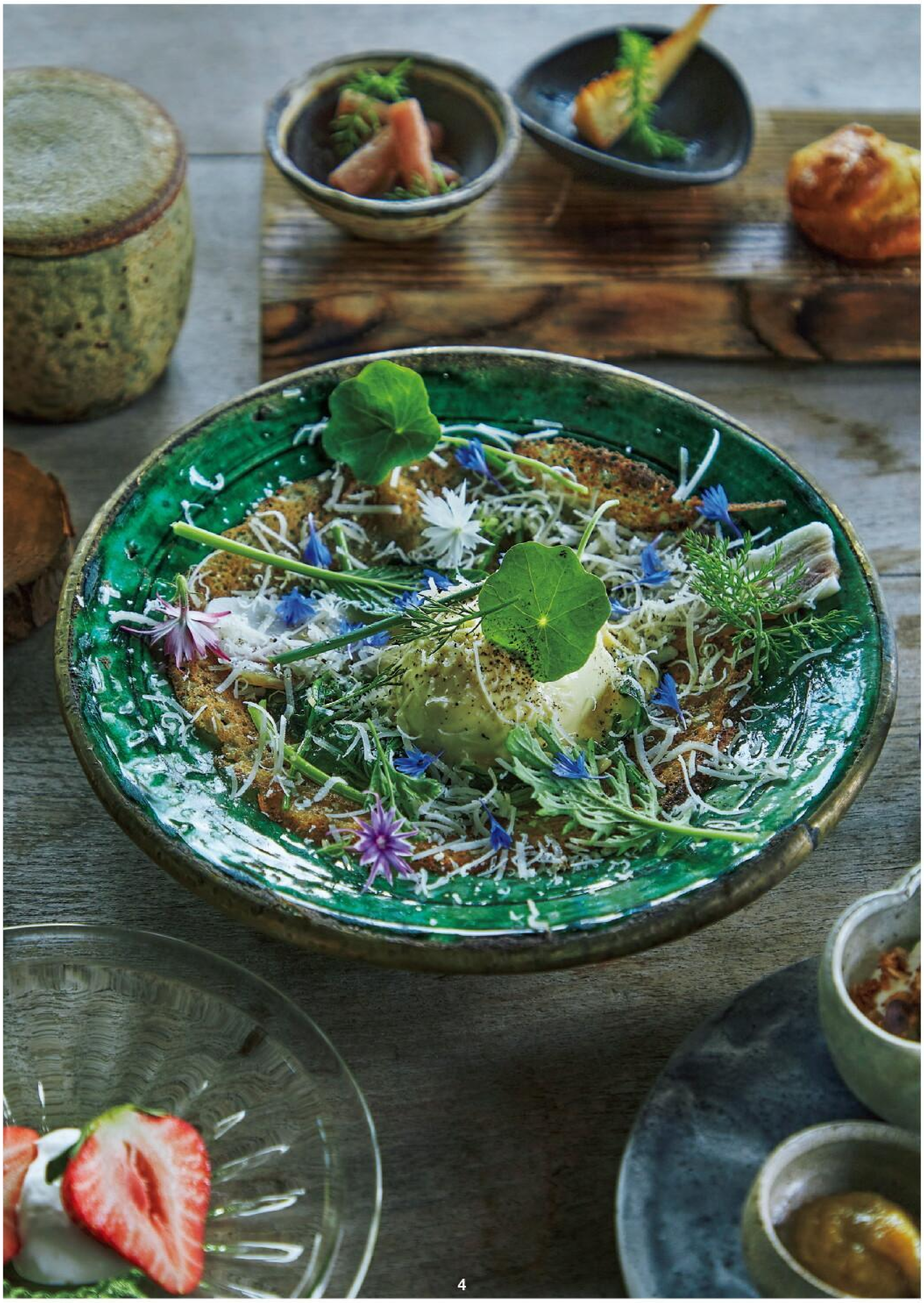
アートや建築、デザインを新たに構築したゲストルーム。

1 会津地方の古民家を移築し、手を加えて宿泊施設に。柱の間の間仕切りは工業製品の鉄製廃材。客室はそれぞれ空間構成やインテリアが異なる。リネンから部屋着、器までこだわり抜いたセレクト。**2** 景色を眺めるための椅子がベッドルームやバスルームに置かれる。敷地を流れる硫黄川の音が心地よいBGM。**3** 敷地内から湧き出る源泉かけ流しの温泉が各部屋に。**4** ヴィラには鉄骨のエントランスと水盤が設けられている。

北海道ニセコの森の中に佇む〈SHIGUCHI〉はショウヤ・グリッグさんが古民家を移築して創り上げた新しい宿だ。北海道の名峰、羊蹄山とニセコアンヌプリを望むロケーションが人気の花園エリア、その中でも奥まった場所にあり、手つかずの森に囲まれた圧巻の景観を持つ。イギリス出身で、札幌で写真家として活躍していたショウヤさんが、自然の美しさに惹かれてこの地にやってきたのは14年前。2015年にクリエイティブディレクターとして、同じくニセコの旅館〈坐忘林〉を手がけ、独自のスタイルで一躍人気旅館となった。今回は自身がオーナーとなり、5年をかけて細部にまでこだわった渾身のプロジェクトだ。

「ホテルでも旅館でもない、どこにもない滞在の形をギャラリーステイと名づけました。アートだけでなく、アンティークやデザイン、工芸、食、会話まで、ここにあるものから何かを感じ、大切な何かを見つけてもらいたい」という。

シグチとは建築の専門用語で、梁や柱をつなぐ接合部=仕口のこと。古民家を移築していくことで知った仕口は、様々なパーツをつなぎ、組み合わせ次第で新しい形を作り出し、それ自体も美しい。そもそも古いものが好きで、様々なものをコレクションしていたショウヤさんが出会ったのは、使われていない美しい古民家だった。まず1棟を移築し、ギャラリー&レストランの〈そもざ〉を作り、そして3棟を客室ヴィラとして移し、現在の形になった。イギリスの石造りの家と違って、日本の古民家はパーツに分けることができ、









**過去と現在をつなぐ
ギャラリー&レストラン。**

1 ゲストのみに開放されたシグチギャラリーではショウヤさんの作品やコレクションを展示。**2**〈そもざ〉内の「レストランinギャラリー」ではミッシェル・ブラスなどを経て就任した小関達弥シェフがイノベーティブで独創的な料理を提供。**3** ギャラリーの中にあるレストランでは12席の大きなテーブルが。**4** ハーブたっぷりのエッグベネディクト、焼きたてのスコーンやトースト、自家製のヨーグルト、小鉢などの朝食でリチャージ。

再構築も可能だ。
「新たにどこに窓を開けて、壁を作るのかを考えることができます。構造だけでなく、解体した外壁も捨てずに漆喰にして再利用しています。人が自然に近い生活をしていた時代の建物には、現代にはない様々な発見がありました」

室内は古いもの、新しいもの、廃材、海外の素材が組み合わされている。そこに近代の美術品をはじめ、あまり知られていなかった北海道の作家の絵画から北前船のパーツ、アイヌ民族の工芸品まで北海道コレクションが加わり、独特の世界観が溢れている。

滞在を特別なものにしているのが2つのギャラリーとギャラリー内のレストランだ。その美学は料理や料理に寄り添うドリンクにも貫かれる。スペシャリテの鹿肉の塩釜焼きは縄文時代からの調理法を現代にアレンジしたもの。山菜やきのこ、ハーブなど土地の素材はもちろん、命をいただくという食の本質をも感じさせる。

宿を3部作ととらえるショウヤさんにとって〈坐忘林〉が1作目で〈SHIGUCHI〉は第2作。次にリトリート、現代の湯治場をすでに計画中という。映画で考えれば、コンセプトが色濃く表れる2作目が傑作と言われることが多い。
「坐忘林では自然の中で過ごすことで雑念を取り去り、心身のゆとりを得ることを目的にしていました。ここでは、そこから何かとつながることをテーマにしています。結局、人は環境によって作られているのですから」

まずはこの土地から湧き出る温泉に浸かり、大地を味わい、いにしえの文化に思いを馳せたい。



VILLA_2

新潟｜南魚沼

里山十帖 THE HOUSE IZUMI

一棟貸しの宿で楽しむ、越後の原風景と絶景露天風呂。

photo_Keisuke Fukamizu　text_Masae Wako　editor_Kazumi Yamamoto



SATOYAMA JUJO THE HOUSE IZUMI

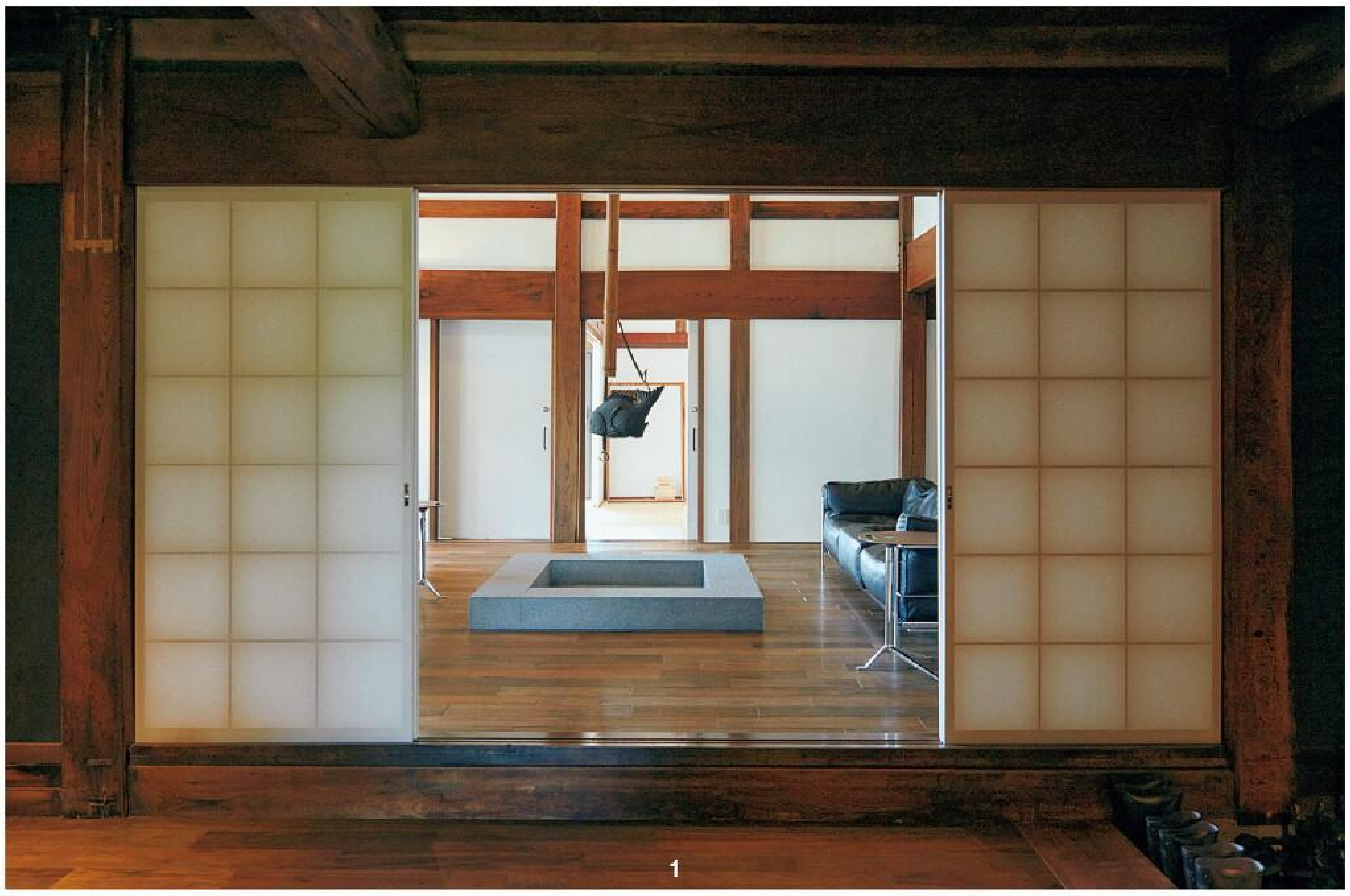
Minamiuonuma,Niigata

2021年10月オープン。設計：磯崎新に師事した〈HAGI STUDIO〉の宮崎晃吉。南魚沼の人気宿〈里山十帖〉が新たに展開する一棟貸しの宿シリーズ〈里山十帖 THE HOUSE〉の第１弾。建物は古民家を改築。１階にリビングやキッチン、和室、２階に寝室がある。●新潟県南魚沼市天野沢家森山671－1☎0570・001・810。１棟２名利用で２食付き68,420円。https://satoyama-jujo.com

正面に名峰・巻機山（まきはたやま）、眼下に南魚沼の田園風景を眺める露天風呂。湯は「越後ゆきぐに温泉」から運ばれる源泉。６月下旬には棚田に水が張られ、その水鏡に残雪の山々や濃緑の木々が映り込む。

築150年の古民家で、この土地、この季節だけの贅沢を。









1 築150年の古民家をフルリノベーションした建物は木造２階建て。１階リビングには「おえ」と呼ばれる囲炉裏を模したテーブルも。**2** 炊きたてご飯に旬の食材を使った朝食は近隣の〈里山十帖〉からデリバリーされる。小皿を並べた楕円形の飯台や、米、味噌、にんじんジュースなどの食材は〈里山十帖〉で購入も可能。**3** 駐車場から宿へ向かう。この景色を楽しみながらアプローチを歩けるよう、もともと南にあった玄関を建物北側へ移した。**4** 玄関ホールからキッチンを見る。土壁はスタッフが育てた稲の藁を混ぜた左官仕上げ。夕食は〈里山十帖〉で楽しんでもいいし、道の駅などで食材を買って調理しても。

新潟県南魚沼市の集落・泉盛寺の丘の上に、目指す宿はある。駐車場で車を降りて田園風景の中を歩くと、目の前に現れたのは築150年の古民家を改築したという建物だ。遠くから蛙の声。あの向こうに広がる絶景を想像するだけで胸がドキドキ高鳴ってくる。

〈里山十帖 THE HOUSE IZUMI〉は、2021年秋にオープンした1日1組限定の貸し切り宿。南魚沼の自然と食を提案する宿〈里山十帖〉が、その豊かさを「暮らすように体験」する場として始めた新たな空間だ。周囲には、日本一旨い米がとれると言われる西山地区の棚田や、日本百名山として名高い巻機山。クリエイティブディレクターの岩佐十良は言う。

「雪国の古民家には、風土と文化、歴史が詰まっている。それを残し、体感できる場にしたいんです」

改築にあたっては、地元民家の典型的な間取りや重厚な柱梁はそのまま、現代の断熱技術を取り入れて快適性を確保した。1階には囲炉裏の間を再現したリビングや、宿泊者が調理できる吹き抜けのキッチン。南側に新設したのは棚田を一望する絶景露天風呂だ。古民家特有の陰影と、屋外で味わう解放感。そのギャップも心地いい。

スタッフは常駐せず、朝食の準備にだけ訪れる。旬の山菜も日本海の魚も絶品だけれど、なにしろ土鍋ご飯のおいしさが悶絶もの。ひと口ごとに優しい甘みが広がって、誰もが思わず「もう一膳……」。

夕方には巻機山がピンクに染まり、露天風呂からは満天の星。一瞬一瞬に、この里、今の季節でしか味わえない贅沢が詰まっている。



１階座敷。ハンス・Ｊ・ウェグナーのサークルチェアに座って田園風景を眺められるよう、開口を大きくした。ヒノキの差し鴨居や美しい欄間（らんま）は古い建物のまま。障子は光を柔らかく通す太鼓張り。



VILLA_3

静岡｜南伊豆

Izu Cliff House

ここは本当に日本国内!?
伊豆の海と空を独り占め。

photo_Kozo Takayama　text_Akio Mitomi



Izu Cliff House
Minami-Izu, Shizuoka

1972年竣工、2017年リニューアル、18年開業。21年には建具やトイレを更新済み。設計：小崎喜昭。現在のオーナーは群馬・北軽井沢の〈Tatehata House〉（p.106）や静岡・南伊豆の〈Izu Valley House〉も一棟貸しのヴィンテージ建築として保存活用している。●静岡県賀茂郡南伊豆町伊浜487 ☎050・3116・0972（９時〜20時）。定員５名61,900円〜。https://www.newheritage.jp

南伊豆の海に突き出した岬の崖に建つガラス張りの建物は樹木に囲まれ、四季を通じて海上からしか人の目に触れることはない。絶景の中でプライベートな時間をたっぷりと過ごせる空間だ。

季節や天気の移ろいを眺め、何もしない時間を楽しむ。



建物正面の広いウッドデッキテラスは食事や読書、日光浴、昼寝などでまるまる1日楽しめる。手すりなど視界を遮るものもないので、自然との一体感、抜群の開放感が味わえる。

青い海と青い空に向かって大きく開いた建築が南伊豆の岬に佇んでいる。世界的物理学者の施主と、日本で教鞭を執ったフランス人文学者の妻が1960年代後半に構想した別荘だ。設計は前川國男建築設計事務所出身の建築家・小崎喜昭に託され、72年に竣工した。使用されなくなった2000年代後半には廃墟のようになり、植物にのみ込まれていたという。

建物は斜面を利用した2階建てで、RC造の躯体からS造のガラス壁が張り出した混構造だ。四方をガラスに囲まれた1階リビングの頭上は吹き抜けで、正面には現在のオーナーによるリニューアルで広いテラスが設えられた。

幅3mの開口部を開け放つと、室内はたちまち外界と一体化、潮



1



リビングの中からも、居ながらにして大空と澄んだ海を望むことができる。寒い日や悪天候に見舞われた際には、窓を閉め切るだけで、安全で快適な文字通りのシェルターになる。





1 2階からの眺望も楽しめる。リニューアルの際、襖で仕切ることができる畳敷きのスペースが再生され、4人分の布団が用意されている。**2** リビングの一角、元キッチンのスペースには地元の木工作家・沼田風によるクスノキのデイベッドが設置されている。**3** 崖下の洞窟。夏季には近隣の伊浜漁港から漁船で海水浴やシュノーケリングのスポットへ行くツアーも手配可能。

騒や鳥の声とともに季節の空気が流れ込んでくる。ソメイヨシノの木にハンモックを掛け、まどろむのもいいだろう。

肌寒い日には窓を閉めれば、建物全体がサンルームのように温まり、嵐のときは居ながらにして風雨に囲まれたような感覚が味わえる。南伊豆の岬の崖から望む海と空の絶景を取り込むだけでなく、季節や天気の変化を全身で感じられる、希有な建築だ。海外からのゲストが異口同音に「ここは本当に日本なのか？」と驚いたというエピソードにもうなずける。

何もしない時間をつくらないのが、日本人の休暇の過ごし方。だがコロナ禍のステイホーム時期を経験して、時間の使い方に慣れた今、〈Izu Cliff House〉で何もしないことを楽しみたい。



VILLA_4

滋賀｜今津

福田屋

湖を望む、風情ある昔の旅籠を一棟貸し。

畳の感触が心地よい。２階の窓からは琵琶湖の風景を独り占め。ベッドと畳という和洋折衷の滞在を楽しめる。窓辺に座って水面を見ていると、いつしか時の経つのも忘れてしまう。

日本海から京都・大阪へ荷を運ぶ要衝として栄えた宿場町、滋賀・今津。時とともに廃れゆく街並みの中で、唯一残ったのが、この地でいちばんの店構えを誇ったという築１２０年の旅籠〈福田屋〉だった。２０１１年に廃業したが、６年かけて解体・修復し、２０２０年に一棟貸しの宿に生まれ変わった。もてなしてくれるのは、主人であり料理人でもある西村一樹さんとスタッフの矢内由美子さん。

２階に上がると息をのむ。琵琶湖が一望できるのだ。といっても、全景はもちろん見えないのだが、海のように広がる湖面すれすれに飛ぶ水鳥の群れに目を見張ったり、沈む夕日をずーっと眺めたり、さざ波の音に耳を澄ませたり、時間がゆるっと流れていく。

夕食は、夏なら囲炉裏端でじっくり焼かれた鮎や鰻、クレソンの鍋や天然すっぽんの鍋など、また冬場はモロコや琵琶マスなど、時季によって変わる湖の幸に加え、好みにも応えてもらえるそうだ。朝食ももちろん、湖の幸満載だ。

ちょっと昔にタイムスリップして、旅籠に逗留する旅人気分を味わうのも悪くないのではないか。

FUKUDAYA
Imazu, Shiga

2020年オープン。この地を代表する築120年以上の歴史ある旅籠〈福田屋〉を６年かけてリノベーションし、１日１組の宿に。夕食は約８品のコース。川魚や湖魚が苦手な人には、小浜から仕入れる海の魚でもてなしてくれる。●滋賀県高島市今津町今津76☎0740・22・0029。１棟２名利用で２食付き110,000円。１名増えるごとに35,000円アップ。６名まで宿泊可能。https://fukudaya.jp



3



2



1

1 かつて栄えた宿場町の一隅に、この風情ある佇まい。広々とした和室、ベッドルーム、レストラン、浴室などからなる１棟２フロア。**2** 朝夕、ご主人が囲炉裏端で、つきっきりで魚を焼いてくれる。今日はマキノ町産のイワナ。天然鰻は、炭火でじっくり焼き上げる。**3** 明かりが灯ると、いかにも旅籠という雰囲気になる。このガラスのホヤは使い続けて数十年。すでにアンティークの域。

photo_Tetsuya Ito　text_Michiko Watanabe







1 寝室として使えるカプセル。〈中銀カプセルタワービル〉と同じタイプだが〈中銀〉では耐火基準の理由でフラットなガラス窓なのに対し、こちらはドーム状のアクリル窓が使われた。**2** 上下の階をつなぐ階段はワイルドな風合いの木だ。**3** 緑豊かな森に建ち、木立が間近に見える。〈中銀〉ではカプセルの外装が白く塗られたが、〈カプセルハウスK〉では黒川が当初構想していたコールテン鋼を使用。

VILLA_5

長野｜御代田

カプセルハウスK

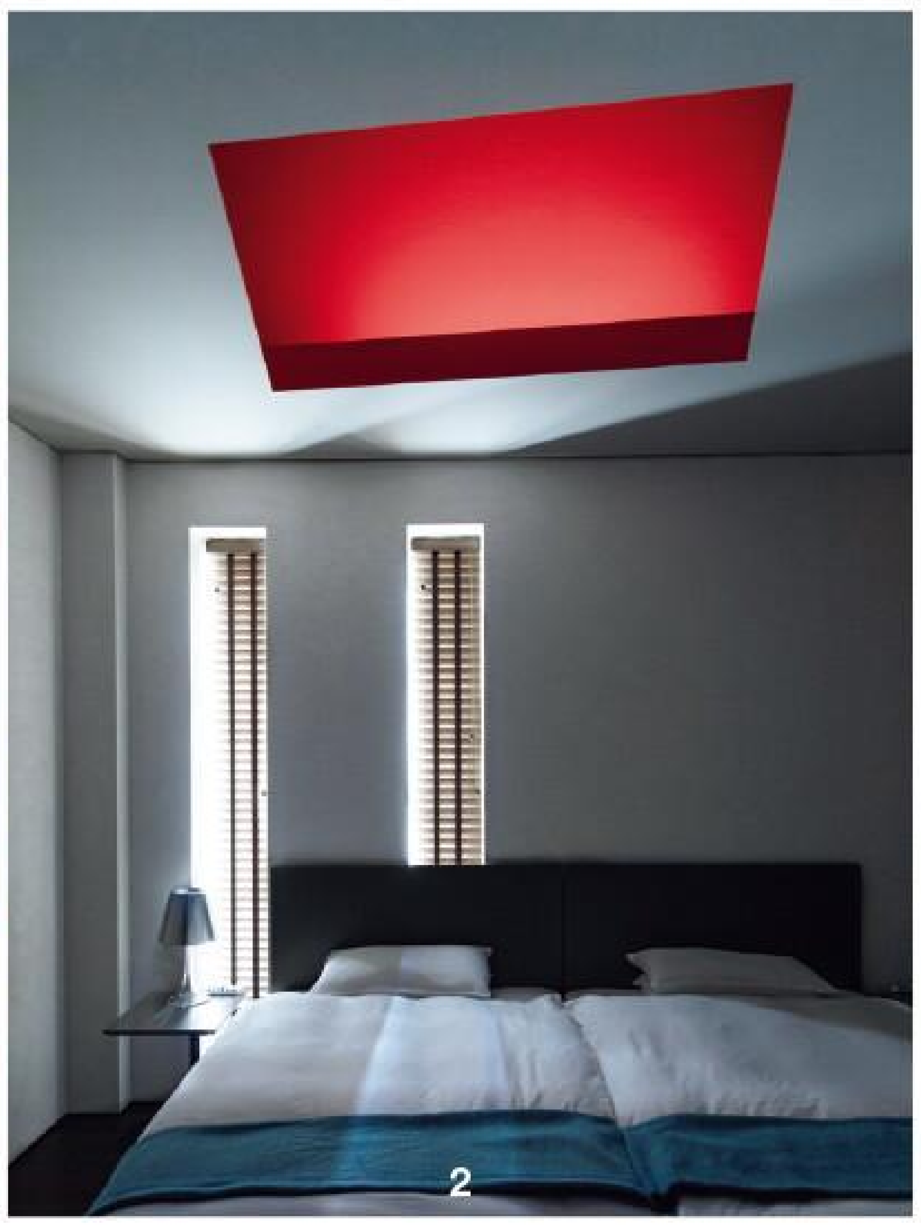
黒川紀章のカプセル別荘が、貸し切り宿として始動!

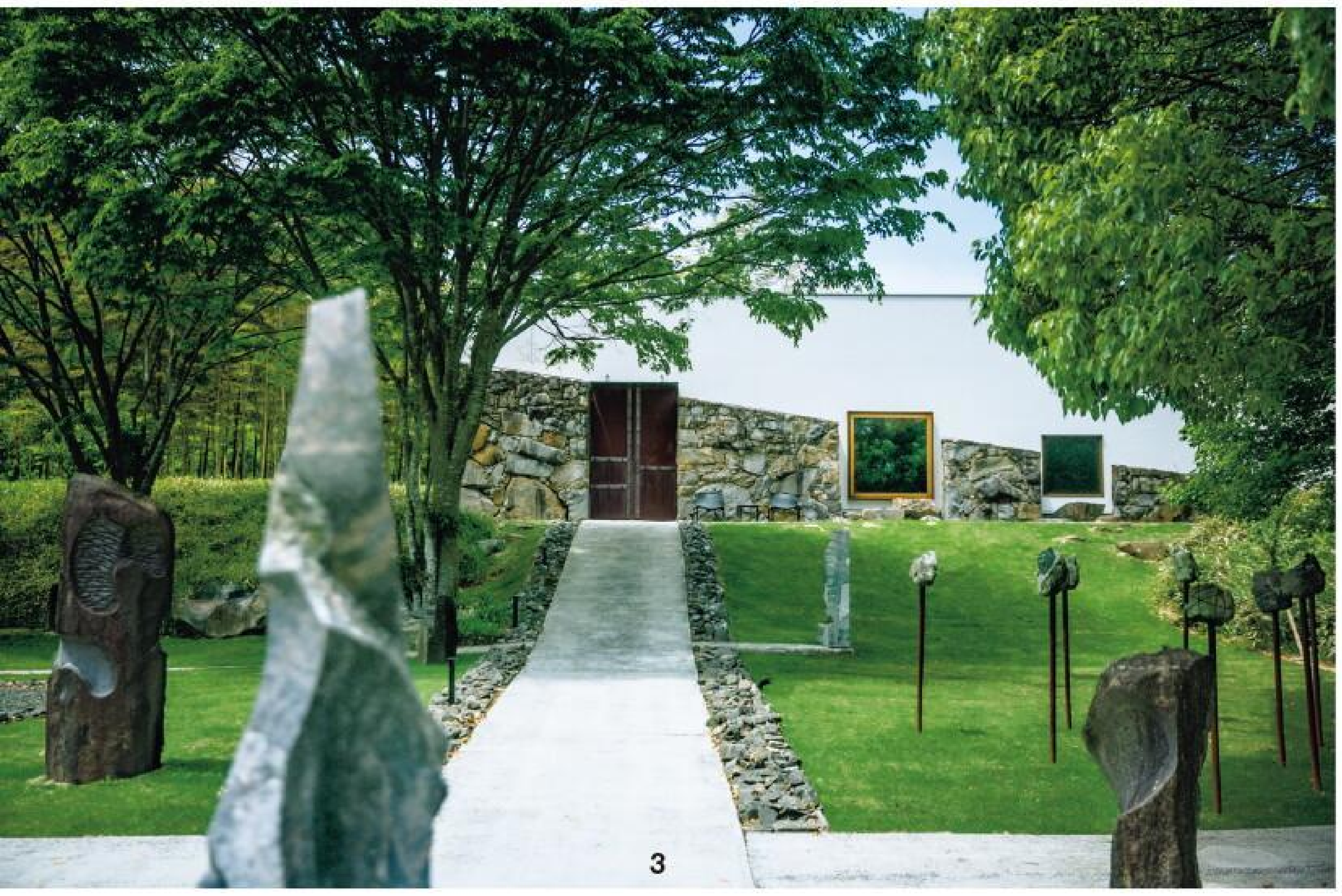
黒川紀章設計の〝カプセル別荘〟が一棟貸しの宿泊施設に。山の中腹に建てられたこの〈カプセルハウスK〉では、特徴的な丸窓や屋上テラスから御代田の森や街が一望できる。カプセルは東京・銀座の〈中銀カプセルタワービル〉と同タイプのもの。建物のコア部分にあるリビングを囲んで、客室や茶室などの4つのカプセルがある。リビングから螺旋階段を下りるとさらに大きな丸窓のある主寝室が。この建物はカプセル住宅の実験のためモデルハウスとして建てられ、ほとんど使われてこなかった幻の建築。森の中でメタボリズム（新陳代謝）建築を体感できる。

CAPSULE HOUSE-K
Miyota, Nagano

1973年竣工、2022年５月に宿泊施設としてオープン。設計：黒川紀章。３ベッドルーム、リビング、キッチン、茶室がある。ドーム状のアクリル窓など〈中銀〉で実現できなかったディテールや、円モチーフを多用したユニットバスなどのオリジナルデザインにも注目。●長野県北佐久郡御代田町☎なし。最大で７名平日187,000円、休前日209,000円。https://miraikurokawa.jp







1 リビングからは枯山水の世界を表現した竹林と石のアートが。**2** 寝室の大きな天窓にはLEDが設置され、赤、青、緑色に変化する。さながらジェームズ・タレルの《スカイスペース》のよう。夜にはここから満点の星を一望できる。**3** 鉄の門を開けると、なだらかな庭園が広がり、重厚な石造りの建物が現れる。オーウェンスによる石のオブジェが青々と輝く芝に調和する。

VILLA_6

愛媛｜宇和

アトリエオーハウス

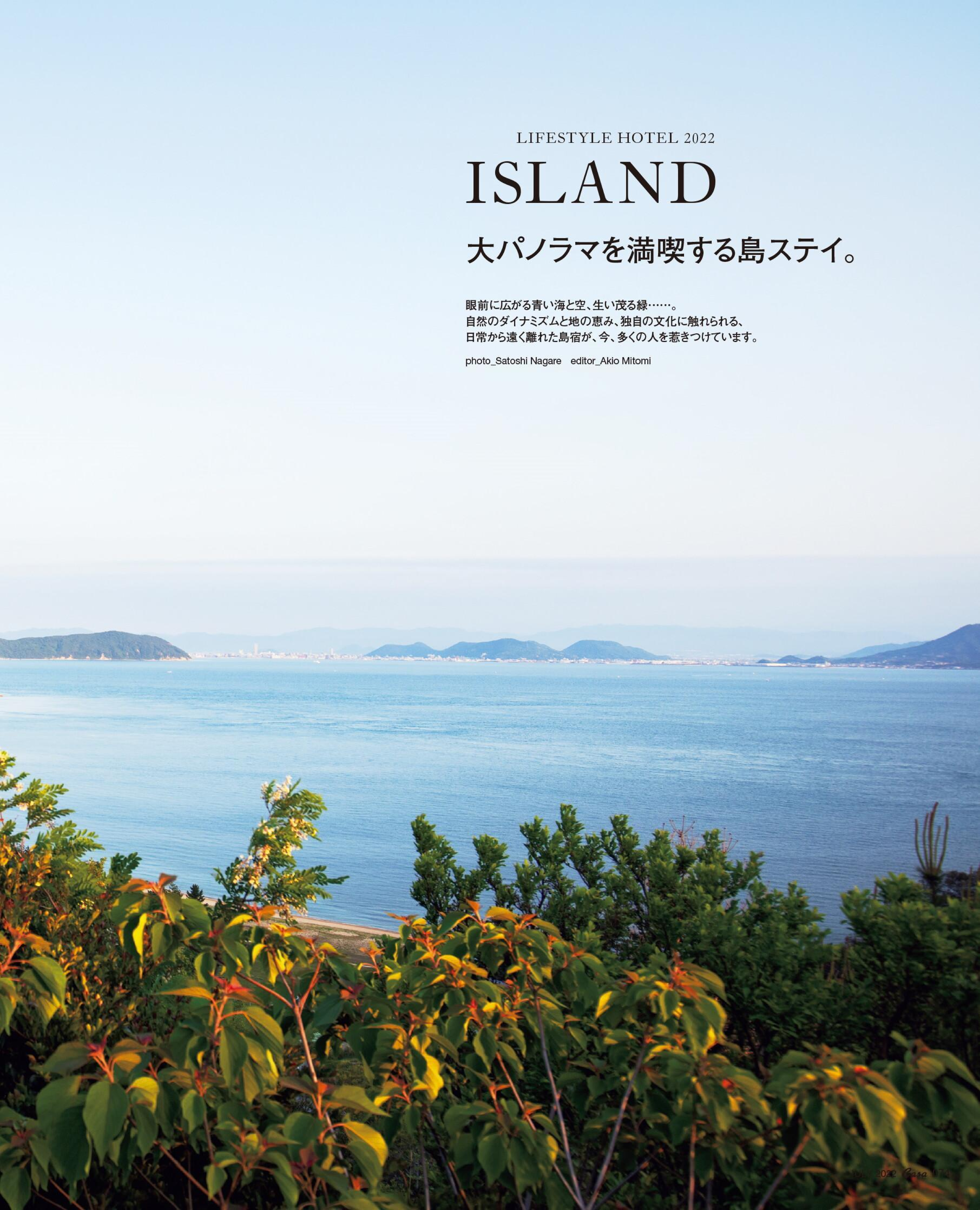
審美の目と心を養う、1組限定のアトリエステイ。

茶畑や田んぼののどかな里山風景が続く愛媛県宇和町は、石の彫刻家、ケース・オーウェンスが愛した地。彼が25年の歳月をかけて築いたアトリエが、1日1組限定のホテル〈アトリエオーハウス〉としてオープンした。ここの魅力は、1000坪の敷地に点在するオーウェンス作品を独り占めできること。庭園の石のオブジェも、建物の凹凸の鉄天井や石積みの壁、重厚な鉄の扉も、すべてが彼の作品だ。アートとともに南道後温泉から湯を引いた露天風呂や寝室の天窓からの星空も心ゆくまで堪能したい。ここにしかない景色に耽り、感性を養う贅沢なひとときだ。

atelier O-HUIS
Uwa, Ehime

2020年オープン。設計：ケース・オーウェンス。庭園には、オブジェや陶芸作品が置かれた離れもある。ディナーは瀬戸内海の新鮮な魚介や伊予牛、自家菜園の野菜など、愛媛の恵みたっぷりの創作フレンチを味わえる。●愛媛県西予市宇和町伊延東1040☎089・907・1655。１棟２名利用で２食付き338,800円〜。４人まで宿泊可能。素泊まりプランも。https://o-huis.com

 photo_Satoshi Nagare (CAPSULE HOUSE-K) text_Naoko Aono (CAPSULE HOUSE-K), Housekeeper (atelier O-HUIS)



LIFESTYLE HOTEL 2022

ISLAND

大パノラマを満喫する島ステイ。

眼前に広がる青い海と空、生い茂る緑……。
自然のダイナミズムと地の恵み、独自の文化に触れられる、
日常から遠く離れた島宿が、今、多くの人を惹きつけています。

photo_Satoshi Nagare　editor_Akio Mitomi



香川・直島の山道から眺める瀬戸内の島々。遠望する高松市街まではフェリーで約１時間。思った以上に起伏の大きい島内の地形に触れると、島とは海から突き出た山でもあることを実感する。



ISLAND_1

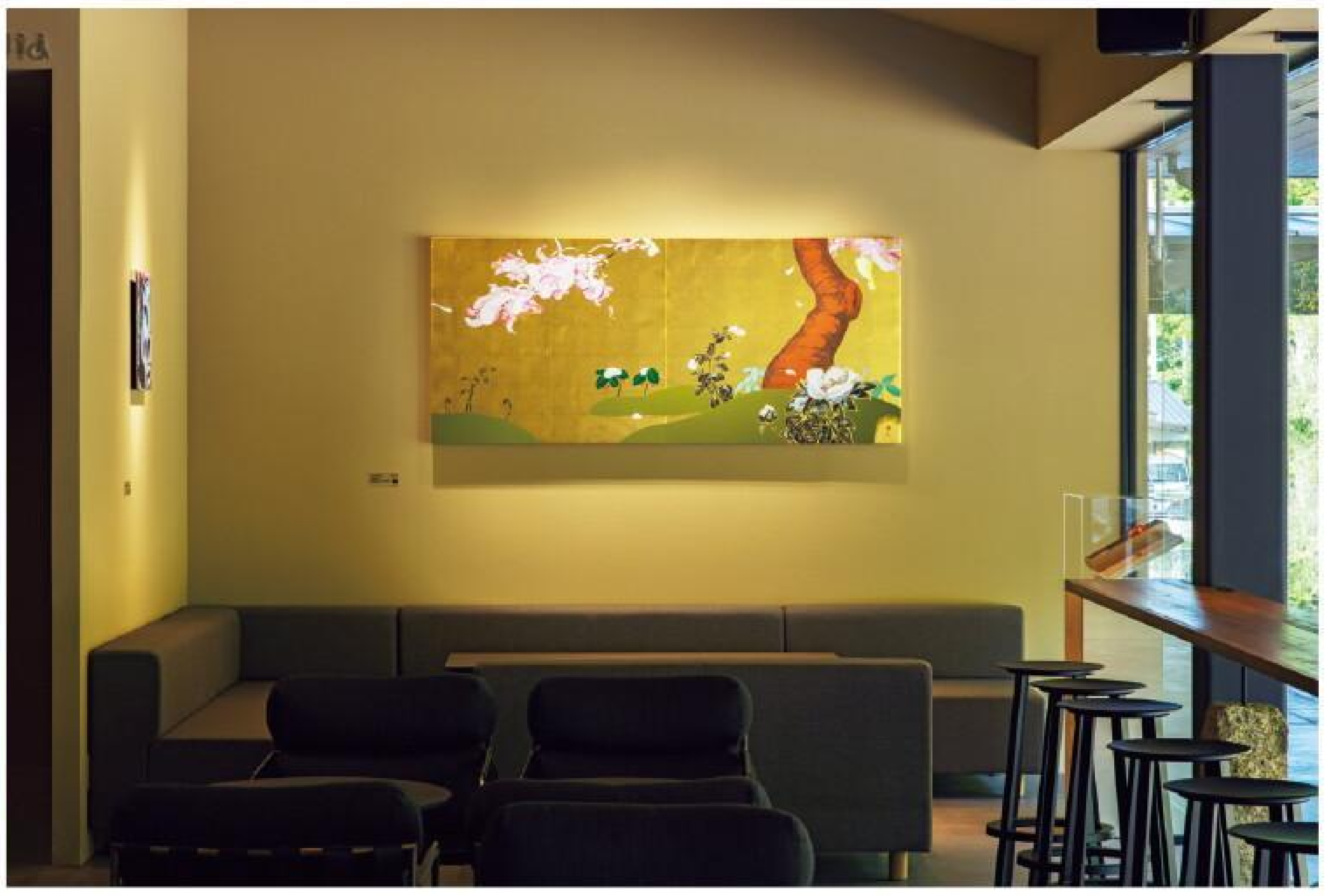
香川｜直島

直島旅館 ろ霞

直島に誕生した和の宿で、アートと自然を堪能する。

photo_Satoshi Nagare　text_Jun Ishida
editor_Akio Mitomi





1
3　2

1 本村地区にある〈直島旅館 ろ霞〉。庭には直島で採れる石が配され、名和晃平の彫刻作品の下にも隣家から譲り受けた庵治石が置かれている。2 ロビーにあるカフェ〈moya〉には、品川亮（写真正面）と横田大輔の作品を設置。3 106㎡の「ろ霞スイート」。壁の絵画は《品川亮による新古今和歌集十二選》で、販売も行われている。

瀬戸内国際芸術祭で賑わう直島に、今春、日本旅館がオープンした。小高い山の谷間に佇むのは〈直島旅館 ろ霞〉。岡山の老舗旅館4代目が営む、本格的な和の宿である。

"ろ霞"という名前が表すのは、「火」と「水」だ。宿の近くにはため池があり、朝は周辺が霞に包まれることもあるという。「まるで2匹の龍が降りてくるようでした」とオーナーの佐々木慎太郎さんは、その景色を振り返る。

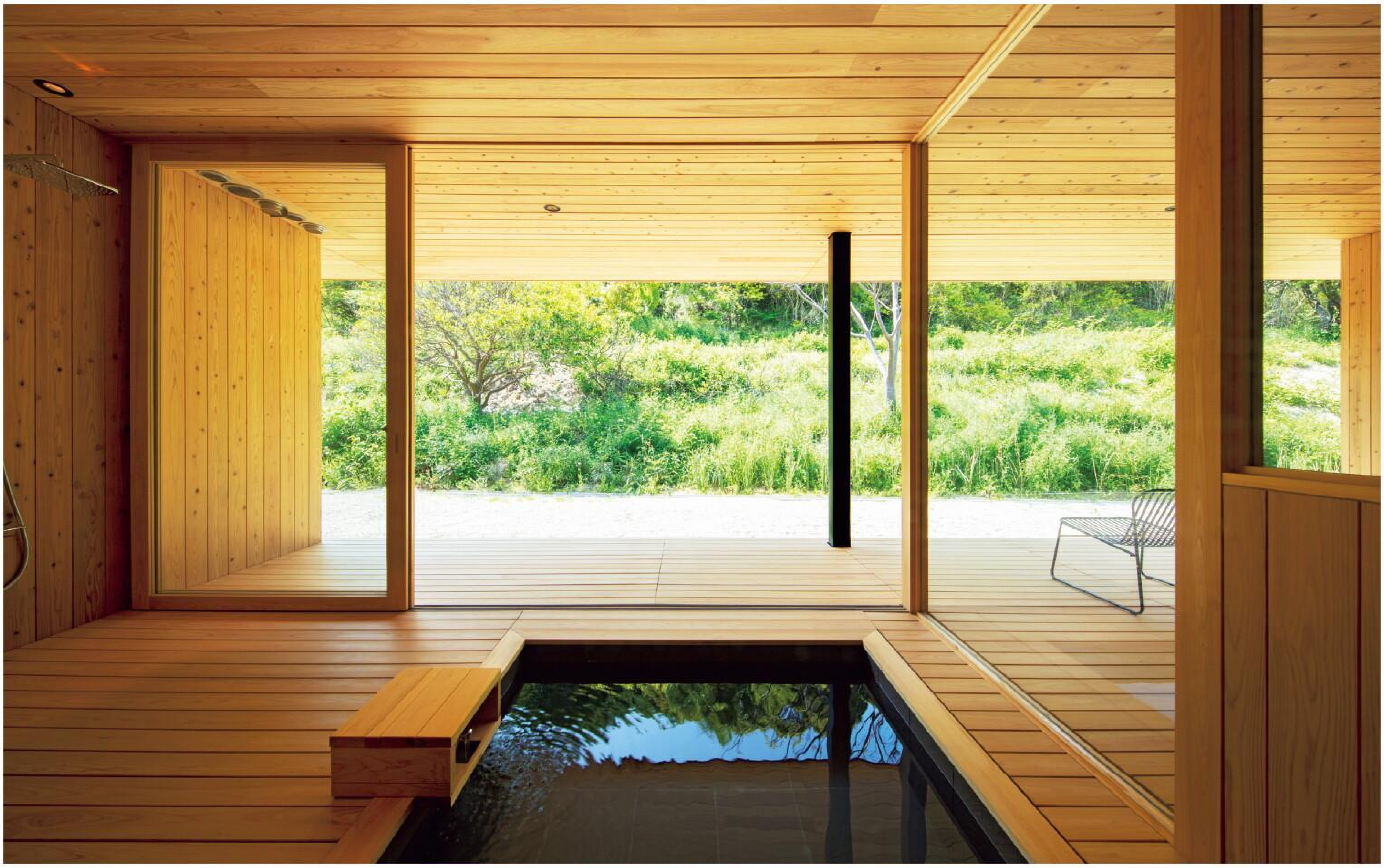
「自然と人間が美しく調和する、里山のような風景を、この地に作りたいと思いました」

周囲の景観に溶け込むよう、宿泊棟とレストラン棟の2棟からなる建物は平屋にした。外観や内装には、淡路島の土を用いた土壁や直島でよく見られる焼杉、高知の土佐和紙など瀬戸内海の自然素材を多用している。11室ある客室に





右／回廊に沿って11ある客室が並ぶ宿泊棟。左／旅館の中心的な場である囲炉裏「無量楽庵」。佐々木さんが亭主となり、お茶やお酒を一緒に楽しむことも。







4
6 5

4 風呂では、岡山・湯郷温泉の温泉成分を濃縮還元したお湯が楽しめる。5 レストラン〈EN〉では瀬戸内海の食材を使った本格的な会席を提供。初夏のコースより、先付「とうもろこし豆腐」（左）、椀物「牡丹鱧の葛打ち」（右）、強肴「真魚鰹のパイ包 山椒醤油ソース」。6〈EN〉のカウンタースペースには名和晃平の写真作品。

は露天風呂があり、裏山の景色を借景に鳥のさえずりを聞きながらゆったり湯を楽しむこともできる。

そしてもう一つの言葉、「火」を象徴するのが、二つの建物の間に設けられた囲炉裏だ。佐々木さんが20代の頃にインドで体験した、グルが火を囲みながら旅人にお茶を振る舞っていた出来事が、その原風景だという。

「見知らぬ者同士が出会い、人生や旅について語り合う。旅館業を継いだ時、そうした場をいつか作りたいと思っていたものでした」

アートの島にふさわしく、現代アートに触れることができるのも、この宿の特徴だ。京都芸術大学教授でアートプロデューサーの後藤繁雄がキュレーションを手がけ、名和晃平や横田大輔など日本の若手アーティストの作品が、敷地内の至る所に設置されている。客室内にも作品は展示され、現在は品川亮による絵画シリーズが飾られているが、半年ごとに作品を替えていく予定だという。

自然を感じながら現代アートに触れる、アートの島にふさわしい宿が誕生した。

NAOSHIMA RYOKAN ROKA
Naoshima, Kagawa

2022年４月オープン。設計・コンセプト：岡山を拠点とするnottuoのクリエイティブディレクター鈴木宏平と建築家の藤岡大典。直島初の本格日本旅館。岡山・湯郷温泉の旅館〈季譜の里〉オーナーが代表を務める。●香川県香川郡直島町1234☎087・899・2356。スイートルーム８室、プレミアムスイート２室、ろ霞スイート１室。１室２名利用で２食付き42,000円〜。https://roka.voyage



ISLAND_2

沖縄｜読谷

星のや沖縄

圧倒的非日常の聖域、〝グスク（城）の居館〟。

photo_Keisuke Fukamizu　editor_Kazumi Yamamoto

１㎞にわたり敷地を囲む「グスクウォール」の中はゲストのためのサンクチュアリ。沖縄ならではの植物に囲まれて、低層の客室が海岸沿いに並ぶ。100室ある客室はすべてオーシャンフロント。



HOSHINOYA Okinawa

Yomitan, Okinawa

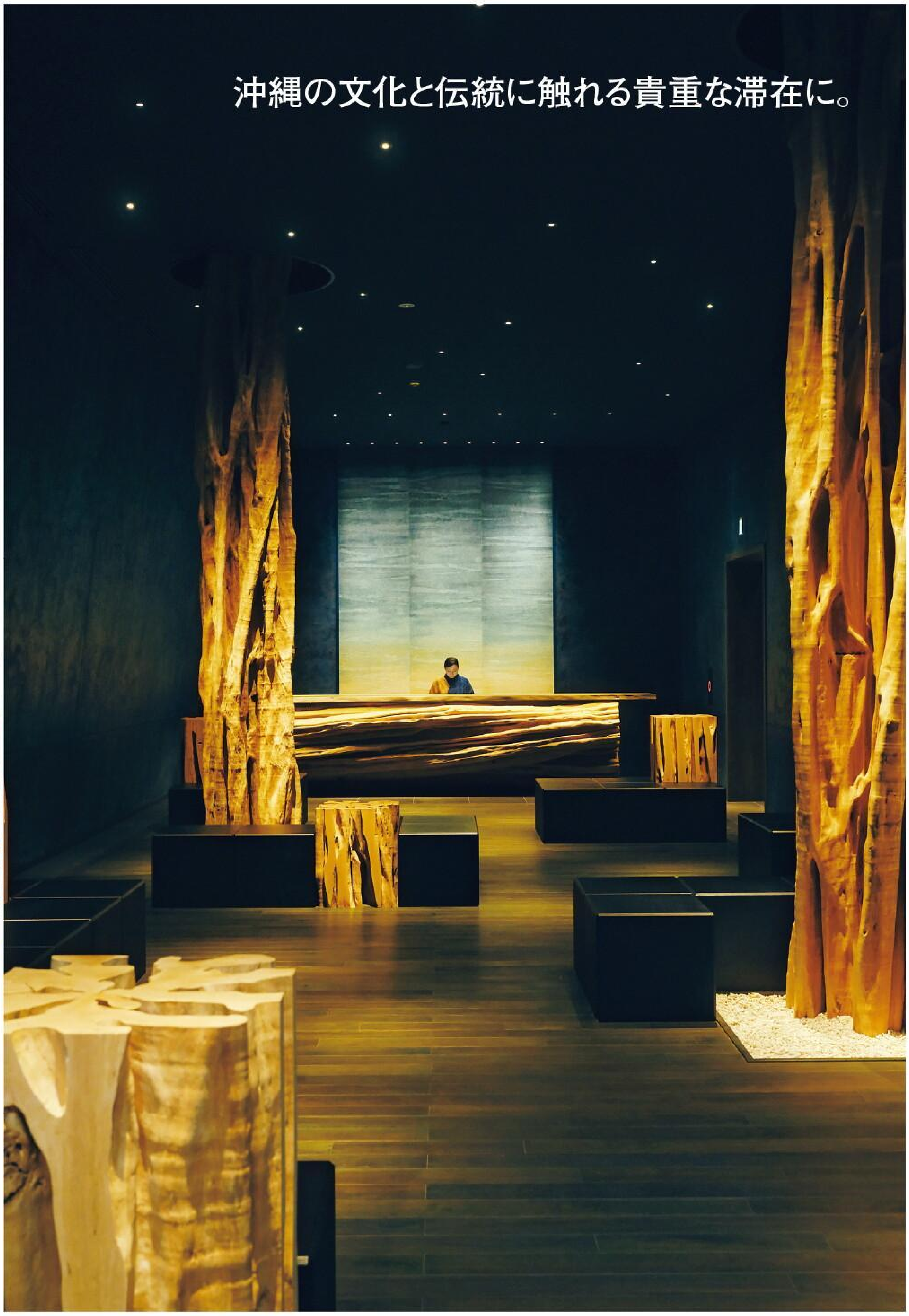
2020年７月オープン。設計：東 環境・建築研究所。ランドスケープデザイン：オンサイト計画設計事務所。全100室。那覇空港から車で約１時間。海を見渡す崖に立つ国内最大級の海カフェ〈星野リゾート バンタカフェ〉もすぐそば。滞在中に訪れてみたい。●沖縄県中頭郡読谷村儀間474☎0570・073・066（星のや総合予約）。１室136,000円～（食事別）。https://hoshinoya.com

海に突き出す崖のような地形を活かして作られたインフィニティプール。海側の端は、夕暮れ時には海に沈むサンセットを眺めるための特等席となる。加温式なので一年中楽しめる。





沖縄の文化と伝統に触れる貴重な滞在に。



2 3 1

1 ホテルに着いて足を踏み入れるレセプションはいきなり暗くて驚く。深海をイメージした空間で心を落ち着けてほしい、という配慮から。**2** 天井高が5mもある、海と砂浜をイメージしたインテリアのダイニング。**3**「琉球シチリアーナ」をコンセプトに沖縄の食材とシチリア料理の技法を組み合わせた料理を提供する。

沖縄本島中部、西海岸に位置する読谷村。リゾートホテルが建ち並ぶエリアより南に位置し、沖縄の原風景が残る海岸線沿いに、「夢中になるという休息」をコンセプトにした〈星のや〉8つ目の施設〈星のや沖縄〉が誕生した。

建築設計を担当したのは、これまでの〈星のや〉ブランドの設計も担ってきた東 環境・建築研究所。海に沿う細長い立地に、環境に溶け込んだ低層の客室を配置。すべての客室に「土間ダイニング」と名づけた空間を設け、大きなテーブルに集い、自由な時間に食事や会話を楽しめる場を作った。

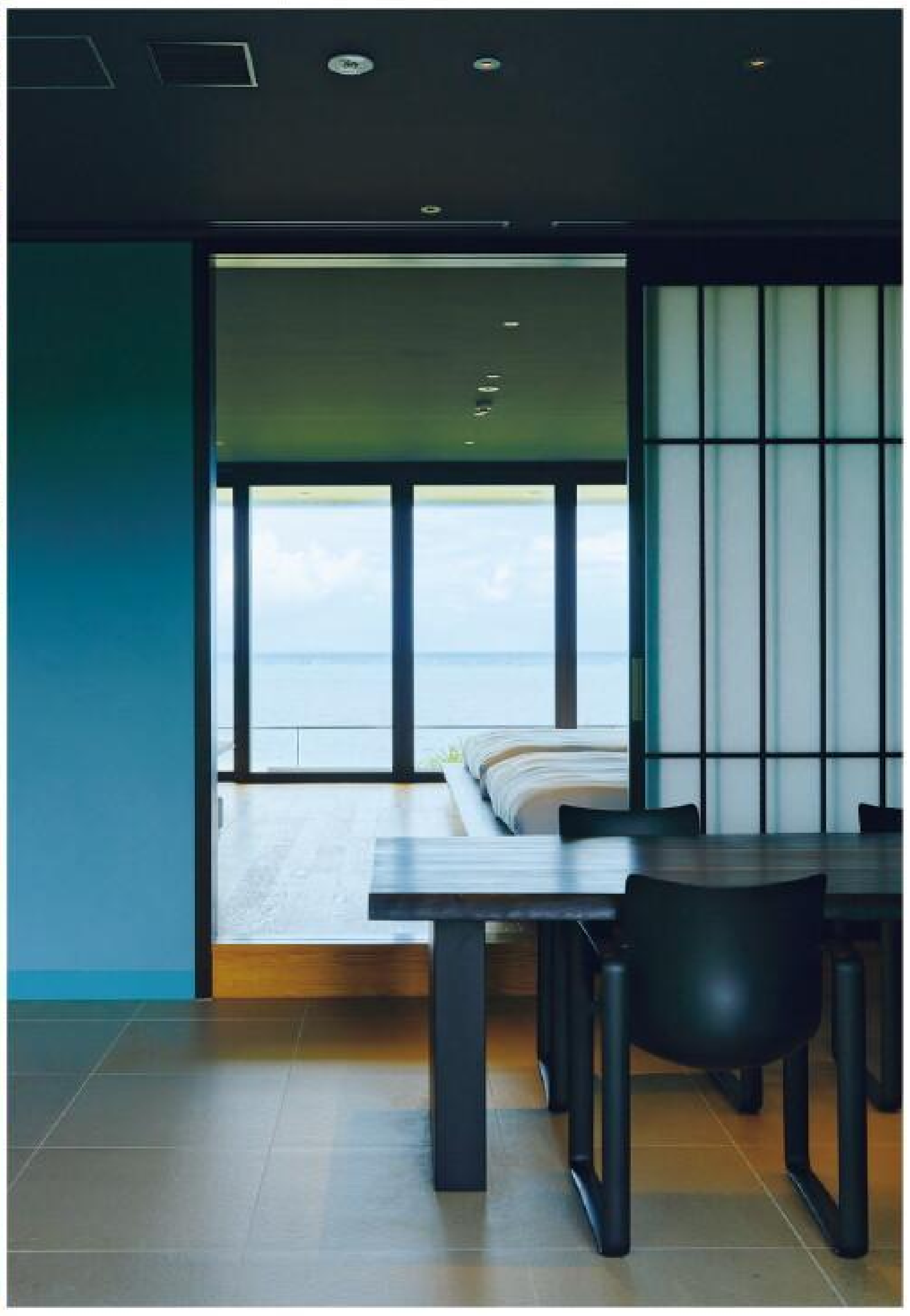
ランドスケープデザインを任されたのはオンサイト計画設計事務所。「もしも海岸沿いにグスク（琉球時代の城）があったならば」という発想のもと、エリア全体を包み込むように陸側に約1㎞にわたり極薄のコンクリート壁「グスクウォール」を設置した。つまり、〝守られた聖域の中で暮らすよう

これがエリア全体を囲む4.5mの壁「グスクウォール」。夜はライトアップされ、幻想的な景色を作り出している。









6 4 5

4 プールサイドにある「集いの館」のインテリア。紅型作家、宮城守男の作品が飾られている。**5** 客室はすべてオーシャンフロント。手前の空間がリゾートでの「暮らし」を提案する「土間ダイニング」。客室で食事を提供する「ギャザリングサービス」もあり。**6** 赤瓦屋根の「集いの館」。ショップやラウンジがある。

に過ごす」という贅沢な滞在を実現させたのだ。

敷地内の植栽も見事。アセロラやヤシ、ブーゲンビリアといった南国らしい花や実が咲きほこり、足を止めつい見入ってしまうほど。羽を休める蝶を見つけ、飛び立った蝶を目で追えば、青空が広がり、その先にはブルーのグラデーションを描く大海。ミクロからマクロまで、無邪気に視線を楽しませてくれる感覚がとても心地いい。

目が喜ぶのは、それだけではない。沖縄独特の赤瓦の屋根、「やちむん」の器、美しい料理、琉球石灰岩を台座とするシーサー、寝室の壁紙「琉球紅型（びんがた）」の色鮮やかなデザインなど、沖縄の文化と伝統がちりばめられている。

地元に寄り添い、その強い思いを昇華させて形にする。そんな〈星のや〉ブランドの粋と夢が詰まったリゾートなのだ。





沖縄文化体験の拠点、「道場」では空手体験もできる。ウェルカムティーは、沖縄の伝統茶「ぶくぶく茶」（左）を目の前でたててくれる（右）。



ISLAND_3

島根｜海士

Entô

見えるのは海と空と緑の島影。〝地球に、ぽつん〟を体感する。

photo_Keiko Kanba　text_Mutsumi Hidaka

Entô
Ama, Shimane

2021年オープン。設計：原田真宏＋原田麻魚／マウントフジアーキテクツスタジオ。ユネスコ世界ジオパークの拠点機能と宿泊機能が一体となった日本初のジオホテル。新築の別館「NEST」と既存の本館「BASE」の２棟で構成。●島根県隠岐郡海士町福井1375−1☎08514・2・1000。全36室（本館「BASE」18室、別館「NEST」18室）。２食付き１室26,800円〜（NEST）。https://ento-oki.jp

中ノ島海士町の玄関口、菱浦港近くの海岸沿いに建つ〈Entô〉。ホテルへの最終アプローチは海路のみ。港に近づくにつれ、建物の全容が見えてくる。海に張り出すようにポツンと佇む姿が印象的。







1
3　2

1 NEST 3階西端、1日1組のスイートルーム。**2** ディナーには岩牡蠣やサザエ、白イカなど新鮮な海の幸、特産の隠岐牛や復刻栽培の崎みかんも登場。**3** 化石を展示するジオラウンジ。隠岐の成り立ちや自然、文化を解説する展示「Geo Room“Discover”」とともに地球の歩みの壮大さを感じさせる。

日本海のはるか沖に浮かぶ離島、隠岐。ユネスコ世界ジオパークの絶景を体感するホテルは島前(どうぜん)三島のひとつ、中ノ島に位置している。

本土からフェリーに乗ること3時間、波の高い外海から島々に囲まれた内海に入ると水面は驚くほど穏やかに。船が湾内を進むうち〈Entô〉の姿が見えてきた。

山を覆う旺盛な緑と圧倒的な海の青さの狭間に佇むのは、奥行きが浅く水平方向に広がる建物。見方によっては大地と海をつなぐ一本の線のようにも感じられる。

客室に入ると海に向け大きく開かれた窓から見えるのは、海と空と緑の島影ばかり。太古の火山活動で生まれたカルデラ湾の景観に心を奪われ見飽きることがない。まるでジオパークの景色の真ん中に浮遊して、自然とひとつになるような感覚に。外廊下とルーバーでつながったプライベートテラスでは潮風や光が通り抜け、島の自然を肌で感じられる。

島生まれ島育ちの食材で構成された料理のほか、広場での焚き火を介した島人との交流、海中の夜光虫を見るナイトクルーズなど、島を楽しむ術もいろいろ。あるがまま無垢の自然を楽しむ島旅を。



国産材のCLT（直交集成板）工法により強度と軽さに加え、木の温もりも。

LIFESTYLE HOTEL 2022

TRAVELER 2

こんな日本はいかがですか?
原研哉が選ぶ、絶景を創る宿。



広島｜尾道

ガンツウ

船が動き出したことに気づかない静かさ。

建築家・堀部安嗣が手がけた瀬戸内海を周遊するデザイン客船。客室はすべて海に面したテラス付き。「旅館をどんなふうに海に浮かせるかという可能性を示してくれる宿。宿泊できる移動式アートと言った方がいいかもしれません。それから電気システムで動いているのでほとんどエンジン音がしない。滞在中とにかく静かなことに驚きます。食事は瀬戸内海のお鮨をカウンターでいただけるのですが、背景が動きながら食べられるのは本当に贅沢な体験でした。気に入って３回もお鮨を選んだほどです（笑）。地方創生のモデルとしても非常にいい例で、世界から富裕層を招いてローカルをうまく活性化させていくと思います」

上／広島県尾道市のベラビスタマリーナを発着点に、瀬戸内を周遊する３階建ての小型客船〈ガンツウ〉。電気推進システムを採用し、平均約18.5㎞／時のスピードを保ちながら静かに航行する。和船を思わせる切妻屋根と、海の色に呼応するシルバーのボディデザインが印象的。右／客船には珍しい縁側。刻々と変化する海をぼんやりと眺めたい。



guntû
Onomichi, Hiroshima

2017年就航。設計：堀部安嗣。瀬戸内海を周遊する２泊３日〜３泊４日のツアーを提供。２泊３日１室２名利用時１名500,000円〜600,000円。予約・問い合わせは「ガンツウデスク」（10時〜18時。日曜・祝日・年末年始休）で受付。☎0120・489・321。https://guntu.jp

選りすぐりの旅先を紹介するサイト「低空飛行」を主宰する
原研哉の今、行くべき絶景を創る宿とは？
日本の絶景は日本ならではの美意識やデザインの原点でもありました。

photo_Kenya Hara



三重｜志摩

アマネム

内外の景色が融け合う空間。

伊勢志摩国立公園内に位置する、〈アマン〉ブランドの初の温泉付きリゾート。
「故ケリー・ヒルが設計を手がけた日本の〈アマン〉３軒のうち、最も好きなのがこの〈アマネム〉です。空間が開放的で静かなのが素晴らしい。インフィニティプールは周辺の静けさを吸い込んだかのようにしんとしています。内と外を融合する景色は圧巻で、大胆な広さも気持ちがいい。温泉を使ったスパ『サーマル・スプリング』は日本の温泉で突出して広く快適です。プライベート温泉がある東屋付きの『ツキヴィラ』は、寝てしまうくらい心地よい空気。窓を開け放って自然との一体感を感じられる春や秋がおすすめです」

上／伊勢志摩国立公園の丘陵から、穏やかな英虞湾の海岸線を望むインフィニティプール。静かに張られた水面が朝焼けの空を映し出す。右／2020年４月に誕生した客室「ツキヴィラ」。客室面積はなんと336㎡。広々としたベランダから国立公園内の緑豊かな庭を眺めるほか、敷地内にプライベートの温泉棟を備え、滞在中好きなだけ自然の中の温泉を堪能できる。



Amanemu
Shima, Mie

2016年開業。設計：ケリー・ヒル。●三重県志摩市浜島町迫子2165☎0599・52・5000。全32室（スイート32室、ヴィラ８棟）。１室139,150円〜。名古屋駅・大阪難波駅から電車で約２時間30分。近鉄賢島駅から車で20分。https://www.aman/ja-jp/resorts/amanemu

宿がなければ見えなかった日本の原風景へ。

決して広くはない日本列島に、こんなに美しい場所があったのか。デザイナー・原研哉さんが選りすぐりのスポットを紹介したウェブサイト「低空飛行」を見ると、日本という国の素晴らしさに気づかされる。記事の撮影、執筆、編集はすべて原さん自身が行っており、日本を代表するデザイナーの目を通した高い解像度で旅の記録が記されている。「宿とは土地に眠った価値を可視化する装置であり、美意識と知恵の結晶」と表現する原さんに、これまで紹介された40以上のスポットから絶景に出会える宿を選んでもらった。

「各地に足を運んで感じたことは、日本の自然がいかに唯一無二であるかということです。半島や峰、深い森、湖……どれも同じものはありません。それらの自然が織りなす絶景を資源としてかすめとるのではなく、溶け込むような宿を選んでいます。土地の自然、文化の解釈が考え抜かれた建築で、食の恵みを味わう。そうして見る絶景が旅の〝ご馳走〟ではないでし



和歌山｜白浜

海椿葉山

杉本博司の《海景》を生で感じる宿。

竹原義二が設計した、南紀白浜の海を見下ろす岸壁に建つ湯宿。客室と温泉からの水平線は圧巻。
「ラウンジはピーター・ズントーのスンヴィッツの教会から着想したそうで、確かに昔行ったことがあるズントーのスイスアルプスの建築に似ていると思いました。海面から50mほどの高いところに建っており、客室のデッキからピクチャーウィンドウのように海が一望できます。その水平線は、杉本博司の作品《海景》のよう。朝日、夕日、月光と時間によって景色が変化し、夜には遠くにイカ釣り船の明かりが灯るのも見られます。単純ですが全く見飽きません。海を絶景として満喫する〝装置〟としてはこの上ない宿です」

上／客室数わずか６部屋の湯宿。中でも最も広い客室「海椿」は床の間と縁側のある部屋。座ったときにちょうど海を眺められるよう、目線の位置も竹原の計算によるもの。その名の通り、外に続く窓から海と椿の花を一望できる。６部屋の内装はそれぞれ異なる職人が手がけた。右／温泉の男湯は「荒磯の湯」、女湯は「落日の湯」。いずれも景観から命名されたという。



Umitsubaki Hayama
Shirahama, Wakayama

1999年開業。設計：竹原義二。建築家の作品を雑誌で見て惚れ込んだというオーナー夫妻が、竹原に直接アプローチ。全６室。白浜駅からバスで20分。●和歌山県西牟婁郡白浜町椿1063－20☎0739・46・0909。２名利用で２食付き１室26,550円～。http://umitubakihayama.com

ょうか。『低空飛行』はその記録であり、日本の観光を考えるための基礎研究とも捉えています」

日本の絶景に出会うとは、日本にしかない美しさを感じることだ。原さんによれば、日本の美意識の根底にあるのは「エンプティネス（＝余白）」の概念だという。

「合理性を突き詰めた西洋の〝シンプリシティ（＝簡素）〟とは異なり、エンプティネスは何にでもなり得る自在性としての空に価値を置くものです。その究極は伊勢神宮をはじめとする神社で、神が宿る可能性を示唆して社は空になっています。それは〝満たされる可能性〟であり、日本の美に共通する概念と考えています」

原さんは今春、宿のあり方や観光、風土など日頃考えていることをまとめた書籍『低空飛行―この国のかたちへ』を上梓した。本の中ではいつか作ってみたい宿のアイデアも紹介している。

「グローバル化が進む今、ローカルの価値が重要になっています。その価値を産業ときちんと結びつけるのがデザイナーの課題です。日本が世界をもてなすために、日本人が本当に日本を理解することが求められています」

はらけんや 1958年生まれ。デザイナー。日本デザインセンター代表取締役社長。武蔵野美術大学教授。『RE-DESIGN―日常の21世紀』や『HOUSE VISION』など、世界各地で展覧会を開催。この春に書籍『低空飛行―この国のかたちへ』（岩波書店）が刊行。



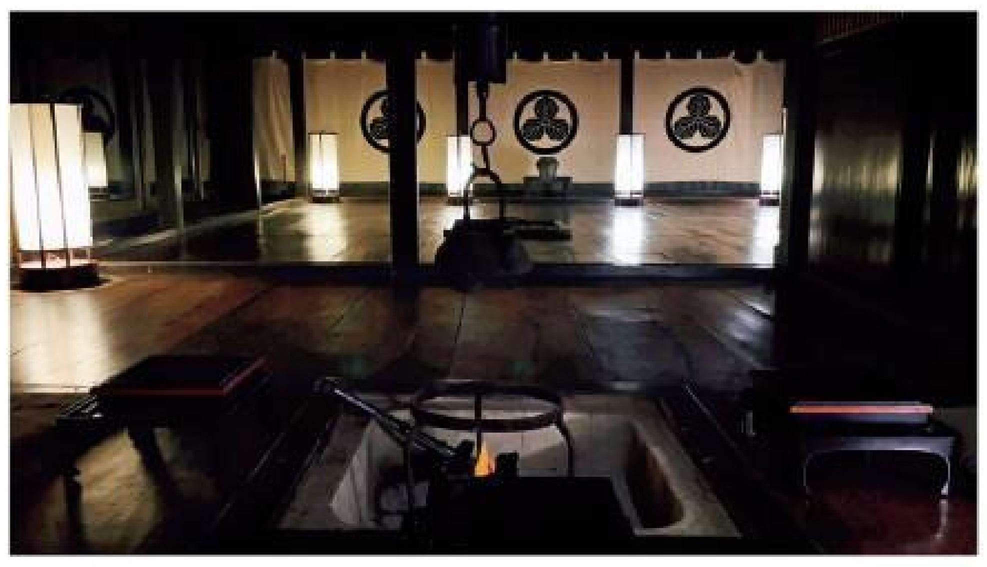
徳島｜東祖谷

篪庵

古民家で日本の未来に出会う。

アレックス・カーが手がけた築300年を超える茅葺きの古民家宿。日本三大秘境の徳島県・祖谷に建つ。「急斜面の山が連なる祖谷の自然には古くから人々の集落がありました。彼らが住んでいた茅葺き屋根の古民家を、日本の原風景に価値を見出したカーが買い取り、少しずつ再生したのです。祖谷では９軒の民家が改修され、〈篪庵（ちいおり）〉はその一つ。眼前に迫る山々の近さに驚きます。景観の保護と集落の活性化を実現する日本の未来がここに示されているように思います。近くにある落合という集落も訪れてみてください。平家の落人伝説が残っている山奥ですが、ここにも圧巻の絶景が広がっています」

上／落合集落から祖谷渓谷の山里を眺める。右／篪庵は元禄時代のものと考えられ、釣井で現存する最も古い民家の一つ。1973年にカーが買い取った。祖谷に畳の文化がもたらされる前、板張りの床は囲炉裏の煙や煤（すす）で燻（いぶ）され、拭き続けられ、深く黒光りをするようになった。部屋の隅に置かれた行灯（あんどん）の光が柔らかく床に反射する。



Chiiori
Higashiiya, Tokushima

2011年オープン。デザイン：アレックス・カー。剣山系の険しい山里の一角にある釣井（つるい）集落に位置する。JR大歩危駅から車で約40分。●徳島県三好市東祖谷釣井209☎0883・88・5290。１棟16,000円〜（10名まで宿泊可）。https://www.chiiori-stay.jp



LIFESTYLE HOTEL 2022

DESIGN

自然とデザインが融け合う宿。

著名クリエイターが土地の物語を美しいデザインへと解釈し、
工夫を凝らした絶景宿が生まれています。
周囲の自然と共存する唯一無二の空間へ。

〈ミナ ペルホネン〉デザイナー
皆川 明

〈クルックフィールズ〉総合プロデューサー
小林武史

デザインした人

こばやしたけし　音楽プロデューサー・音楽家。持続可能な社会に向けた活動を担う非営利団体〈ap bank〉、そのコンセプトを実践する〈クルック〉など、サステナブルな循環型社会の実現に向けていち早く取り組んできた。

みながわあきら　ファッションデザイナー。〈ミナ ペルホネン〉では服に限らずインテリアファブリックや家具、インテリアデザインなど暮らしにまつわる領域を広く手がける。〈京の温所〉では建築家・中村好文と協働で宿をデザインしている。

３つのキッチンと冷蔵庫、薪ストーブを備えた共同キッチン棟では、農場で採ってきた食材をゲストが自由に調理でき、他のゲストと料理をシェアするなどして交流を深めることが可能になる。



DESIGN_1

千葉｜木更津

COCOON

小林武史と皆川 明が、農と食の体験をデザイン!?

photo_Norio Kidera　text_Akio Mitomi

千葉｜木更津

コクーン

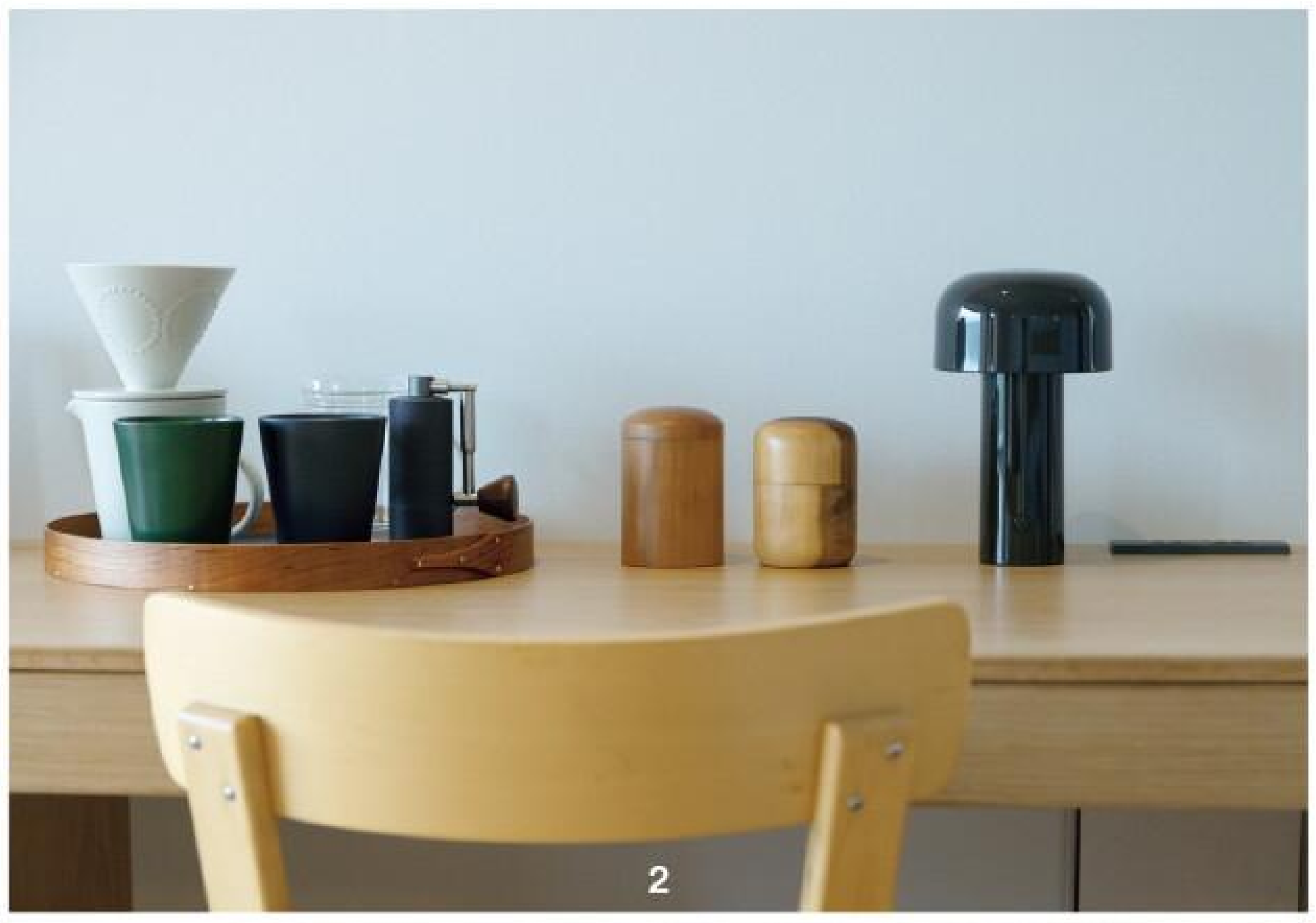
COCOON
Kisarazu, Chiba

定員２名６棟、定員４名１棟のほか共同キッチン棟、カフェレストラン棟、サウナ棟からなる。皆川 明のコンセプトを元に、〈イッケン設計室〉吉田隆人が設計を担当。〈クルックフィールズ〉の主な既存建物は〈フジワラテッペイアーキテクツラボ〉藤原徹平の設計による。●千葉県木更津市矢那2503☎0438・53・8776（総合案内）。今秋オープン予定。https://kurkkufields.jp

〈ミナ ペルホネン〉のインテリアファブリックを採用するなど、内装を皆川 明が監修した各宿泊棟は高台に位置する。ピクチャーウィンドウから〈クルックフィールズ〉の広大な敷地が見渡せる。









1 皆川 明がデザインし〈ケラミックスタディオン・グスタフスベリ〉で製作したオブジェ《海辺の鳩-Havsduva》が窓辺に。**2** ハンドドリップのコーヒーセットが用意されている。**3** 洗面台には〈ミナ ペルホネン〉のカップ《pudding》。**4** ベッドやデイベッドには〈ミナ ペルホネン〉のインテリアファブリックを。陶器のランプシェードは〈NEW LIGHT POTTERY〉に特注。

農業と食のつながりを実感できる宿。

東京からクルマで約1時間。千葉県木更津市の山中に、約30ヘクタールの広大な農場が姿を現す。音楽プロデューサーの小林武史が2005年から都内で手がける循環型経済の実践店〈クルック〉の集大成として19年にオープンした〈クルックフィールズ〉だ。

小林はこの場所で10年に土地を開墾するところからスタート、現在では有機農場、酪農場、堆肥舎、ソーラーファームなどを備えて循環型の第1次産業を実践している。そこに食やアート、音楽イベントをプラスして、「食のつながりを実感できる場所」（小林）として一般向けに公開しているのが現在の姿だ。

これまで宿泊を担ってきたのはタイニーハウスビルダーの竹内友一が手がけた〈タイニーハウスビレッジ〉の6棟。加えて建設が進められてきた新しい宿泊施設が〈コクーン〉だ。〈ミナ ペルホネン〉デザイナーの皆川 明が宿のディレクションを任されている。

「5年前に初めて来た時に、このランドスケープを最大限に生かせる宿泊施設がいいなと思いました。環境と有機農業、種、生き物たちなどいろいろな命のつながりを体験できる可能性を感じました」と、最初の発想を皆川は語る。

一方で小林には、皆川に宿泊施設づくりのディレクションを依頼した経緯を聞いた。

「行きつけのレストランのカウンターで、偶然皆川さんと隣の席になったことがあって、そのとき既に構想があったこの宿を『皆川さんにお願いするというのはどうな





5〈クルックフィールズ〉内で最も高い場所に位置する〈COCOON〉は、見上げると宙に浮いた繭のようにも見える。**6**〈イッケン設計室〉が製作した定員4名の宿泊棟模型（中央）。和室を備え、屋根の上は緑化される。**7** 落ち着いたグレーでまとめられたバスルーム。トップライトから自然光が差し込む。**8** 小林武史は皆川 明のことを慕い「リーダー」と呼ぶ。





皆川さんとのセッションから生まれる宿です。
—— 小林武史

んだろう』という考えが浮かんできて。それである日ご相談に行ったんです。皆川さんにお任せできるのは視覚的なことだけじゃないと思いました。日常と人間が編み出すものを通じて活動する〝リーダー皆川さん〟という感じ。農業や酪農、パン作りなどに携わっている〈クルックフィールズ〉のスタッフたちも、皆川さんとセッションを重ねてきた中で、〈コクーン〉のあり方が見つかっていくと思います」

皆川自身も小林の言葉に、次のように応える。

「このプロジェクトには参加する人たちの個性が関わってきました。そのセッションに宿泊客も参加する姿が理想です。もてなしを受けるだけでなく、スタッフと一緒になったり、同じ感情を共有して楽しんでもらいたいと考えています。また共同キッチンが、宿泊客同士が出会える場になります。それぞれの時間を楽しみながらも、偶然居合わせた相手とコミュニケーションをとることが体験として大事。スタッフがガイドして農場で野菜を摘んできて、自由に料理をして、シェアしてもらえたら素敵ですね」

〈コクーン〉は今秋オープンに向けサービス内容を練り上げている。

「楕円形の繭（まゆ）のような建物が点在する案から始まって、今ではスタッフ全員の意見が調和しています。〝リーダー〟としてはそれぞれのプロとしての考えを抽出する役割で、すごく面白いチームになりました。マニュアルにない部分で、宿泊客に対応できる宿になると思います」

リーダーの言葉に期待が高まる。



DESIGN_2

三重｜多気

HOTEL VISON

町のイメージを投影した中原慎一郎の空間のしつらえ。

photo_Keisuke Fukamizu　text & editor_Kazumi Yamamoto

デザインした人

ランドスケーププロダクツ　オリジナル家具、雑貨を製造販売する会社として2000年に創業。ファウンダー、中原慎一郎の考える独自のモダンなスタイルが人気を博し、家具のみならず、住宅やオフィス、店舗の設計まで幅広く活動している。

外の景色に続いていくようなロビー。正面の建物は露天風呂もある温浴施設〈本草湯〉。宿泊客は無料で利用できる。外に広がる山々の移りゆく景色を眺めていると、時間を忘れそうだ。



HOTEL VISON
Taki, Mie

2021年７月オープン。インテリアデザイン：ランドスケーププロダクツ。JR紀勢本線・JR名松線・近鉄線松阪駅からバスで約45分。●三重県多気郡多気町ヴィソン672－１☎0598・39・3090（10時～17時）。ホテル棟全155室、１室２名利用で30,000円～。ヴィラ全６棟。１室２名利用で１名50,000円～。ヴィラには愛犬と泊まれる棟もあり。https://vison-hotels.com

ロビーの壁側。正面は書家、新城大地郎の迫力のある書。反対側の壁にエドゥアルド・チリーダの作品が飾られている。ソファの前にある木のテーブルは木工製作のラボ〈スタジオ キイ〉の作品。

1 5階のパブリックスペースの壁には、木工作家、梅本敏明（studio Khii）の作品。このように館内の随所に、アート作品が配されている。2 露天風呂付きテラスツインルームのお風呂。テラスに置かれていて、開放感抜群。





外の自然に緩やかに続く、穏やかな色で統一。

三重県のほぼ真ん中に位置する多気町。その名の通り、「多くの気を育む町」ともいわれ、日本の薬草学始まりの地としても知られている。そんな多気の雄大な山々に囲まれるように2021年4月に誕生したのが日本最大級の商業施設〈ヴィソン〉だ。7月に待望の宿泊施設〈ホテル ヴィソン〉がオープン。いまや一大観光地として、賑わいを見せている。

「部屋の色は、町の特色を投影したく、薬草をイメージして、カーキやベージュといったナチュラルな色で統一しました」とホテル棟のインテリアコーディネートを担当した〈ランドスケーププロダクツ〉ファウンダーの中原慎一郎。「建物が、斜面に沿って建っていて、シャルロット・ペリアンが手がけたフランスのスキーリゾート〈レ・ザルク〉にどことなく似ているんです。どの部屋からも絶景が望めるところも同じ。ペリアンへのオマージュも込めて、室内はシンプルかつ穏やかな雰囲気にし、景観へと続く視線を遮らないように気を配りました」

また、落ち着いた空間に溶け込むように、スペインのサン・セバスチャンを代表する現代彫刻家、エドゥアルド・チリーダのポスターが飾られている。多気町がバスク地方の〝世界一の美食の街〟であるサン・セバスチャンと友好関係を結んでいることから彼の作品を全室に配した。そんな心憎い演出も記憶にとどめたい風景だ。

部屋だけでなく、館内のインテリアやアートワークも〈ランドスケーププロダクツ〉が担当。ロビーには人気の書家、新城大地郎が描いた巨大な「手」の書が掲げられ、反対の壁にはチリーダのやはり「手」の作品が対峙。手と手で包み込んだ空間にゲストを招き入れるといった、なんとも洒落た表現が中原らしい。

また、戸建ての離れであるヴィラも6棟あり、そちらのインテリアコーディネートも担当。〈カリモク〉や〈タイム アンド スタイル〉などの家具をチョイスし、シックな和風モダンの空間を作り上げた。「6棟それぞれに日本の若手アーティストや工芸家の作品をインストールしてあります。それらアートも見所でしょうか」

〈ヴィソン〉には温浴施設、市場、レストラン、ミュージアムなど1日では回りきれないほどの食と文化が集結しているので、多気の自然を常に感じとれるヴィラ、テラスから自然を一望できるホテル棟と、連泊してみるのもいい。





ヴィラの建物は、黒く塗装した三重県産の杉を使用。3 ベッドの奥には和室も。4 完全にプライベートな滞在が可能。それぞれ広い庭や露天風呂がついている。





上／ホテル棟の圧巻の全景。ほとんどの部屋には、客室と同等の広さのテラスがあり、そこで星空を眺めながら過ごすのもいい。下／ゲストルームからも、山々の景色が見える。右の壁に飾られているのがエドゥアルド・チリーダのポスター。



フードジャーナリスト
Pの

LIFESTYLE HOTEL 2022

AUBERGE

本当においしい絶景宿を探せ!

素敵な宿と美味なる食事が合体したオーベルジュは、
食いしん坊にとっては桃源郷、天国、極楽、パラダイスだ。
心のままに胃（意?）のままに、美食宿探しは今日も続く。

text_Michiko Watanabe

P

ぴぃ　食中心のライター。常に気分は「家政婦は見た！」。人が見ていないところを、のぞき見的に取材したいタチ。取材だけして原稿を書かないで済んだら、どんなに幸せかと、いつも夢見ている。

パワースポットとして知られる竹生島を、遮るものなく望める絶景ポイント。夕景も朝焼けも美しい。いや、いつだって美しいから、ゆったり座って眺めよう。眺めてるだけでもご利益あるかも!?



L’Hotel du Lac
Nagahama,Shiga

2022年春、ホテルにレストラン〈SOWER〉がオープン。内装設計：柳原照弘。朝食はデンマークから輸入したという外のベンチで湖を眺めながら、ぜひ。器は特注の信楽焼を使用。レストランのみの利用も可能。全15品のコースで16,500円。●滋賀県長浜市西浅井町大浦2064☎0749・89・1888。全15室。１室２名利用で２食付き41,580円〜。https://www.lhotel-du-lac.com

ヒラメ、山菜、菊芋。やさしく火を通した敦賀産のヒラメに、こごみ、コシアブラ、タラの芽、花山椒など、盛りの山菜を添えて。ホエイ（乳清）とブラウンバター、ハーブのソースでいただく。

AUBERGE_1

滋賀｜長浜

ロテル・デュ・ラク

奥琵琶湖の静かな宿から、革新的な料理を発信。

photo_Tetsuya Ito

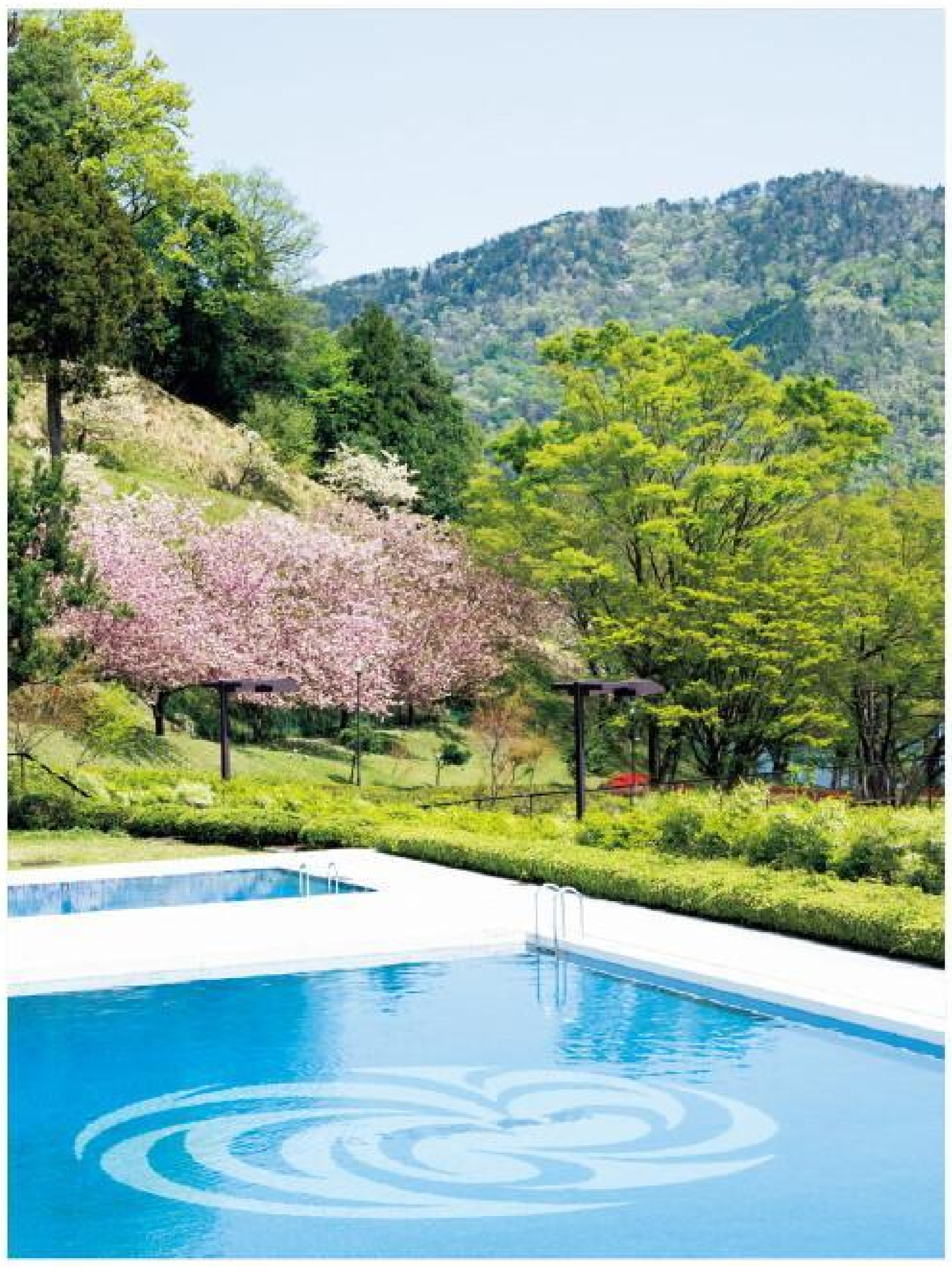
1 宿泊客のみ利用できるプールからは、山や木々の豊かな緑が望める。2 近江海老、自然薯ドーナツ。自然薯と卵黄の生地で、近江海老を包んで揚げたもの。表面に海老のグレーズをかけ、塩レモンを散らして。3 イワナの卵、七本槍ゼリー、自家製湯葉、燻製フィッシュクリーム。ヒラメなどの骨をスモークして香りをつけたクリームと。香りといい、食感といい、何とも官能的な一品。デリケートな大人の味わい。4 カウンター席はオープンキッチンを囲むように設えられている。ほかにテーブル席、個室も。5 ヴィラスイートの1室。6 マキノ産鹿、イチゴのピクルス、燻製ドライトマト。炭で焼いて薪で燻した鹿に、イチゴのピクルス、スモークしたドライトマトなどを添えて。

5 3 1
6 4 2

湖北、奥琵琶湖の恵みを目と舌で堪能する。













新幹線の米原駅から30分ほど電車に揺られて近江塩津へ。そこからさらに車で15分ほどで、4万坪という広大な敷地にしっとりと佇むラグジュアリーなオーベルジュ〈ロテル・デュ・ラク〉に辿り着く。奥琵琶湖と呼ばれるこのあたり、山、森、海のような湖が織りなす美しい風景と静寂が広がり、心がすーっと鎮まっていく。

お目当てはもちろん、レストラン〈SOWER〉だ。シェフはデンマーク〈noma〉のDNAを受け継ぐ東京〈INUA〉でスーシェフを務めた若きアメリカ人、コールマン・グリフィン。足元の豊かな食材を集め、あるいは掘り起こしてテーブルへ、という〈noma〉スタイルのイノベーティブな料理を味わう。コールマンは、生産者とのコミュニケーションも、そこそこの日本語とユーモアで乗り切って、「この地にしかないローカルプロダクトで、この地でしかできない料理」を次々と生み出している。日本の食材の旬は短い。

「でも、その不自由さがクリエイティビティ、ユニークネスにつながる。食材の移ろいに合わせて、メニューを柔軟に変化させられるよう、毎日、格闘しています」

滋賀には近江の食文化の粋、大先輩の和のオーベルジュ、〈徳山鮓〉と〈比良山荘〉がある。「ローカルの食材を用い、この地ならではの食体験を提供する。店の歴史は違うが、僕がやろうとしていることと同じだと思う。彼らに学び、また連携しながら、この地を盛り上げていきたい」

コールマンの熱い思いはこれからも続いていく。



7



8

7
8
7 木々に囲まれたヴィラスイートは各60㎡。イタリア、アジア、北欧と、1棟ずつ趣の異なるインテリアが設えられている。部屋により宿泊可能人数は異なり、愛犬と泊まれるヴィラも。8 ダイニングはオープンキッチンを囲むようにある。つまり、すべてがシェフズテーブルだ。シェフも料理を運び、日本語を操りながら、解説もしてくれる。

AUBERGE_2

石川｜七尾

villa della pace

能登の里山･里海の幸を イタリアンで味わい尽くす。

photo_Tetsuya Ito



villa della pace
Nanao, Ishikawa

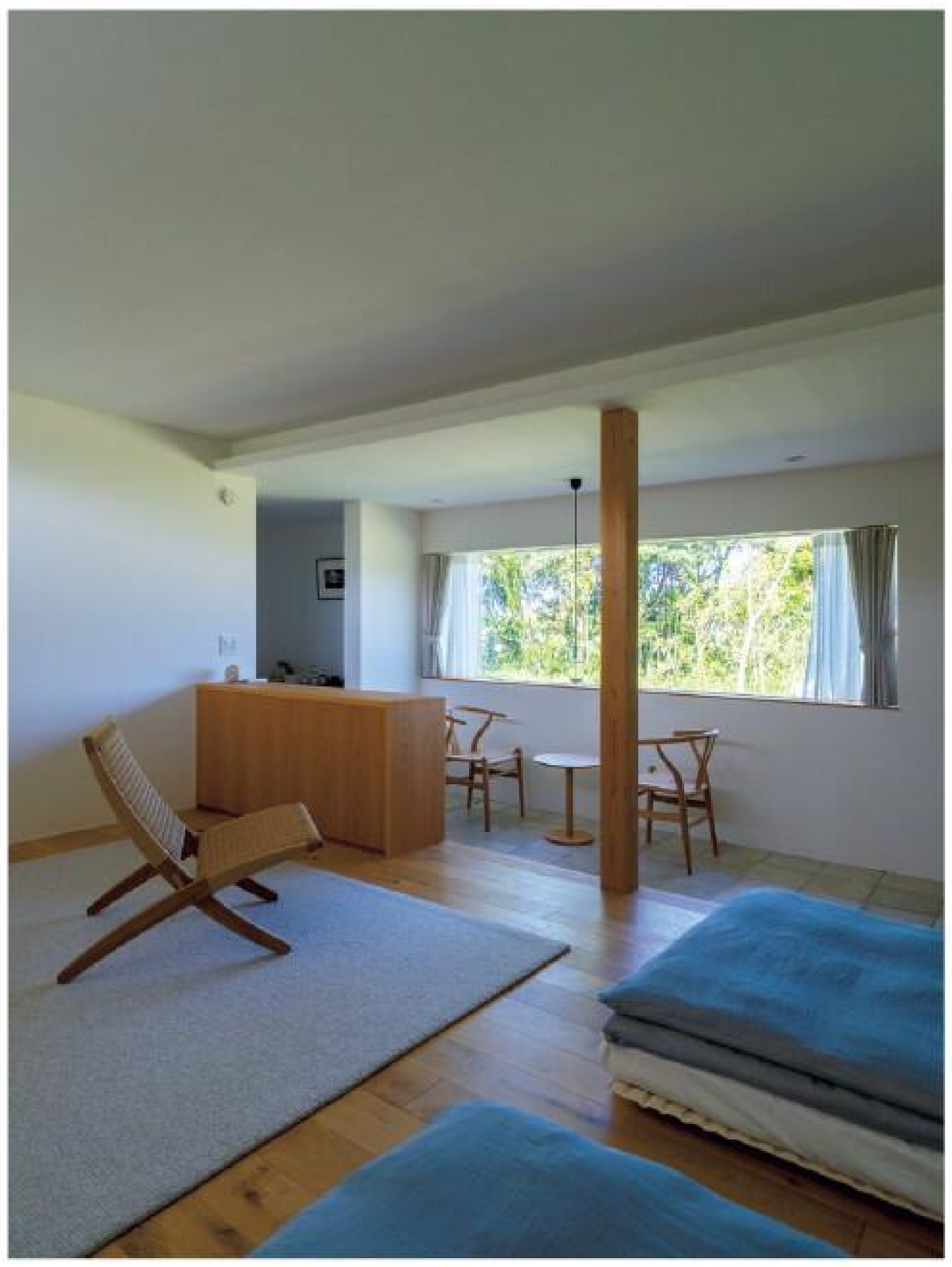
2020年オープン。改修：岩本守雅。メニューのみならず、食材の生産者、器の作家、空間デザイナーなどが書かれた能登和紙のメニューカードは貴重。●石川県七尾市中島町塩津乙は部26−1☎0767･88･9017。ランチ12時〜、ディナー18時〜19時LO。水曜・木曜休。食事のみも可。コースのみ16,500円（サ別）。宿泊は２食付き38,500円。４名まで宿泊可。http://villadellapace-nanao.com

コースの中でも、ひときわ華やかな「畑」。季節によって異なるが、今日は60種類の野菜とハーブや花がちりばめられている。塩とオリーブオイルのみのシンプルさだ。器は松本かおるの作品。

1 ベッドはスイス〈フュスラー・ネスト〉社のウッドスプリングを使用。2「のどぐろ、青海苔」。ノドグロを葉ワサビの葉で包み、魚の出汁で蒸し煮に。白ポレンタの上にのせ、コゴミ、コシアブラ、浜防風、モミジガサ、春菊の花、三つ葉と葉ワサビの花などをのせて、アオサのソースをかけて。口の中が能登の香りでいっぱいに。3「猪」。備長炭で焼いたのち、ワラやブドウの枝、野草で燻して。クリーム煮にした行者ニンニク、編笠茸、小さな肉団子ポルペッティを添えて。穴水の在来種、唐川菜の粒マスタードと。4 映画のワンシーンを彷彿させるダイニング。5 近くの山でとれたイタドリ。6 肉や魚がまんべんなく食べられるようにと考慮したという幸せな朝食セット。

5 3 1
6 4 2








能登は食いしん坊、酒好きには困った地である。これもあれも食べたい、これも飲みたいと、気がそぞろになるからだ。暖流と寒流が交わる海は魚介の宝庫だし、発酵の聖地の一つだし、珍味もあれこれ、山からは山菜、キノコ、猪や鹿などジビエがとれる。四季折々、旨いものがありすぎる。素敵なオーベルジュ〈ヴィラ デラ パーチェ〉はそんなところにある。

目の前に広がる入り江、その手前には茅の原っぱ、向こう岸には低い山々。レストランの大きく開かれた窓が切り取る風景は、まるで北欧のようである。夏には茅が高く伸びるので、町会の人たちで刈るという。かつては海水浴場だったそうで、海の家として使われていた建物を、金沢〈継手意匠店〉の岩本守雅がリノベーションしたものだ。余計なものがなく、真っすぐに食事に集中できる環境になっている。

平田明珠シェフが紡ぎ出す料理は、ともかく細やか。隅々までピリッと神経が行き届いている。でも、やさしく、食べ手を緊張させるものではない。扱う食材は100種を超えているのではないか。山で畑で自ら集めた山菜や野菜に加え、数多くの近隣生産者から届く食材を、まさに駆使して〝ほんとうの贅沢〟を体感できるイタリアンに仕上げていく。この、里山、里海満載のコースはそのときどきでとれるものによって、なだらかな変化が加わる。

1日1組のみの宿泊棟は別棟。同じく岩本のデザインによる。この上なくシンプルで居心地がよく、安らぎのステイが楽しめる。



AUBERGE_3

岐阜｜清見

オーベルジュ玄珠

日本は自然あふれる国と改めて知る山の和食宿。

photo_Keisuke Fukamizu

Auberge Genju
Kiyomi, Gifu

2020年オープン。設計：遠藤秀平。「玄珠」とは、空海が弟子に寄せた詩にある言葉で、悟りや真理を表すとか。大原という地名が示すよう、山に囲まれた原っぱに建つ。壁面の鋼板は経年変化で、レザーのような艶のある風合いに。●岐阜県高山市清見町大原801−5☎0577・70・8861。全15室。１室２名利用で２食付き29,150円〜。１人旅の場合は28,500円〜。https://hidaoppara.com/

自然との調和を考えて設計されたという、コルゲート鋼板で構成されたドーム形の屋根。雨や雪にも強い。薄暮、屋根のシルエットと山の稜線が重なり合う時間が美しい。変わりゆく姿が楽しみだ。

1 ラウンジからダイニングを望む。冬は暖炉に火が入り、全体を暖かく包み込む。**2** ディナーの一品、奥飛騨温泉すっぽんの茶碗蒸し。コラーゲンたっぷり。器も素敵だ。**3** 焼きすっぽんと空豆の蜜煮。焼くと、肉肉しくなる。ワイルドに手づかみで食べたい。**4** 杉板を張り巡らせたエグゼクティブツインの客室。アールを描いた外壁と呼応する天井が、落ち着いた雰囲気を醸す。野山を眺めながら読書もいいかも。**5** コルゲート鋼板とヒノキに囲まれ、満天の星を眺めながら入浴できる露天風呂。湯船は木曽サワラ。天然の地下水を薪焚きしているため、湯質が温泉のように滑らか。**6** クマの出汁しゃぶ。行者ニンニク、セリ、ネギと。女性ハンターによるジビエは山のご馳走だ。

5 3 1
6 4 2













おーい、一体どこにあるのか。バイクの群れに抜かれながら、岐阜県の郡上八幡と飛騨高山をつなぐせせらぎ街道の山道をくねくね登っていく。美しい川が流れる中間地点のあたりで、突然、深い山々に抱かれるように不思議な建物が出現する。コルゲート鋼板でダイナミックな曲線を描いた屋根は、人工物でありながら、錆びて変容し、周囲の自然に溶け込むように姿をさらす。異次元の世界だ。

オーナーが、プリツカー賞を受賞した建築家ユニット・RCRアーキテクツのコルゲート鋼の建物からインスピレーションを得て、数々の建築賞を受賞する建築家・遠藤秀平に依頼。日本の原風景の中に時間経過とともに移ろう建築を、との思いが込められている。リピーターには、その変化が訪れる楽しみの一つになりそうだ。

客室は一転、飛騨の木を用いたウッディな内装で、しっとりと落ち着く。シンプルでムダのないダイニングでいただく夕食は、この地が育んだ豊かな食材を駆使した和食。身土不二の料理哲学や山間で獲れるジビエの扱い方は、〈土楽窯〉福森雅武や〈徳山鮓〉徳山浩明にも学んでいるという。

マタギに伝わる郷土料理、山菜に川魚、鰻にすっぽん、きのこにジビエ……と季節によってバラエティに富んだコースはもちろんのこと、横浜・三渓園にあった〈隣花苑〉から受け継いだという器も一見の価値あり。料理と器のペアリングを楽しみながら、ゆっくり味わいたい。満腹、ほろ酔い気分になったら、外に出て空を見上げて、星空チェックもお忘れなく。

AUBERGE_4

石川｜小松

オーベルジュ オーフ

廃校小学校が美食の宿に。里山の幸をコースに凝縮。



Auberge “eaufeu”
Komatsu, Ishikawa

2022年７月開業。小松市の地方創生プロジェクトとしてスタート。設計：〈plusUM〉の福間啓介。すぐそばの酒蔵〈農口尚彦研究所〉も福間の設計。●石川県小松市観音下町ロ48。１室２名利用で２食付き26,400円～（サ別）。レストランはランチ（土・日・祝のみ）、ディナーとも16,500円（サ別）。火曜・水曜休（祝日は営業）。レストランのみの利用も可。要予約。https://eaufeu.jp

ドジョウと農口のランデブー。農口の酒粕焼酎に２時間ぐらいつけ、カリッと揚げきったドジョウを、農口の甘酒とヨーグルトのディップとオリーブオイルにつけて。山椒で香りをつけた仕込水と。

1 甘エビとビーツ。塩麹でマリネした甘エビと、バラとコリアンダー風味のソースにつけた貯蔵ビーツ、加賀蓮根を添えて。2 二股に分かれて豪快に流れ落ちる鱒留(ますどめ)の滝。3 2名利用で2食付き85,200円(サ別)のジュニアスイート。4人まで宿泊可能。モダンな照明は、設計を手がけた福間啓介のデザイン。ベッドの上の作品は、現代美術家・小川貴一郎がこの宿のために手がけたもの。館内に複数飾られている。4 イノシシのロースト。赤酢と蜂蜜を煮詰め、エーグルドゥース(甘酸っぱい)ソースとジュニパーベリーの香りを添えて。5 蛍米と大麦と豆のリゾット。鶏の出汁、豆の皮と昆布でとった出汁で煮た、おなかにやさしい味。6 暮れなずむ校舎。夕暮れも素敵だ。

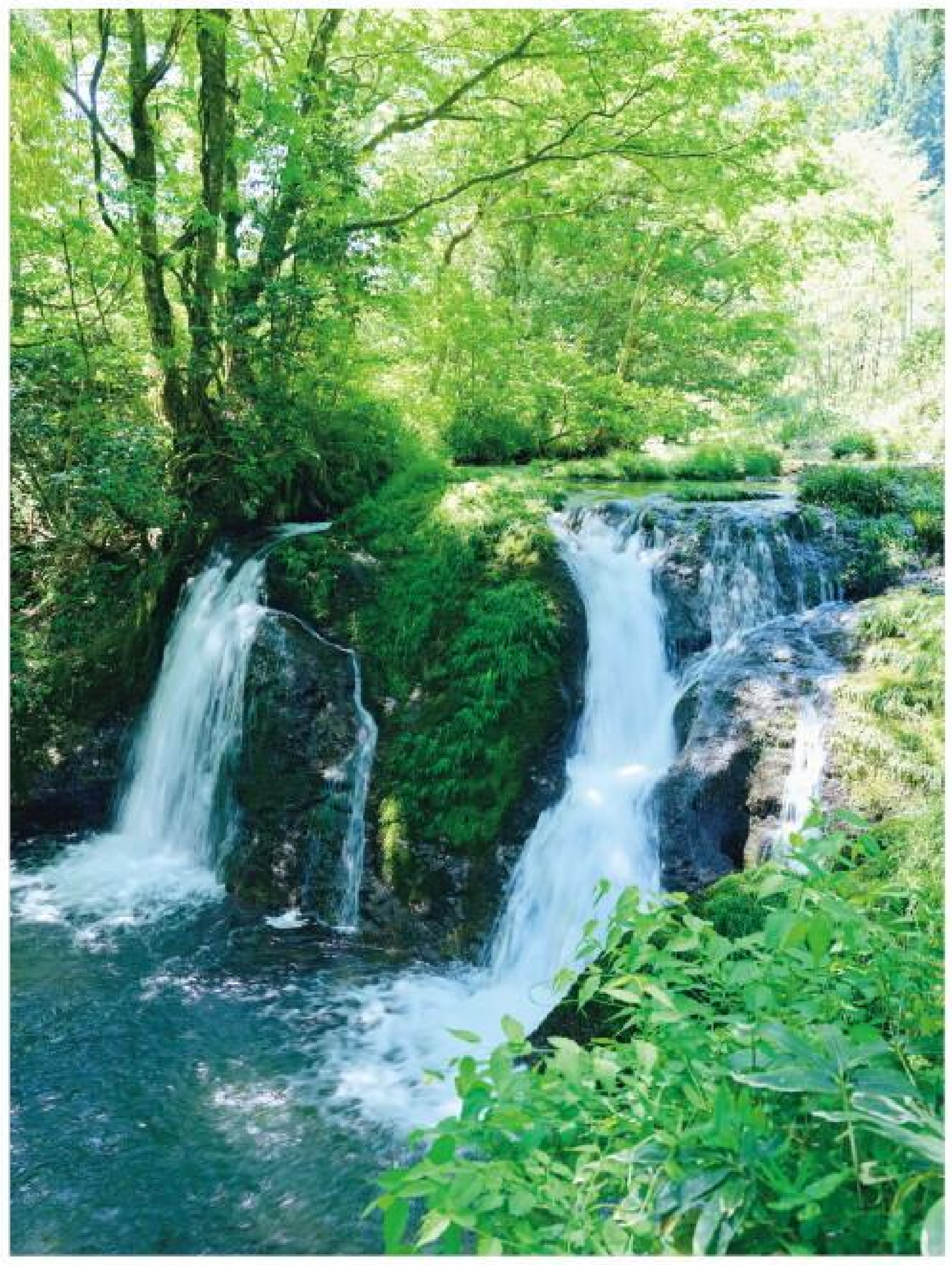












石川県の小松空港から車を駆ること30分ほど。観音下(かながそ)町の鋭く切り立った石切り場を横目で眺めながら、西尾小学校と書かれた校門をくぐる。現れるのは、広いグラウンドと、廃校になった学び舎をオーベルジュに変身させた真っ白な建物だ。ってことは、ご想像の通り、教室が客室になっている。部屋番号も、「3—2」とクラス表記のようになっていて、なんともノスタルジックな気分になる。低い位置に設けられた手洗い場や、階段も当時のまま。卒業生でもないのに、懐かしい気持ちになるのが不思議だ。勉強をしなくていい、宿題もない、先生もいない、子どもの頃に夢見た最高の環境である。

客室は、2階、3階に各6室。テレビはないが、デザインされた黒板がスクリーンになっていて、プロジェクターで投影できる仕組み。特筆すべきは給食、じゃなかった、レストランの食事が素晴らしいのだ。シェフは若手料理人の登竜門ともいうべきコンペティションで、史上最年少でグランプリを受賞した、今、大注目の糸井章太。食からの地域活性化も視野に入れつつ、霊峰白山から流れる清らかに澄んだ水と、里山の豊かな食材を縦横無尽に使いながら、軽やかで繊細で清々しい料理を自由闊達に繰り出している。季節によって異なる食材同士の、皿の上での共演も楽しみだ。

夕方になるとホタルが群れ、カエルが合唱する。文部省唱歌「故郷」の世界が、まんま広がる。学校なだけに、地元の子どもたちのための食育プログラムも計画中。そんな新タイプのオーベルジュだ。

SAUNA

大自然のサウナ宿で極上の“ととのい”を。

サウナで“ととのう”には水風呂と外気浴が大切な要素。
自然の爽やかな風とともに心と体を解き放つ、
贅沢なととのいタイムが待つ宿をご紹介します。

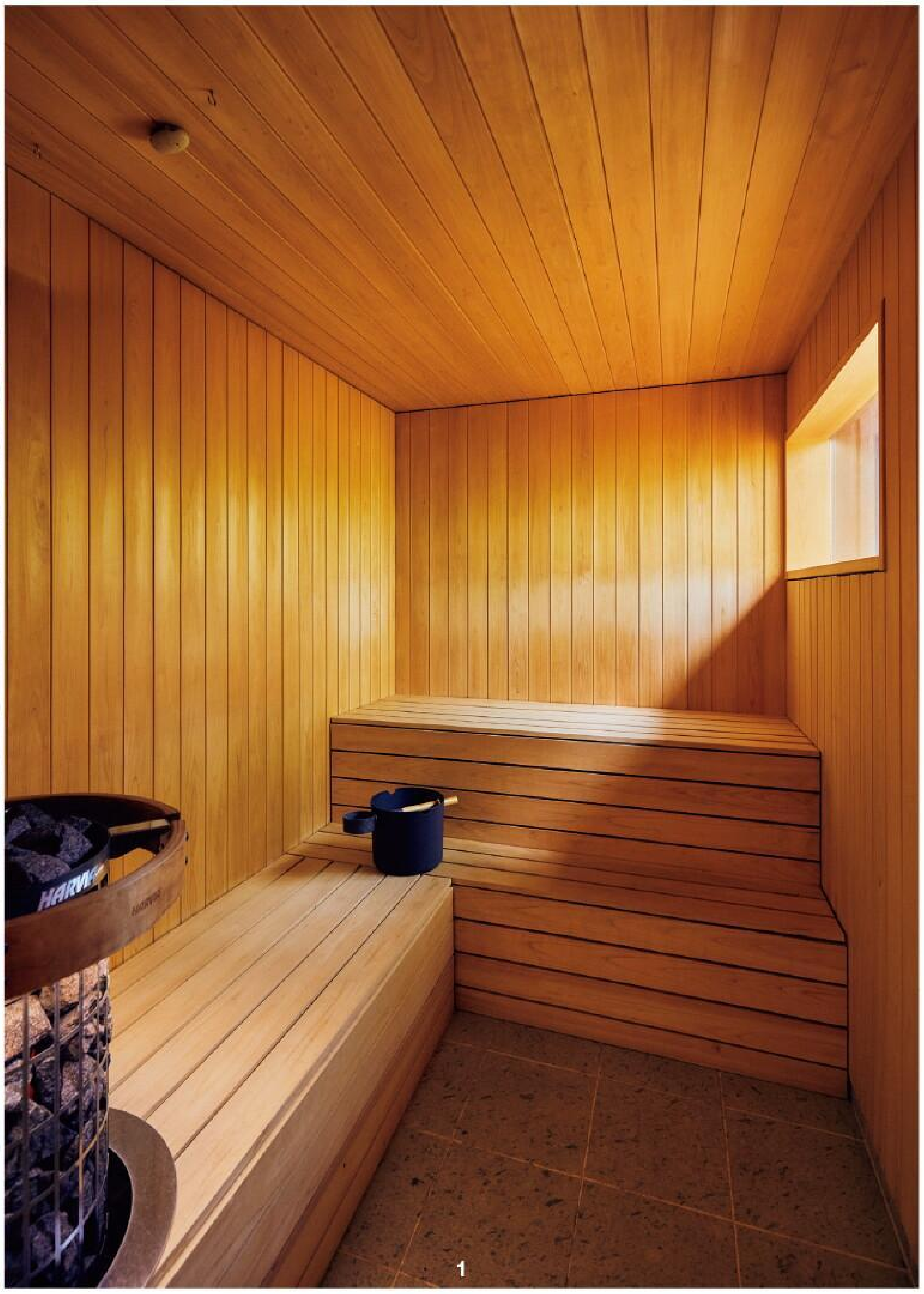
text_Satoru Kanai



ここにはどんな“ととのい”か…?

キッチンから階段を降りて、寝室に向かう廊下の端にある勝手口。そこからサウナコタへの木道が敷かれている。母屋に近すぎず、さりとて離れすぎてもいない距離感がちょうどいい。





1 窓からは、朝の光もたっぷりと差し込む。冬季は、フィンランドのように雪に飛び込むといった楽しみ方もできる。本場にならって、脱衣場からサウナ室まで、床に石のタイルを敷いているのも特徴のひとつ。サウナ室内の照明は調光可。2 サウナコタ同様に、2階部分に設けた風呂桶は、木曽ヒノキの特注品。サウナ後の水風呂としても、お湯を張って露天風呂にしてもいい。シャワーも完備している。

SAUNA_1

群馬｜北軽井沢

Tatehata House

森に佇むミニマルな山荘で心ゆくまで、ととのう。

北軽井沢の別荘地、大学村に建つ〈Tatehata House〉。文化人の邸宅や別荘を数多く手がけた建築家の建畠嘉門が自らのために設計した山荘はいま、半世紀以上の時を経て一棟貸しの宿として開かれている。傷みの激しかった浴室を除き、現オーナーが当時の状態を可能な限り再現。都市の喧騒から離れ、避暑やスキーの足場として設計されたコンパクトな空間ゆえに、宿泊者はホテルとも異なるのびやかな時間を味わえる。

夏も涼しく、冬季は外気温がマイナス20度にもなる環境を生かし、昨年4月には建物裏にフィンランド式のサウナコタを新設。室内の壁や天井には木曽ヒノキを使用し、〈ハルビア〉製のサウナヒーターを導入するこだわりよう。2階部分には、針葉樹の森を見下ろしながら入浴できる特注の露天風呂。オプションで指定した時間に好みの温度に温めておいてもらえるサービスなど、サウナ好きにもうれしい宿に仕上がっている。衒いのないサウナと静謐な山荘で、いつもとは異なる〝ととのい〟を。





3 建物は急勾配の片流れの屋根を持つ二つのブロックで構成。4 竣工当時の写真を頼りにカーテンをオーダーメイドで再現。窓ガラスやキッチンも当時のまま。

Tatehata House
Kitakaruizawa, Gunma

2020年5月オープン。設計：建畠嘉門＋藤本朋子。オリジナルは1968年竣工の北軽井沢の山荘。老朽化していた建物を、可能な限り当時のままに改修。●群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢1924－1005☎050・3116・0974（9時～20時）。1泊素泊まり50,000円～。4名まで宿泊可。オプションでバーベキュー用具のレンタル（3,000円）も。https://www.newheritage.jp/places/tatehatahouse





1 東向きの窓からは、燦々と日が差し込む。縁側に足を投げ出し、村内を見下ろしながら無為に過ごしたい。2 本格的なフィンランド式サウナは、サウナビルダーの野田クラクションベベーがプロデュース、〈CALMA〉の岡本亮が監修した。大量のサウナストーンにより、ロウリュをしても温度が下がりづらい。サウナ小屋も東向きで、朝の時間帯はドアに設えられた窓から差し込む朝日の変化を楽しめる。

SAUNA_2

奈良｜山添

ume, yamazoe

大和高原の風を集めた、自然との調和を促す場所。

ume, yamazoe
Yamazoe, Nara

2020年３月オープン。改修設計：堀井達也／オーエイチアーキテクチャー＋瀧尻賢／アトリエ サトシ タキジリ アーキテクツ。合併前の波多野村村長が暮らした邸宅を改修。１日１組限定で日帰りのサウナ利用も可能。●奈良県山辺郡山添村片平452。２名利用で２食付き１名33,500円〜。部屋によって異なるが、最大８名まで利用可。https://www.ume-yamazoe.com

お茶の産地として知られる奈良県山添村。周囲を山に囲まれた高台に建つ〈ume, yamazoe〉は、築100余年ともいわれる古民家を改修した1日3組限定の宿だ。

表側に面した2つの宿泊棟には大きなガラス戸が設えられており、開け放てば部屋中に〝大和高原〟の心地よい風が吹き抜ける。母屋の奥にある客室は、より静かでプライベートな空間になっている。

ここには本格的なフィンランド式のサウナ小屋もあるにはあるのだが、あくまで「自然をより深く味わうための装置」にすぎず、ゆえにサウナ室の温度も水風呂の水温も測らないのだという。その分、スタッフは細かな調整を施してくれる。味わうべきは〝ありふれた〟景色や風、草花、日の光、星空。それらを感じるためにサウナがあり、母屋のカウンターで宿泊者全員が食事をともにするのも、宿泊客が「自然や人と調和する場所」を目指してのこと。ここでは、春夏秋冬、晴れの日も、雨の日も、いつでも〝その日にしかない〟宿泊体験を提供してくれる。





3 水風呂には信楽焼の大きな風呂釜を利用している。4 母屋の正面。かつて村民や数多くの客人が招かれた建物は、今もおもてなしの空気が流れ続けている。

photo_Kiyoshi Nishioka







1〝炭化した薪〟をイメージしたプライベートサウナのひとつ「炭蒸」。比叡山の地下水が滝のように降り注ぐ。2 体内のコラーゲンを活性化させるという、特殊な光を用いたミストサウナ「美蒸」。ほかに、「檜蒸」というサウナ室も。3 比叡山と高野川に挟まれた、悠久の地。

SAUNA_3

京都｜八瀬

moksa

日本最古の蒸し風呂文化を現代的にアップデート。

「再生」をブランドコンセプトに掲げる〈moksa〉がオープンした京都市八瀬は、日本最古の蒸湯文化と言われる〝八瀬の窯風呂〟で知られた療養地。歴史ある蒸湯文化にインスピレーションを受け、聖地と名高い〈サウナしきじ〉の笹野美紀恵が3種類の完全予約制プライベートサウナ「蒸庵」をプロデュース。水風呂には比叡山の地下水を使用するなど、サウナ愛好家垂涎の施設となっている。館内には至るところに現代作家による八瀬の文化を紐解く作品が並び、お茶、食、空間などのコーディネーションはブランディングディレクターの福田春美が手がけた。高野川や比叡山など、豊かな自然は客室内からでも存分に享受できる。

moksa
Yase, Kyoto

2022年３月オープン。小山薫堂率いるオレンジ・アンド・パートナーズとIMD Allianceがタッグを組んだプロデュース集団Good Life & Travel Company初となる宿泊施設。〈moksa〉とは、梵語で〝解脱〟や〝解放〟という意味。館内に展示された作家のキュレーションは〈tonoto〉の武秀律が務めている。●京都府京都市左京区上高野東山65。１泊２食付き１名35,000円～。https://moksa.jp







1 外気浴スペースには、入浴中に利用できる喫茶室も。2 武雄温泉の源泉を冷やした水風呂。そこかしこに、ほかにはない試みが溢れている。3 女性用のドライサウナ室。ここでは、アロマ水を凍らせた「クーゲル」と呼ばれるカクテルボールを用いたロウリュを行える。

SAUNA_4

佐賀｜武雄

御船山楽園ホテル

水風呂は武雄温泉の源泉。類を見ないサウナ体験がここに。

半世紀以上にわたり、佐賀・武雄温泉で営業を続けてきた〈御船山観光ホテル〉がリニューアルオープンしたのは2018年6月のこと。さらに翌年に男性用大浴場を、20年7月には女性用大浴場のサウナスペースを大幅リニューアル。男女ともに名物「らかんの湯」は、サウナ好きなら一度は訪れておきたい施設となった。

ロビーには18年に設置されたアート集団〈チームラボ〉の常設展示「呼応するランプの森とスパイラル―ワンストローク」が広がり、訪れる利用客を幻想的な世界へと誘う。客室は本館のほか、鍋島藩ゆかりの別邸もあるので、「らかんの湯」を最大限に楽しむならば、やはり宿泊までがセットだ。

Mifuneyama Rakuen Hotel
Takeo, Saga

2021年10月に薪ストーブを備えたサウナを新設。近郊の間伐材を薪として活用し、源泉でロウリュ、御船山の古石をサウナストーンとするなど、地の利を生かした唯一無二のサウナ空間となっている。女性用サウナのカクテルボールは常時、数種類が用意されている。日帰り利用も可能。●佐賀県武雄市武雄町武雄4100。１室２名利用時１名18,150円～。https://www.mifuneyama.co.jp

 photo_Kiyoshi Nishioka (ume, yamazoe), Norio Kidera (moksa)



LIFESTYLE HOTEL 2022

CATALOG 40

| HOKKAIDO ▸▸▸ OKINAWA |

絶景+特別な体験が待つ宿へ。

豊かな自然に恵まれた日本には、地域性を活かしたユニークなホテルが各地に存在。
そこでしか体験できない特別なコンテンツも少なくありません。
絶景はもちろん、建築にアートに食にアクティビティ。今行くべき40軒をご紹介します。

photo_Ooki Jingu (p.110)　text_Chihiro Kurimoto (01-05), Mutsumi Hidaka (06-13, 15-21),
Midori Yamagata (22-40)　text & editor_Ai Sakamoto

青い空と濃い緑に映える真っ白な邸宅。沖縄県今帰仁村の高台に建つプライベートヴィラ〈MAKINA NAKIJIN〉からは、東シナ海や古宇利島を一望できる。内と外がゆるやかにつながる空間で、沖縄の自然と絶景を堪能したい。



001

北海道｜ニセコ

楽 水山

Raku Suisan
Niseko, Hokkaido

2020年12月オープン。蝦夷富士と呼ばれる羊蹄山と、ニセコ連峰の主峰であるニセコアンヌプリの２つの山の間に位置し、近くには尻別川が流れる温泉宿。囲炉裏を設えたラウンジはもちろん、客室もすべて窓は羊蹄山に向いて開かれ、四季折々の雄大な景観を望むことができる。トドマツやカラマツなど北海道産の木材を使った木造平屋建ての客室は、全室に源泉かけ流しの温泉を完備。食事は旬のおまかせ料理で、地元・後志地域を中心にその日仕入れた食材を使用する。●北海道虻田郡倶知安町字樺山119―1☎0136・22・0520。全18室。１室２名利用で２食付き66,000円～。https://www.raku-suisan.com



002

北海道｜ニセコ

アンダル コレクション ニセコ

ANDARU COLLECTION NISEKO
Niseko, Hokkaido

2022年６月リニューアル。インドネシアに展開するリゾートヴィラブランド〈ANDARU COLLECTION〉が、2019年冬に日本初上陸。今年６月からはグランピングスタイルを取り入れてリニューアルした。羊蹄山のふもと、約9,200㎡の広大な敷地に建つのは６棟の２階建てヴィラ。各棟の敷地内には、〈スノーピーク〉のタープテントや、水着を着用して入るオランダ製の五右衛門風呂を設置。地元の食材を使ったバーベキューや焚き火など、アウトドアも楽しめる。●北海道虻田郡倶知安町字樺山217―8☎0136・22・1816。全６棟。１棟４名利用で２食付き30,000円～。http://andaru.com/ja/villa-overview/niseko



003

北海道｜泊

ホテル カルチャー ヴィレッジ 泊

Hotel Culture Village TOMARI
Tomari, Hokkaido

2022年２月オープン。アイヌ伝説の残るスポットが多数存在する、北海道・積丹半島。その付け根に位置する泊村に誕生したのは、オーシャンフロントのコミュニティホテル。４代続く岩内町の老舗〈高島旅館〉が運営する。コンパクトな客室に設置された大きな窓は、日本海を切り取るピクチャーウィンドウ。ホテルが建つ場所は夕日の名所としても知られ、兜岬の向こうに沈む太陽も見られる。最大４名まで収容できるヴィラタイプの離れは、複数人でのワーケーション利用にもオススメ。●北海道古宇郡泊村照岸100―24☎0135・61・2222（高島旅館本館）。27室＋３棟。１室6,500円～。https://www.tomari-culturevillage.com



004

岩手｜八幡平

ANAインターコンチネンタル 安比高原リゾート

ANA INTERCONTINENTAL APPI KOGEN RESORT
Hachimantai, Iwate

2022年２月オープン。岩手県の安比高原リゾートに、〈インターコンチネンタルホテルズ＆リゾーツ〉が東北で初開業。夏は緑豊かな白樺林が、冬は一面を白銀に覆われたゲレンデが窓外に広がる。大開口のクラブラウンジからはもちろん、すべての客室や大浴場、屋上ビューテラスからその景観を楽しみたい。八幡平の頂上付近で見られる幻の絶景・ドラゴンアイをモチーフにしたラグや、岩と白木をテーマにしたバスルームなど、安比の自然との繋がりを感じられるインテリアにも注目を。●岩手県八幡平市安比高原117―46☎0195・68・7550。全38室。１室70,000円～。https://www.anaihghotels.co.jp/search/hok/ic-appi/



005

山形｜白鷹

NIPPONIA 白鷹 源内邸

NIPPONIA SHIRATAKA GENNAI HOUSE
Shirataka, Yamagata

2021年４月オープン。山形で400年以上続く呉服店〈とみひろ〉と〈NIPPONIA〉がコラボし、〝きものリトリートホテル〟として開業。チェックイン後は、着物で過ごすことができる（要予約）。明治中期から大正初期頃に建てられた母家や、金庫蔵、吹抜蔵、武具蔵などの建物群を客室へと転用。最も古い味噌蔵を改修したダイニング〈纏〉では、この地域の伝統食を取り入れたローカルガストロノミーを提供する。敷地内からは、希少な樹木が自生する庭や、壮大な朝日連峰の景色を堪能できる。●山形県西置賜郡白鷹町浅立183―1☎0238・87・3150。全８室。２食付き33,000円～。https://stay.nipponia.or.jp/areas/shirataka



006

宮城｜石巻

追波湾テラス
〜考える葦〜

Oppawan-terrace kangaeruyoshi
Ishinomaki. Miyagi

2021年７月オープン。追波湾の高台に誕生したペットと泊まれるヴィラタイプの宿。斜面に平屋と２階建ての計10棟が点在し、太平洋から昇る朝日や北上川に沈む夕日を望める。地元木材とスレート屋根が美しい建物は、東日本大震災の復興住宅をリノベーションしたもの。防滑対応の床や階段、シャワー付き足洗い場、ペット用のアメニティを完備する。庭付きドッグランのある棟も。地元の海の幸、川の幸を味わえる朝食も好評だ。●宮城県石巻市北上町十三浜下山15－2☎0225・98・4375。全10棟。１棟２名利用で朝食付き11,500円〜＋小型犬１頭1,500円、中・大型犬１頭2,000円。https://oppawan-terrace.jp



007

群馬｜北軽井沢

あさま空山望

ASAMA KUZANBO
Kitakaruizawa, Gunma

2021年４月オープン。コシノジュンコ監修のリゾート。北軽井沢の自然を体感できる60,000㎡超の敷地に、プライベートヴィラが点在。３タイプあるヴィラはいずれも浅間山を正面に望むよう配置され、常に山の力を感じられる。しかも屋根には二重構造のテント素材が使われており、そこから太陽の光や月明かりが差し込んで、自然の営みをより身近に感じることができる。全棟がペットも宿泊可能で、敷地内にはドッグランも。露天風呂や貸し切りのジェットバスを備えたスパやダイニングも併設。●群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢2032－2577。全16棟。２名利用で１棟64,000円〜＋犬１頭4,000円。https://www.kuzanbo.jp



008

東京｜檜原

THEATER 1

Theater one
Hinohara, Tokyo

2021年１月オープン。島嶼部を除き、東京唯一の村である檜原村。その標高600mの山中、見渡す限りの緑に囲まれてポツンと１軒佇むシアタールームに滞在する。5,000坪の敷地を独り占めできるのは１日１組限定。高品質なAV機器が揃う一方で、バーベキューグリルやテントなど、グランピング設備も充実している。インドアでの映画鑑賞と本格的なアウトドアライフの両方がかなう。オプションで代々木〈DIMLIGHT ESPRESSO〉とコラボした朝食プレートや、南青山〈Hiroya〉監修のディナーも味わえる。●東京都西多摩郡檜原村（以下非公開）☎042・508・2913。全１棟。２名利用で１棟67,800円〜。https://theater1.tokyo



009

神奈川｜逗子

マリブホテル

MALIBU HOTEL
Zushi, Kanagawa

2020年３月オープン。都心からわずか60分の距離にあり、海越しに江の島や富士山を望む〈リビエラ逗子マリーナ〉。その一角に位置するホテルは全室50㎡以上のスイートルーム。窓外のハーバービューと約900本のヤシ並木の相乗効果でアメリカ西海岸のような空気感を味わうとともに、何もしない贅沢な時間を過ごすことができる。日本初上陸のカリフォルニアレストラン〈マリブファーム〉による限定メニューや、スキンケアブランド〈CLAYD〉のスパトリートメント、マリーナ発着のクルーズも人気。●神奈川県逗子市小坪5－23－16☎0467・23・0077。全11室。２名利用で１室81,200円〜。https://www.riviera.co.jp/malibuhotel/



012

山梨｜河口湖

hotel norm. fuji

hotel norm. fuji
Kawaguchiko, Yamanashi

2020年５月オープン。河口湖畔に約1,000m²の敷地を有する一棟貸しホテルのキーワードは「アート」と「チル」。ガルバリウム鋼板を用いた外観が印象的な建物の随所に、気鋭アーティストによる作品を周期的に展示する。絵画や装花、写真などのアートに親しめ、気に入ったら購入することも。湖からの風が吹き抜ける広さ60㎡の半屋外バルコニー、揺れる炎を楽しめる焚き火ブース、テント泊もできる芝生スペースなど自然の中でくつろげる仕掛けも満載。地場食材のバーベキューや朝食付きのプランも。●山梨県南都留郡富士河口湖町長浜2109－1☎080・4400・3269。全１棟。８名までの利用で１棟88,000円～。https://hotel-norm.com



011

神奈川｜鎌倉

HOTEL AO KAMAKURA

HOTEL AO KAMAKURA
Kamakura, Kanagawa

2021年３月オープン。腰越海岸に佇むホテルは千葉学による設計。４階建てと３階建ての２棟で構成され、コの字形の客室棟は中庭から弧を描くように配されている。客室は全４タイプ。海と空を思わせる濃淡ある青色を内装に取り入れ、プライベートを重視した空間に仕上げた。相模湾と江の島が織りなす景色が広がり、屋上からは360度の眺めを堪能できる。運営は鎌倉住人に愛される由比ヶ浜のそば店〈鎌倉 松原庵〉。ダイニングでは佐島の魚介や三浦の野菜、打ちたてのそばを味わえる宿泊客限定のコースも。●神奈川県鎌倉市腰越3－1－7☎0467・55・5512。全16室。２名利用で朝食付き１室27,800円。https://hotelao.jp



010

神奈川｜箱根

ふふ 箱根

FUFU HAKONE JAPAN
Hakone, Kanagawa

2022年１月オープン。広さ10,000㎡、高低差25ｍの斜面に沿って建つホテルからは箱根連山を一望。客室はスイート仕様で、大きくとられた窓から山の四季を体感できる。２つの温泉が引かれているのも、このホテルの魅力。全室にある石造りの湯船では強羅温泉の無色透明な美肌の湯を、最上階の展望大浴場では大涌谷温泉のにごり湯を楽しめる。強羅の地名の由来となった岩石や、山の草木を配した内装も印象的。ヒノキの香りに包まれる発酵温熱木浴や、芦ノ湖畔を巡るセグウェイツアーも人気。●神奈川県足柄下郡箱根町強羅1320－807☎0570・0117・22。全39室。１室２名利用で２食付き41,400円～。https://www.fufuhakone.jp



015

長野｜塩尻

BYAKU Narai

BYAKU Narai
Shiojiri, Nagano

2021年８月オープン。国の重要伝統的建造物群保存地区である奈良井宿。その一角、200年以上の歴史を刻んだ〈杉の森酒造〉と曲げ物職人の住居だった〈豐飯豐衣民宿〉を再生。建物の構造を残しながら、太い梁や土壁、欄間や建具も活用し、宿場町の風景に馴染む宿として蘇らせた。神宮前〈傳〉の長谷川在佑シェフが監修し、地域の食文化を取り入れたレストランや、木曽五木をふんだんに用いた空間に山の湧水を引き込んだ温浴施設を併設。バーでは敷地内で醸造を行う〈suginomori brewery〉の日本酒《narai》も味わえる。●長野県塩尻市奈良井551☎0264・34・3001。全12室。１室２名利用で２食付き40,000円。https://byaku.site



014

長野｜御代田

THE HIRAMATSU 軽井沢 御代田

THE HIRAMATSU KARUIZAWA MIYOTA
Miyota, Nagano

2021年３月オープン。浅間山南麓に位置する〝森のグラン・オーベルジュ〟。60,000㎡を超える敷地に、28室が入る本館と９棟のヴィラが点在する。客室にはすべてテラスと半露天の温泉を完備。愛犬と泊まれるドッグラン付きのヴィラも２棟ある。本格的なフランス料理を供するメインダイニングのほか、この６月１日にはパノラマビューの５階ダイニングがイタリア料理レストランへと生まれ変わった。ピクニック気分を楽しめるモーニングバスケットなど多彩な食体験を用意。●長野県北佐久郡御代田町塩野375－723☎0267・31・5680。全28室＋９棟。１室２名利用で２食付き49,400円～。https://www.hiramatsuhotels.com/miyota/



013

長野｜松本

Satoyama villa 本陣

Satoyama villa honjin
Matsumoto, Nagano

2020年11月オープン。国登録有形文化財指定の松本藩主旧本陣を里山再生プロジェクトによりリノベーション。宿場町の面影を残す町並みの中ほど、約2,400㎡の敷地に点在する建物群のうち、母屋と離れが宿として生まれ変わった。圧巻は木造一部３階建ての母屋中央、天窓まで高さ13ｍの吹き抜け空間だ。１本のケヤキから切り出された梁が組み合わされ、伝統建築の凄みを感じさせる。土地の食材を駆使した朝夕食付きのプランも。お寺での坐禅体験やガイド付きe-バイク周遊プランなど里山を体感するアクティビティも充実。●長野県松本市保福寺町246☎0263・88・3266。全３室。１名利用で１室40,280円～。https://shigahonjin.jp



018

静岡｜東伊豆

伊豆ホテルリゾート&スパ

Izu Hotel RESORT&SPA
Higashiizu, Shizuoka

2020年６月オープン。水盤を設けたアクアブリッジを介して東西に連なる客室は、全室オーシャンビュー＆露天風呂付き。太平洋と伊豆諸島を眺めながら、かけ流しの温泉に浸かる幸せを満喫できる。一方、３階に位置する大浴場は深さ1.25mの深湯露天風呂。湯船と海がシームレスにつながるインフィニティバスで、周囲の自然との一体感を味わえる。クラランスのトリートメントを受けられるスパも併設。相模湾や駿河湾の海の幸を用いたカウンター割烹スタイルの日本料理も評判だ。●静岡県賀茂郡東伊豆町奈良本1457ー30☎0557・22・5151。全26室。１室２名利用で２食付き39,750円〜。https://www.izu-hotel.com



017

石川｜小松

TAKIGAHARA CRAFT&STAY

TAKIGAHARA CRAFT&STAY
Komatsu, Ishikawa

2020年７月オープン。〈IDÉE〉創始者にして、〈Farmers Market @UNU〉などを手がけた黒崎輝男。彼が「Life with Farm」をテーマにファームハウス〈TAKIGAHARA FARM〉を始動したのは2016年。その一角にある築100年の古民家がホステルとして蘇った。ザハ・ハディド、ジャスパー・モリソンらが手がけた名作家具で満たされた空間は、デザイン愛好家の楽園。客室は３タイプで男女共用のドミトリーもある。蔵を改装したワインバー、木地師や漆職人の工房、ギャラリーを併設。ファームでの畑仕事体験も人気だ。●石川県小松市滝ヶ原町ター4☎0761・46・5621。全３室。１室5,500円〜。https://craftandstay.com



016

富山｜利賀

まれびとの家

Marebitonoie
Toga, Toyama

2020年９月オープン。97％を森林が占める、越中五箇山の利賀村に誕生した〝現代の合掌造り〟。設計集団〈VUILD〉がプロジェクトを手がけた。地域の木材を切り出し、デジタル制御の加工機を使って住民の手で小さく軽いパーツを製作。伝統工法により、釘をほぼ使うことなく木組だけで構造物を成立させている。屋根でもあり、壁でもある三角形の内側は東側からの採光で意外に明るいだけでなく、通気もよく山の中の快適なポツンとライフを満喫できる。郷土料理の夕食や山菜ツアーのオプションも山深い里ならでは。●富山県南砺市利賀村大勘定433。全１棟。１棟25,000円〜。https://marebitonoie.studio.site



020

三重｜伊勢

グランオーシャン伊勢志摩

GLAMP OCEAN ISESHIMA
Ise, Mie

2020年７月オープン。伊勢志摩国立公園内のグランピング施設が、150mのプライベートビーチにインフィニティプールと、９棟のドームテントを増設し、21年にリニューアルオープン。客室ドームは海まで最短約20m。テントは一部が窓のように透明で、冷暖房完備の室内から人工物は灯台のみのオーシャンビューを楽しめる。ゲストは隣接する〈旅荘海の蝶〉の温泉露天風呂を利用可能。シーカヤックやSUPなどのアクティビティも充実。伊勢海老や松阪牛を味わえるプレミアムBBQ付きプランも。●三重県伊勢市二見町松下1693ー1☎0596・44・1060。全14棟。１棟２名利用で11,000円〜。https://glampocean.jp



019

愛知｜犬山

ホテルインディゴ犬山有楽苑

HOTEL INDIGO INUYAMA URAKUEN GARDEN
Inuyama, Aichi

2022年３月オープン。２つの国宝を擁する犬山市に、国内３軒目となる〈ホテルインディゴ〉が誕生した。目の前を流れる木曽川越しに国宝・犬山城がそびえ、信長の弟・織田有楽斎が建てた国宝の茶室・如庵が敷地内に佇むロケーションは唯一無二。如庵の有楽窓や木曽川の鵜飼い、犬山城下の祭りをモチーフにしたアート＆デザインが随所に見られ、地域の歴史や文化を取り込んだ世界観をなす。ホテル前の水盤に映る天守も、実に幻想的。犬山唯一の天然温泉〈白帝の湯〉も人気。●愛知県犬山市犬山北古券103ー1☎0568・61・2211。全156室。２名利用で１室40,000円〜。https://inuyama.hotelindigo.com



022

京都｜洛北

ROKU KYOTO LXR Hotels & Resorts

ROKU KYOTO LXR Hotels & Resorts
Rakuhoku, Kyoto

2021年９月オープン。ヒルトンのラグジュアリーブランド〈LXRホテルズ＆リゾーツ〉が日本初上陸。ホテルのある鷹峯三山の麓は、かつて本阿弥光悦一族の移住により発展し、後に光悦寺が創建されるなど風光明媚な土地。広大な敷地内には天神川が流れ、豊かな自然が残る。インテリアデザインを手がけたのは、アジアを拠点に活躍し、世界中のラグジュアリーホテルを手がける〈BLINK Design Group〉。光悦が作った芸術村に着想を得て、伝統的な京都の意匠をモダンな空間へと昇華した。●京都府京都市北区衣笠鏡石町44−1☎075・320・0111。全114室。２名利用で１室105,030円〜。https://www.rokukyoto.com



021

滋賀｜高島

湖里庵

Korian
Takashima,Shiga

2021年４月リニューアルオープン。奥琵琶湖の畔に佇む、天明４年（1784）創業の鮒寿しの老舗〈魚治〉によるオーベルジュ。2018年の台風禍を乗り越え再建。大きく開いた窓からは、鏡のような琵琶湖と緑の大津大崎が見渡せる。作家・遠藤周作が「北欧のフィヨルドのよう」と表現したこの景色と、京都〈嵐山吉兆〉で腕を磨いた７代目による〝湖魚〟が主役の鮒寿し懐石を享受できる宿泊客は１日１組。フィン・ユールの家具を配した２階客室で寛ぎながら、湖の恵みを体感する。●滋賀県高島市マキノ町海津2307☎0740・28・1010。全１室。２〜４名利用で２食付き54,450円。利用は中学生以上。https://korian.jp



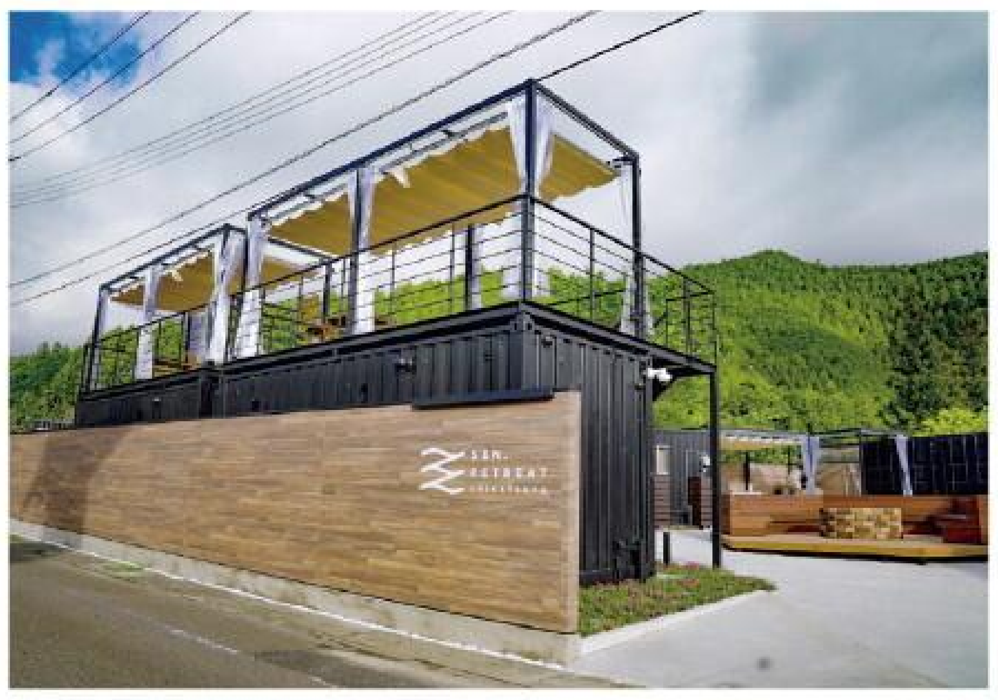
025

兵庫｜南あわじ

Nook The Peak

Nook The Peak
Minamiawaji, Hyogo

2022年３月オープン。淡路島の最南端、島の最高峰・諭鶴羽山地を背に、太平洋につながる紀伊水道を眼前に望む絶好のロケーション。１日１組限定のスモールホテルは、辺鄙（ヌーク）な場所に建つ貸別荘で人気を集める〈Nook〉３番目の施設となる。海側を全面開口にした建物で体験したいのは、海抜80mの高台だからこそ実現できる「海しか見えない１日」。リビングの向こうに広がる100㎡のテラスにいると、海と空に溶け込んだ気分に！　夕食には地産地消にこだわり厳選された食材を使ったコースメニューが味わえる。●兵庫県南あわじ市灘土生297☎080・7622・4403。２食付き44,000円〜。https://www.noooooook.com



024

和歌山｜田辺

SEN. RETREAT CHIKATSUYU

SEN. RETREAT CHIKATSUYU
Tanabe, Wakayama

2022年４月オープン。大自然の中で気分をリセットできる、リトリート体験を提案する〈SEN. RETREAT〉の第２弾は、コンテナハウスを用いたヴィラ。熊野詣で賑わったかつての宿場町・近露にあり、田辺と熊野本宮大社の中間に位置する。ヴィラの中には、ウッドデッキのあるプライベートガーデン付きの棟や、ペット宿泊可の棟も。敷地内に設置されたビューデッキからは近露の里山の風景が見渡せる。食事は和歌山県産の食材を使ってゲスト自らが調理するスタイルで、石窯や焚火台などを完備。●和歌山県田辺市中辺路町近露1806☎0739・65・0227。全７棟。２名利用で１棟16,000円〜。https://sen-retreat.com/stay/chikatsuyu/



023

大阪｜泉南

URBAN CAMP HOTEL Marble Beach

URBAN CAMP HOTEL Marble Beach
Sennan, Osaka

2020年７月オープン。すべての客室から大阪湾を一望できるヴィラタイプのグランピング施設。白を基調に、ピンク、ライトブルー、イエロー、マリンブルーという４色のアイコニックカラーをアクセントにした室内は、パームスプリングスのリゾートを彷彿させる。各室にはジャグジー付きのパティオやマッサージチェアを完備。高い機能性を誇るMORZHのテントサウナ付きプランや、２棟限定で出張シェフが調理するバーベキューディナーを予約できるオプションも。●大阪府泉南市りんくう南浜4−201 泉南りんくう公園内☎072・479・8113。全20棟。４名までの利用で１棟39,600円〜。https://digiq.jp/bbq/marblebeach/



027

兵庫｜朝来

SUGOMoRIリゾート生野高原

SUGOMoRI Resort Ikuno Kogen
Asago, Hyogo

2020年７月オープン。かつて〝関西の軽井沢〞と呼ばれて栄えた避暑地、生野高原に点在する古い空き別荘を買い取り、貸別荘リゾートとして再生。大自然と融合した建築は、加古川市に拠点を置く建築家、庄司圭介がリノベーションを手がけた。星空を眺めながら眠りにつくことができるドームハウスや、杉５本を利用した３階建てのツリーハウスは、都会の喧騒を忘れて巣ごもりしたい人に最適。少し足を延ばせば、雲海に浮かぶ〝天空の城〞こと竹田城もある。●兵庫県朝来市生野町栃原1784−29☎079・258・7657（問い合わせ専用）。全17棟。１棟36,300円〜＋リネン代1,650円×人数分。https://sugomori.hyogo.jp



026

兵庫｜淡路

KAMOME SLOW HOTEL

KAMOME SLOW HOTEL
Awaji, Hyogo

2020年７月オープン。空を飛ぶカモメのように〝自由にスローに過ごす時間〞を提案するホテル。海の色をモチーフにした客室は４タイプ。すべての部屋が瀬戸内海に面しており、見晴らしのよいテラスを備え付けている。滞在中は、プールやサウナの利用も可能。バスケットで供される地産地消の朝食は、ホテル内の好きな所で味わえるほか、海辺でのピクニックも楽しめる。2021年には、自然エネルギーや省エネ蓄電システムを備えた、１日１組限定の未来型コテージもオープンした。●兵庫県淡路市郡家大谷北1111☎0799・85・1900。全16室。１室２名利用で朝食付き13,750円〜。https://kamome-slow-hotel.jp



030

高知｜土佐清水

TheMana Village

TheMana Village
Tosashimizu, Kochi

2021年11月オープン。足摺宇和海国立公園内に建つ老舗旅館をリノベーションし、滞在型リゾートに再生。客室はすべて海に向かって開かれ、足摺岬のダイナミックな風景を眼下に見る。圧巻は、併設のレストラン〈Azzurrissimo〉の水盤の上に浮かぶデッキ。イタリアンとワインを味わいながら過ごせば、太平洋に浮かんでいるかのような浮遊感が体験できる。館内に飾られた土佐和紙のアートワークは、金箔砂子細工師の江上浩生と〈ubushina〉のコラボレーション。太平洋を一望できる温泉露天風呂も気持ちいい。●高知県土佐清水市足摺岬783☎0880・88・1111。全45室。朝食付き12,650円〜。http://themanavillage.com



029

香川｜仁尾

讃岐緑想

Sanuki Ryokusou
Nio, Kagawa

2020年３月オープン。日本版ウユニ湖とも呼ばれる父母ヶ浜からすぐの場所に建つ一棟貸しの宿。住宅建築の名手との呼び声も高い建築家・堀部安嗣が設計を手がけた。香川県の土を使った菊間瓦や焼杉などを用いた伝統的な外観に対し、内部はシンプルかつモダン。断熱・気密性を高めた室内は住み慣れた家のような心地よさを与えてくれる。家具や器、リネンも考え尽くされていて、保多織や讃岐漆器、張子虎といった香川の伝統工芸品がほどよく空間を彩る。暮らすように泊まりたい宿だ。●香川県三豊市仁尾町仁尾乙266−13☎0875・82・3837（古木里庫）。全１棟。１〜４名利用で１棟57,200円〜。https://www.sanukiryokusou.jp



028

奈良｜奈良

ANDO HOTEL 奈良若草山

ANDO HOTEL NARA WAKAKUSAYAMA
Nara, Nara

2020年７月オープン。若草山の中腹に位置する、創業約60年の老舗旅館がリノベーションにより、和のオーベルジュへと進化した。ペントハウスや屋上にある露天風呂、そしてロビーからは奈良の市街地はもちろん、東大寺大仏殿、興福寺の五重塔などの世界遺産を一望できる。メインダイニングで供されるのはフレンチの技法を活かした和食。奈良県産の食材を使った料理と地酒のマリアージュが楽しめる。プチハイキングや魚釣りといった、周囲の自然を舞台にした無料プログラムも人気だ。●奈良県奈良市川上町728☎0742・23・5255。不定休。全21室。１室２名利用で２食付き21,100円〜。https://andohotelnara.com



033

長崎｜平戸

平戸城CASTLE STAY 懐柔櫓

Hirado Castle CASTLE STAY Kaiju Yagura
Hirado, Nagasaki

2021年４月オープン。日本百名城にも選ばれる平戸城。その４棟ある櫓の１つ〈懐柔櫓〉が宿泊施設へと生まれ変わった。リビングダイニング、ベッドルーム、海に面した３面ガラス張りのバスルームなどからなる２階建ての建物をリノベしたのは〈アトリエ・天工人〉。城らしい外観に対して、内部は桃山〜江戸時代の美意識にインスパイアされた空間に仕上がっている。美しい蝶の壁画を描いたのは、九州出身の画家・小松孝英。22時までは天守閣も貸し切りでき、「一国一城の主になる」という野望を叶えることができる。●長崎県平戸市岩の上町1446。全１棟。５名までの利用で１棟600,000円。https://www.castlestay.jp



032

長崎｜長崎

Ocean Resort Nomon 長崎

Ocean Resort Nomon Nagasaki
Nagasaki, Nagasaki

2021年５月オープン。長崎市の最南端、野母崎に位置する〈Ocean Resort Nomon 長崎〉は、世界文化遺産・軍艦島を施設内から眺められる唯一のホテル。もちろんオーシャンビューの客室からも一望できる。もう一つの魅力は、炭酸濃度1,000ppm以上という国内でも有数の天然高濃度炭酸温泉。併設の大浴場で夕日が沈む五島灘を眺めてデトックス。気軽に美肌効果や血流促進、新陳代謝アップなどの効能を体感できるのがうれしい。軍艦島へのクルーズ＆上陸ツアーもオプションで用意する。●長崎県長崎市野母町692−1☎0570・026・112（予約センター）。全17室。１室２名利用で２食付き14,300円〜。https://nomon-nagasaki.jp



031

高知｜土佐清水

アシズリテルメ

ASHIZURI THERMAE
Tosashimizu, Kochi

2021年11月オープン。建築家・團紀彦が1999年に設計した国民宿舎を「暮れ、明ける」をコンセプトに全面リニューアル。グランピング施設〈Dot Glampingアシズリテルメ〉も新たに併設された。足摺岬の絶景に加え、緑と空の青に映える白い外壁と、印象的なエントランス、天窓から光が差し込む階段など建築的な見どころも多い。客室の中には、太平洋に沈む夕日を眺めながら、貸し切りでジャグジーやサウナを楽しめる部屋も。天然温泉も完備されており、リトリートを存分に味わえる。●高知県土佐清水市足摺岬東畑1433−3☎0880・88・0301。全25室。１室２名利用で２食付き34,400円〜。https://ashizurithermae.com



036

鹿児島｜霧島

界 霧島

KAI Kirishima
Kirishima, Kagoshima

2021年１月オープン。歴史と神話に彩られた霧島錦江湾国立公園内に位置する星野リゾートの温泉旅館。５階建ての客室棟と２階建てのパブリック棟、大浴場からなり、客室棟と大浴場はスロープカーでつながれている。高千穂峰の中腹に建つ客室棟から見えるのは、霧島高原越しに遠く錦江湾に浮かぶ桜島の姿。火山噴出物であるシラスを使ったヘッドボードや薩摩錫器、地元の和紙作家による薩摩和紙の照明など、館内の随所に同県の伝統工芸を取り入れている。●鹿児島県霧島市霧島田口霧島山2583−21☎0570・073・011（界予約センター）。全49室。１室２名利用で２食付き31,000円〜。https://hoshinoresorts.com/ja/brands/kai/



035

熊本｜南阿蘇

THE ACONCAGUA RESORTS

THE ACONCAGUA RESORTS
Minamiaso, Kumamoto

2021年10月オープン。インフィニティプールやシックなバーを備えたスモールラグジュアリーホテル。5,300坪の敷地にわずか12室という贅沢さが魅力だ。窓の外には勇壮な立野渓谷が広がり、季節ごとに表情を変える南阿蘇の眺望を堪能できる。デザインを担当したのは熊本ゆかりのクリエイターたち。yona design lab、林田直樹ら若手建築家が設計とインテリアを、熊本出身の画家・興梠優護がロビーで圧倒的な存在感を放つアートを手がけている。バーベキューやキャンプができるエリアも完備する。●熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽4338−8☎0967・67・2211。全12室。１室30,000円〜。https://aconcagua-resorts.net



034

長崎｜壱岐

ritomaru villa @ hatsuyama iki

ritomaru villa @ hatsuyama iki
Iki, Nagasaki

2022年２月リニューアルオープン。「離島に暮らすように泊まる」をコンセプトに、長崎県壱岐島に誕生した一棟貸しのヴィラがリニューアル。国定公園に指定された風光明媚な海を見渡せる場所に、新たに露天風呂やバレルサウナ、ピザ窯などが設置された。『魏志倭人伝』にも登場する壱岐の、のどかな日本の原風景が広がる中でのんびりリフレッシュ。トゥクトゥクでの島内観光やフィッシングカヤック、リトリートヨガなどのアクティビティも見逃せない。●長崎県壱岐市郷ノ浦町初山西触211−3☎090・6633・4876。全１棟。２名利用で１棟61,750円〜（１名追加ごとに＋9,500円）。https://ritomaru.co.jp/hatsuyamaiki/



037

沖縄｜古宇利島

One Suite THE GRAND

One Suite THE GRAND
Kourijima, Okinawa

2021年７月オープン。古宇利島の中央、海抜100mの頂に建つブティックホテル。４タイプある客室はすべてテラス付きのオーシャンビューになっている。館内でも随一の体験ができるのはインフィニティプール。水につかると目線と水平線が同じ高さになり、海と空との一体感が全身で味わえる。10年連続ミシュランの星を獲得する西麻布の名店による〈La BOMBANCE古宇利島〉では沖縄の食と和食を融合させた“新和食”を提供。ここでしか味わえないやんばるのごちそうを召し上がれ。●沖縄県国頭郡今帰仁村古宇利2451☎0980・51・5770。全22室。１室２名利用で朝食付き49,500円〜。https://onesuite.thegrand.jp



040

沖縄｜恩納

Villa VALIOSA ON THE BEACH

Villa VALIOSA ON THE BEACH
Onna, Okinawa

2021年４月オープン。恩納村のビーチ沿いに６棟が並ぶプライベートプールヴィラ。全棟オーシャンビューで、２階には海を望むインフィニティプールとジャグジーを備えている。２階部分96㎡のみを利用するミニマムステイと、１棟197㎡を貸し切る２タイプのプランがある。必見は、ヴィラの沖合に浮かぶヨー島と夕日のコントラスト。刻々と変化する海景に見とれること間違いない。バーベキューやしゃぶしゃぶのほか、京都で30年の経験を積んだ料理長が目前で調理する京懐石も予約できる。●沖縄県国頭郡恩納村恩納6349ー3☎098・971・1494。全６棟。４名までの利用で朝食付き１棟65,000円〜。https://villa-valiosa.com



039

沖縄｜今帰仁

MAKINA NAKIJIN

MAKINA NAKIJIN
Nakijin, Okinawa

2022年３月オープン。今帰仁村の高台に建つ、豊かな自然と融合した開放的なヴィラは、那覇を拠点に活躍する建築家・五十嵐敏恭／STUDIO COCHI ARCHITECTSが設計した。プールを備えたテラスからは青く広がる東シナ海や、そこに浮かぶ古宇利島を一望。ピエール・ジャンヌレの椅子や琉球珊瑚のファイヤーピットといった家具やアートからは、オーナーのセンスのよさが伝わってくる。特筆すべきは、大きな窓がある浴室。インフィニティバスに身を沈めると、アートの一部になったような気分に。●沖縄県国頭郡今帰仁村諸志2031ー130☎なし。全１棟。４名までの利用で１棟150,000円〜。https://makina-nakijin.com



038

沖縄｜那覇

ホテルアンテルーム那覇

HOTEL ANTEROOM NAHA
Naha, Okinawa

2020年２月オープン。名和晃平率いるSANDWICHがアートディレクションを手がけたホテル。ギャラリーや客室など館内の至るところに新進気鋭アーティストの作品が飾られており、美術館に泊まるような気分が味わえる。白が基調の外観は、館内に飾られている名和の作品《Direction#265》のコンセプトを反映。全室オーシャンビューで、那覇と離島を結ぶ定期船が発着する泊港が見渡せ、汽笛が旅気分を盛り上げる。港を見下ろす２階には、レストランとバーラウンジが入る。●沖縄県那覇市前島3ー27ー11☎098・860・5151。全126室。１室２名利用で朝食付き10,000円〜。https://okinawa-uds.co.jp/hotels/anteroom-naha/



GUCCI

グッチ並木×四代田辺竹雲斎による バンブーの巨大なインスタレーション。

オープン１周年を迎える〈グッチ並木〉のラグジュアリーな空間に
日本の真竹と黒竹を編んだ巨大インスタレーションが出現！
手がけたのは世界が憧れる竹工芸家、四代田辺竹雲斎です。

photo_Kozo Takayama　text_Masae Wako

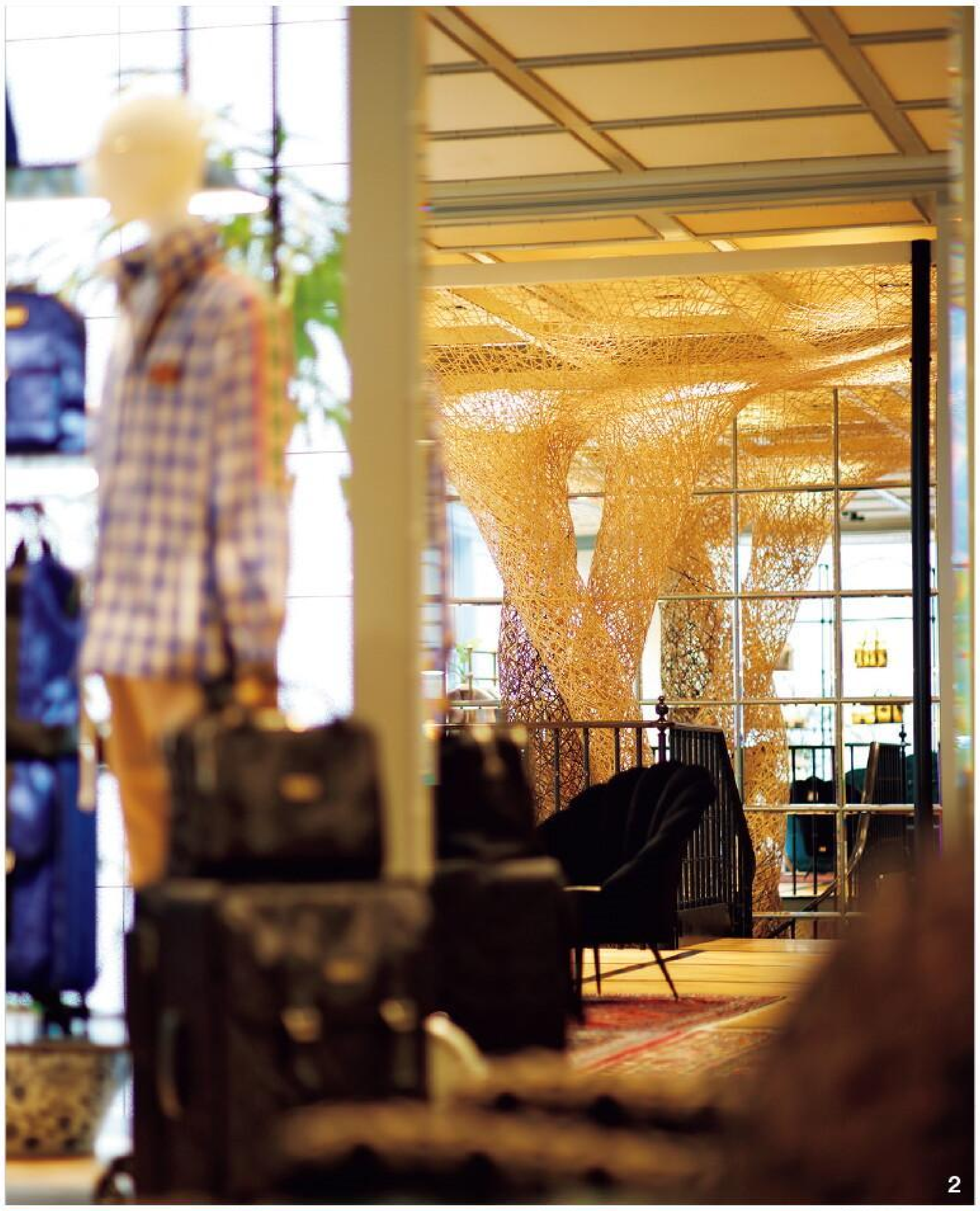
グッチ並木

１、２階は店舗、３階は完全予約制サロン、４階はレストラン〈グッチ オステリア ダ マッシモ ボットゥーラ トウキョウ〉。●東京都中央区銀座6−6−12☎0120・99・2177（グッチ ジャパン クライアントサービス／10時〜21時）。11時〜20時。不定休。インスタレーションは2022年８月31日まで公開予定。

螺旋階段の吹き抜けに現れたのは、１階から２階天井へ続く竹のインスタレーション。天上へ昇るしなやかな龍のように美しく力強い。



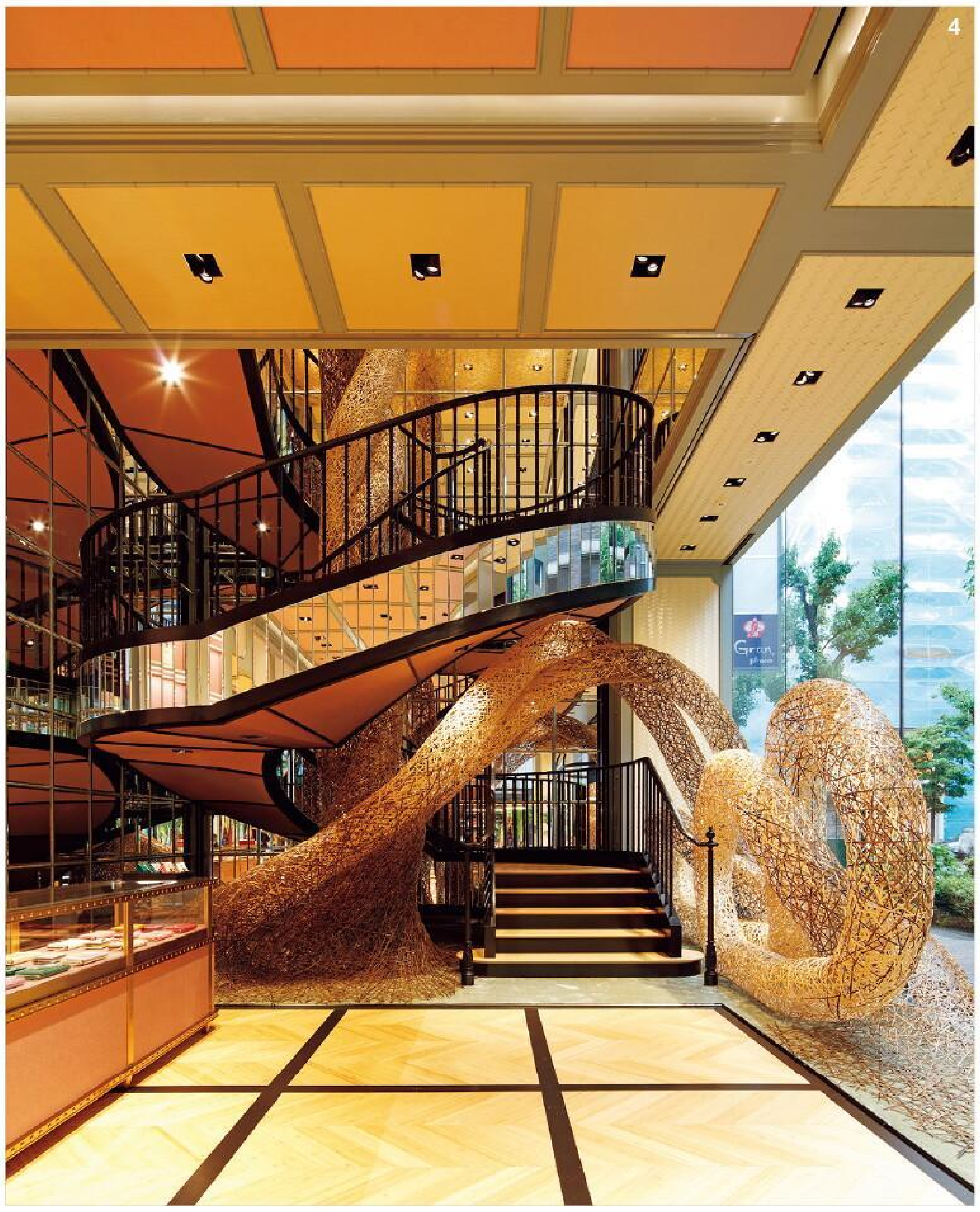
今年４月下旬、１週間かけて公開制作に挑んだのは竹工芸家の四代田辺竹雲斎。作品が周囲の鏡に映り込み、華やかな世界が広がる。



2



1



4



3

1 1947年に発売され、ブランドのアイコンとなったバンブーハンドルのバッグ。その歴史にコンテンポラリーな解釈を加えた新作コレクションがショップに並ぶ。中央の段は《グッチ バンブー 1947》、上段と下段は《グッチ ダイアナ》。**2** 2階天井に広がる竹の姿が店内の鏡にも映る。**3** 幅6〜8㎜に割った竹ひごを使用。ベースは伝統的な亀甲編みを複雑に重ねたハニカム構造。さらに竹ひごを編み込んで強く密な造形を創った。**4** 筒状の造形がショーウィンドウから螺旋階段を通って2階まで繋がる。「階段入口は鳥居のようなアーチ形。くぐることで場を清めるという日本文化の形です」と四代目。



よんだいたなべちくうんさい　1973年大阪府堺市生まれ。父である三代田辺竹雲斎に師事し、2017年に四代田辺竹雲斎襲名。伝統的な竹工芸作品を創る一方、「創造と破壊」「記憶に残すアート」をテーマに、国内外で竹によるインスタレーションを発表する。

テーマは伝統と革新。竹は世界を循環する。

巨大な竹の造形が、しめ縄のようにうねりながら上へ上へと昇っていく。この存在感と美しさ。思わず見上げずにはいられない。

舞台は東京・銀座の〈グッチ並木〉。クリエイティブ・ディレクター、アレッサンドロ・ミケーレの世界観を体現するこの空間で、オープン1周年記念となるコラボレーションが実現した。作品を手がけたのは、大阪の堺で明治末期より襲名されてきた竹工芸家の四代目、四代田辺竹雲斎。伝統技を用いたインスタレーションで海外からもオファーが絶えないアーティストだ。約5000本の竹ひごを用いて公開制作に臨んだ四代目に、作品と竹工芸の未来について聞いてみた。

――イタリアのブランドと日本の伝統工芸。このコラボレーションの始まりは？

昨年2021年が〈グッチ〉さんのブランド創設100年。同時に私ども〈田辺竹雲斎〉も創始120年という節目の年を迎えたことがきっかけです。私はいつも「伝統と革新」を大切にしているのですが、〈グッチ〉にも同じ美学を感じます。ブランドの歴史を尊重しながら、とてつもない情熱と表現力とクリエイティビティをもって新たな創造に挑んでいる。その共通哲学を形にしてみたいと思いました。今回は、竹を割った竹ひごを現場で編むというプリミティブな手仕事で、大胆な創作にトライしています。

――〈グッチ〉といえばバンブーハンドルのバッグ。そもそも竹と親和性が高いブランドで、店内にも竹の節や網代など、日本の伝統的な意匠が使われています。

1940年代に日本の竹を使ったというバッグそのものが「伝統と革新」ですよね。私のインスタレーションも、伝統的な空間や美術館で行ったことはありますが、こんなに華やかな場所では初めて。大きな革新です。しかも螺旋階段の壁や店内には鏡が使われていますから、竹の姿が鏡の中にも現れます。時代、国、人種、性別……さまざまな違いを超えて伝統と革新が別の次元へも広がっていく。そんなことをイメージしました。

――今回使ったのは高知産の黒竹と、白竹と呼ばれる大分産の真竹だそうですね。

黒が伝統、白が未来を表しています。また、絡み合う3本の筒は自然、アート、ファッションの象徴。コロナ禍や戦争などの非常時、これらは置き去りにされがちですが、人が人であるためには、日常にあるアートやファッションがとても大切です。いつの時代も、文化や経済を創っていくのは人の創造力。アートやファッションが自然と絡み合って未来へ進化していくことや、その未来は一つではなく、鏡に映る竹のようにいくつもの形で存在することを、感じてほしいです。

――公開制作に臨んだことも話題になりました。作品は夏までの展示予定だとか。

はい。展示期間後は竹をすべて手でほどき、次回のインスタレーションに利用します。創り、解体し、また新しい作品にする。そうやって循環させるのがいつものスタイルです。海外では、展示後にほどく作業をワークショップで行ったりもします。サンフランシスコで現地の方と一緒にほどいた竹を、次はブラジルで編み、ほどく。「なぜ竹を循環させるのか」と伝えることも、アートワークのひとつですし、ものを大切にすることや自然に感謝することなど、日本人のアイデンティティも伝えたいんです。

――四代目にとって、日本人のアイデンティティとはどういうものですか？

守・破・離。この言葉が私のアート活動の原点です。伝統を守り、それを破って道を拓き、伝統から離れて新しい世界観を創るということですね。日本の工芸は禅に通ずる哲学から生まれたもの。礼儀作法、感謝、謙虚であること。答えを外の世界ではなく自分の内に求める「道」の精神です。竹工芸も、そういう哲学を守りながら、時代に合わせてアップデートしていく必要がある。ところが、肝心の竹も、それを山から採る人も年々減っている。竹の創作を次世代にも伝えていくためには、人と自然とが共存する新たな方法を探らなくてはならないんです。

現代アートという表現は、竹工芸の伝統を繋ぎ、日本のアイデンティティをグローバルに発信するための、より良い形ではないでしょうか。竹を採る、割ってひごを創る、編む、体感する、ほどく。さまざまな人が関わって、喜びを共有できるのも竹工芸の魅力。たくさんの想いが竹とともに編み込まれ、世界を形づくる。竹を編むとはそういう尊い仕事です。









1「夕暮れ時や夜になると豊かな陰影が生まれ、ショーウィンドウ越しでもハッとするほど美しい」と四代目。**2** 大胆な造形を支えるのは、数ミリ単位で調整する地道な作業。**3** 黒竹で伝統、白竹で未来を表現。天井近くに白竹を多く使うことで未来への広がりを感じさせている。**4** 店内に足場を組み、4人の弟子とともに公開制作した。



CASS×PRADA

text_Jun Ishida

プラダが新しい才能と遭遇、22のスニーカーが誕生。

スプレーペイントを施し、カスタマイズしたスニーカーで人気を集めるカシアス・ハースト。
〈プラダ〉とコラボレーションした「Cass×Prada」コレクションが、世界で限定発売。
ミウッチャ・プラダの心をつかんだ新世代のアーティストの魅力を紹介します。





フィルムディレクターのアクセル・モリンが撮影した「Cass×Prada」キャンペーンイメージ。動画も制作され、ギャラリーを思わせる空間にスプレーペイントを施したマスクを被ったダンサーたちが登場。頭蓋骨のオブジェは、カシアスの脳をスキャンしたもの。音楽もカシアスが手がけた。

STYLE :

D3CAY



Toxic Green



Aztec Black



Cashmere Yellow



Baby Pink



Shock Blue



Sky Blue

STYLE :

ATT4CK



Neon Turquoise



Metallic Black



Neon Pink



Signal White



Neon Yellow

新世代アーティスト、カシアス・ハーストとスニーカー。

プラダとスニーカーのカスタムアーティスト、カシアス・ハーストによるコラボレーションが実現した。ダミアン・ハーストの息子であるカシアスは、ナイキのエアフォース1のカスタムで注目され、故ヴァージル・アブローにフックアップされた。今回のプロジェクトがスタートしたのは約3年前のこととカシアスは言う。

「父にペイントした靴の写真を送ったら、それを写真に撮ってミウッチャ・プラダさんに送ったんです。すると彼女が『これは凄い。何かやりましょう』と言ってくれたのが始まりでした」

イタリアのプラダの工場を訪れ、カシアスがカスタムする靴として選んだのは、1990年代に発表されたアイコニックなアイテム《プラダ アメリカズカップ スニーカー》だ。カシアスは、電子音楽における音の限界や変化の段階を表すADSRをヒントに、「ATT4CK」、「D3CAY」、「SUST4IN」、「REL3ASE」という4種のスニーカーを作り出した。

「ADSRはアタック、ディケイ、サステイン、リリースの略語で、アタックは最大の音量に立ち上がるまでの時間、ディケイはアタックのレベルから減衰してサステインのレベルになるまでの時間、サステインはディケイの減衰を経てから保持する音量、リリースはキーを放してから鳴り続ける時間を意味します。僕はドラムマシンなど



Photographed by Prudence Cuming Associates Ltd. Cassius Hirst

Cassius Hirst

2000年イギリス生まれ。「Cass」の名で知られるカスタムアーティスト。2018年に初めてペイントした靴を作成。2019年、ヴァージル・アブローにより、〈ナイキラボ シカゴ リクリエイションセンター〉ワークショップのホストの一人に抜擢され、注目を集める。

Cass × Prada

レースタグにはCASSのロゴが繰り返され、靴底も表面と同じコンセプトでデザインされている。全世界3,000足限定。Prada.com、プラダ MIYASHITA PARK店、プラダ 阪急メンズ大阪2Fにて販売。各236,500円※予定価格（プラダ クライアントサービス☎0120・45・1913）。

STYLE：

REL3ASE



Neon Green Blue



Neon Yellow Pink



Neon Pink Red

STYLE：

SUST4IN



Space Black



Tornado Red



Ash Grey



Dare Orange



Lavander



Electric Green



Nori



Arcane Yellow

時間をかけてくれたプラダに感謝！



で作曲もしますが、ADSRを靴に置き換えて表現しました」

カシアスが「攻撃的」と言う「ATT4CK」は靴の成形時にできるエッジを残しネオンスプレーを吹きかけたもので、「D3CAY」は剥離や褪色を表現することにより「使い込んで老朽化したように」見せている。白のペイントを施した「SUST4IN」は「継続」状態を表し、異なる色のグラデーションを施した「REL3ASE」は「色があせてゆくプロセス」を表現する。

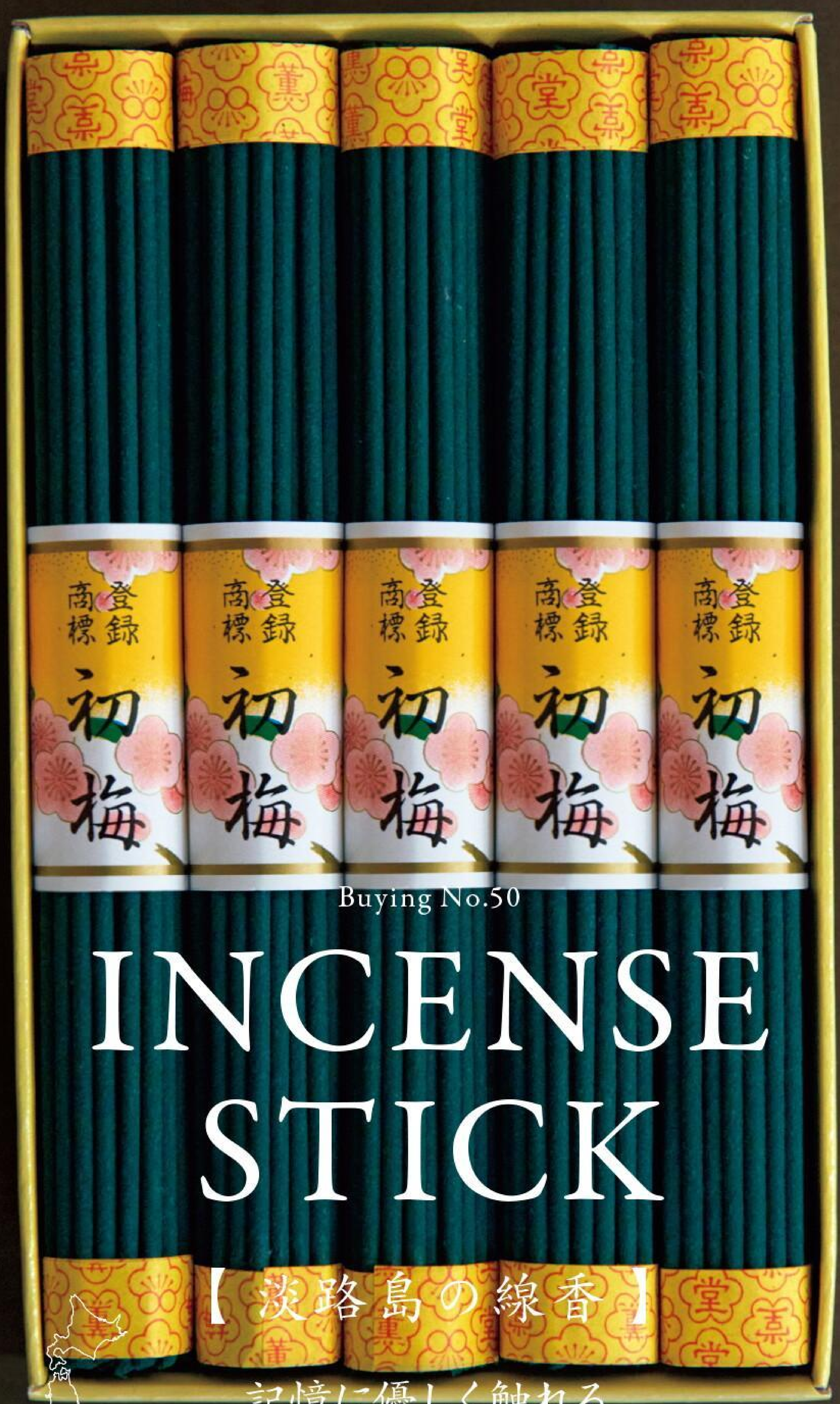
「スニーカーは、アクセサリーであり、キャンバスでもある」と言うカシアス。

「車や動物、彫刻と同じように、見ているだけで楽しくなる美しさがスニーカーにはあります。スニーカーは、絵を描いたり組み立てたりできる素晴らしいフォーマット。デザインとアートの中間に位置するものだと思います」

古今東西

かしゅか商店

店主兼バイヤーの「Perfume」・かしゅかが毎号買い付け。日本各地の伝統工芸の「粋」を集めたバーチャルショップ。



Buying No.50

INCENSE STICK

【 淡路島の線香 】

記憶に優しく触れる
職人の手作り線香。



兵庫／Hyogo

日常を少し贅沢にするもの。日本の風土が感じられるもの。そんな手仕事を探して全国を巡り続ける、店主・かしゅか。今回訪ねたのは兵庫県の淡路市。伝統的な手作りの製法を今なお続けている工房で、懐かしい香りと出会いました。

CRAFTED IN JAPAN

photo_Keisuke Fukamizu
hair & make-up_Masako Osuga　editor_Masae Wako



嘉永３年（1850）創業、兵庫県淡路島の港町江井（えい）に工房を構える〈梅薫堂（ばいくんどう）〉。今も手仕事で線香を作る職人歴50年の鯉住（こいずみ）通代さんと。「工房全体に、ヨモギのような柔らかくて懐かしい香りが漂っています」とかしゆか店主。

かしゆか　テクノポップユニットPerfumeのメンバー。７月27日ニューアルバム『PLASMA』発売。８月よりアリーナツアー『Perfume 9th Tour 2022 “PLASMA”』。J・タレル〈光の館〉が好き。https://www.perfume-web.jp/







右／機械から押し出された線香を、盆板で支えるように取る「盆切り」。左上／盆板から大きな板へ移す。左下／多彩な香木を眺め「佇まいも香りも上品」とかしゆか店主。

香りって不思議です。昔なじみの伝統的な香りでも、一人ひとりの違う記憶を呼び覚ますのだから。

「材料を練り合わせて細長くした線香は、安土桃山時代に朝鮮半島から伝来したもの。国産線香の製作は17世紀からですね」

と、創業約170年の香老舗〈梅薫堂〉5代目であり、香りを作る香司（こうし）でもある吉井康人さん。

今回の旅先は線香の町として知られる兵庫県淡路市の港町・江井。江戸末期、冬場に船乗りの仕事が減ってしまうことへの対策として、大阪の泉州堺から線香作りの技術を導入したのが始まりだったとか。

「線香の質は乾燥で決まる。乾いた西風が吹く風土は線香作りに最適で、昭和30年代に日本最大の産地となりました。今もそれは変わらないものの、当時と同様に手仕事を続けているのはウチだけです」

昔は杉の葉を粉にしたものを練って成形した「杉線香」が中心でしたが、今はタブノキの樹皮の粉に、白檀（びゃくだん）や沈香（じんこう）などの香木や香料を調香する「匂い線香」が主流。調香は吉井さんが手がけています。

「いつも香りのことを考えていて、夢で感じた香りを目覚めてすぐメモすることもあるほどです」

この日は練った材料を細長く成形する工程を見学。材料を機械に入れて作動させると、細長い線香がパスタマシンのように押し出されます。まだ柔らかいそれを盆板で受け取るのはこの道50年の職人、鯉住清八郎さん。あっ！　と言ってる間にどんどん押し出されてくる線香を、踊るような手つきでキャッチします。そーっと触れてみると、しっとり柔らかくてひんや







右上／線香を紙で束ねるのも手作業。右下／真っすぐに見えても一本ずつに表情がある。手仕事だけの美しさ。左／盆切り後の柔らかい線香をカットし竹ベラで整列させる。

り。硬めのモンブランみたいです。

それを大きな乾燥板へペランと移し替え、竹ベラ一本でぴっちり整列させるのは鯉住通代さん。気候や湿度によって変化する肌触りを、ヘラと手の感覚だけで見極めます。これがお二人で50年続けてきた技なんだな……と、息の合った仕事に見とれてしまいました。

「この後、約2週間かけて自然乾燥させます。原料の質はもちろん、調合や成形、乾燥の加減まで、ひとつひとつの工程が香りに影響する。だから手作りを続けるんです。長く愛される香りを作りたいし、本物は残り続けると信じています」

そんな吉井さんの言葉に触れ、〈梅薫堂〉の原点だという《初梅》を買い付け。真っすぐなようで味わいある姿にも、優しく静かな香りにも、コツコツとものづくりを続ける職人技が宿っています。



初梅

作／梅薫堂

右（p.128も）／初梅　小束10入。長さ13.5㎝、燃焼時間約30分。有煙。715円。左／極上初梅ミニ寸。天然の白檀や沈香、麝香（じゃこう）オイルを使用。有煙。香立て付き。1,100円。●ばいくんどう／兵庫県淡路市江井2853－1☎0799・86・1005。http://www.baikundo.co.jp/





MIRACLE CLOSET No.190

西船橋に新しくオープンしたギャラリー〈Kanda & Oliveira〉。
小室舞率いるKOMPASによる鋸屋根と黒燻瓦が特徴的な建物は、
ユニークな展示空間を回遊しながらアートを楽しめる設計です。

fashion director_Tomoki Sukezane

photo_Junji Hata
hair_hiro TSUKUI (Perle management)　make-up_Rika Matsui (A.K.A.)
model_Sasha (WIZARD), Veronika (Image)
editor_Akane Maekawa



Kanda & Oliveira

長期的な視点でアーティストへの機会を創出するため、ディレクターの神田雄亮とマネージャーのクリステル・ウリエズにより設立されたギャラリー。建物の設計は、ヘルツォーク＆ド・ムーロンで経験を積み、東京と香港を拠点に活動する小室舞が率いるKOMPAS。複雑に入り組んだ３層の雁行型の建物は、内と外とに動線を持つ。そのため訪問者は大小４つの展示室を回遊するように作品を鑑賞できる。テラスや半屋外の空間がより開放感をもたらしている。●千葉県船橋市西船1－1－16－2。13時～18時。開廊は展示期間中の水曜～土曜。https://www.kandaoliveira.com

イビザ島の伝説的ブティック〈パウラズ イビザ〉に着想を得て、そのアイデンティティとメゾンが誇る技術を融合させたロエベのスペシャル・カプセルコレクション。前見開き／メンズ：シャツ123,200円、パンツ104,500円、サングラス45,100円、バッグ118,800円、チャーム36,300円。ウィメンズ：ドレス344,300円（参考価格）、ハット73,700円、ミュール138,600円（参考色）。左ページ／メンズ：トップ117,700円、パンツ117,700円、サングラス45,100円、チャーム45,100円、サンダル77,000円。ウィメンズ：ビスチェ152,900円（参考価格）、パレオスカート123,200円、サングラス52,800円、ネックレス145,200円、ミュール138,600円（参考色）、バッグ196,900円、チャーム 右52,800円、チャーム 左69,300円（以上ロエベ／ロエベ ジャパン クライアントサービス☎03・6215・6116）。



〈カリモク家具〉と部屋。

〈石巻工房 by Karimoku〉は、東日本大震災を契機に生まれた家具を原点としている。ライフスタイリスト、大田由香梨も認める魅力とは。



Vol.4

Ishinomaki Laboratory by Karimoku

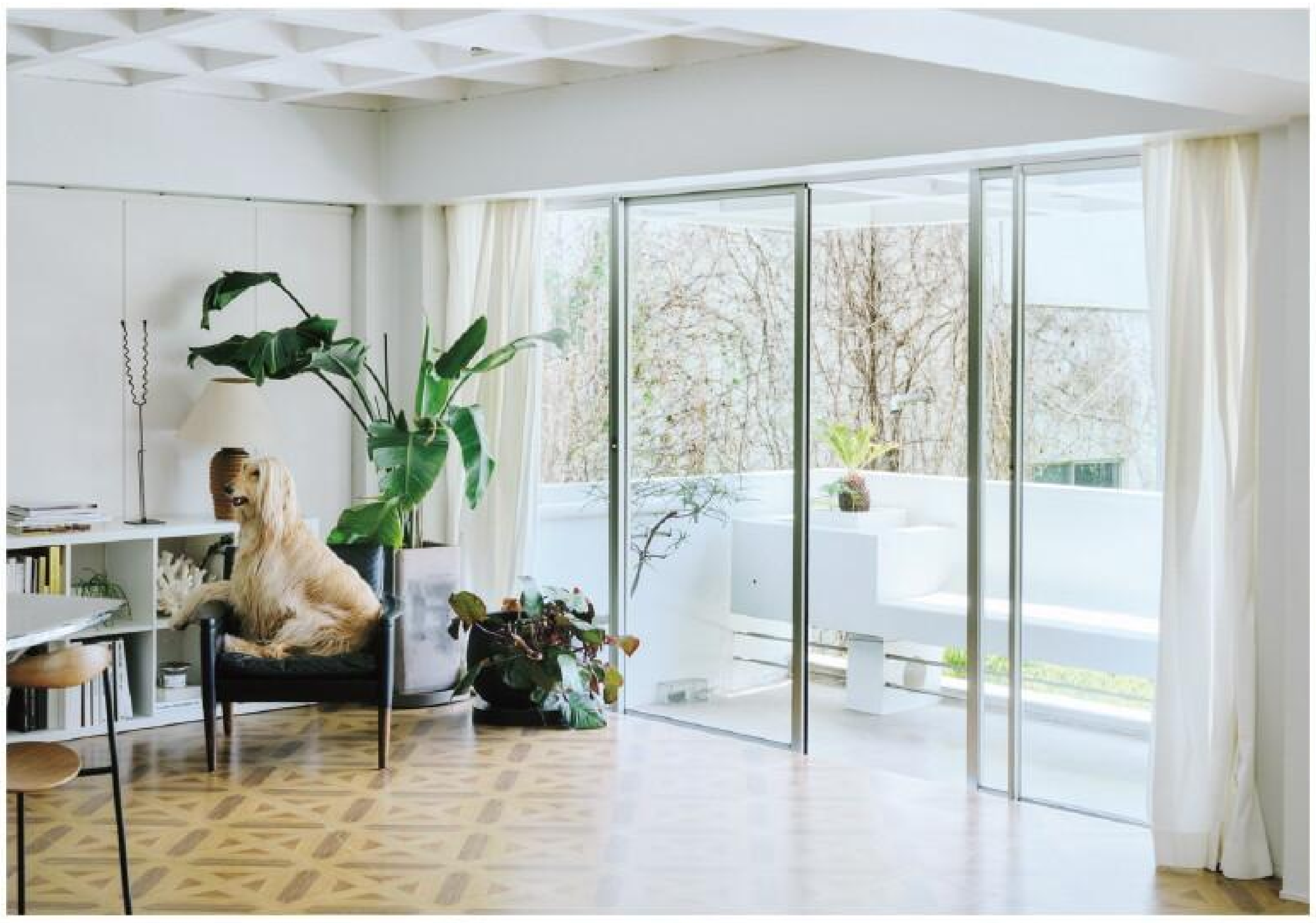
石巻工房 by Karimoku

KOBO TABLE by Karimoku
KOBO TABLE by Karimoku

Keiji Ashizawa
芦沢啓治

〈石巻工房 by Karimoku〉は、DIY的な手法で家具作りを行う〈石巻工房〉に共感して2018年にスタート。〈石巻工房〉のファウンダーで建築家の芦沢啓治がデザインディレクターを担当。このテーブルは、東日本大震災後に石巻のシェアスペース用にデザインされたテーブルを、構造を踏襲してアレンジした。

photo_Tomohiro Mazawa　text_Takahiro Tsuchida









ファッション、インテリア、フードなどの領域を超えた提案をしているライフスタイリストの大田由香梨さん。ものの背景にあるストーリーや作り手の真摯な思いを、ビジュアルによって伝えるのが彼女の役目だ。普段はいろいろな場所に出かけ、相手の声を聞きながら仕事を進めていくことが多い。一方、自宅では落ち着いて自分自身と向き合う時間を好むという。築50年以上を経た集合住宅の一室で、午前中の光が差す広々としたキッチンは、特に気に入っている場所のひとつだ。

その一角に〈石巻工房 by Karimoku〉の《KOBO TABLE by Karimoku》を置いてみた。ニュアンスのある白を基調とした空間に、木目の浮かぶグレーの塗装が似合う。

「シンプルで余計なものがない、洗練されたテーブルですね。まるで建物の一部のようです」と大田さんは話す。このテーブルは、東日本大震災で被災した石巻市民のため、現地でDIYできるように建築家の芦沢啓治が発想したものが原型。だからこそ本質的なデザインになっている。〈石巻工房 by Karimoku〉はその精神を受け止め、〈カリモク家具〉の技で完成度を高めた。木材のサイズを見直し、ビスも外から見えにくい。塗装の仕上げも見事なものだ。大田さんは印象を語る。

「マットで美しく、触り心地もいいんです。身の回りで使うものは、見た目と同じようにテクスチャーを気にしています」

さらに〈石巻工房 by Karimoku〉は、国産の未利用材の活用にも力を入れる。建材や家具に広く使われる太い木材を採るには、間伐などのため細い木も切り出す必要がある。それらは主にパルプや燃料になるが、集成材に加工すると家具にも使える。これは社内に資材部を持つ〈カリモク家具〉の強みだろう。

「そんな背景にも惹かれます。私も地方の家具工場を見学したことがあり、森林の資源を有効活用していきたいと思っていました」

家に置く家具は、ブランドなどにこだわらず、「自分より命の長そうなものを選ぶ」と大田さん。必然的に生まれ、技を尽くすことで完成した〈石巻工房 by Karimoku〉のアイテムは、いつか彼女の選択肢になるだろう。

3	2	1
5	4	

1 大田さんの自宅のキッチン。彼女が座っているのはトラフ建築設計事務所がデザインした〈石巻工房 by Karimoku〉の《AA STOOL by Karimoku》。**2** 淡いグレーの奥に未利用材の集成材の木目が見える。**3** フランス人建築家が設計したというヴィンテージマンションは、大型犬が飼えることが引っ越しの決め手になった。**4** 歴代の住人が手を入れながら、竣工当時の趣も至るところに残る。**5** 合理的な構造を卓越した仕上げで可視化しているのも、このコレクションの大事なエッセンス。

Yukari Ota

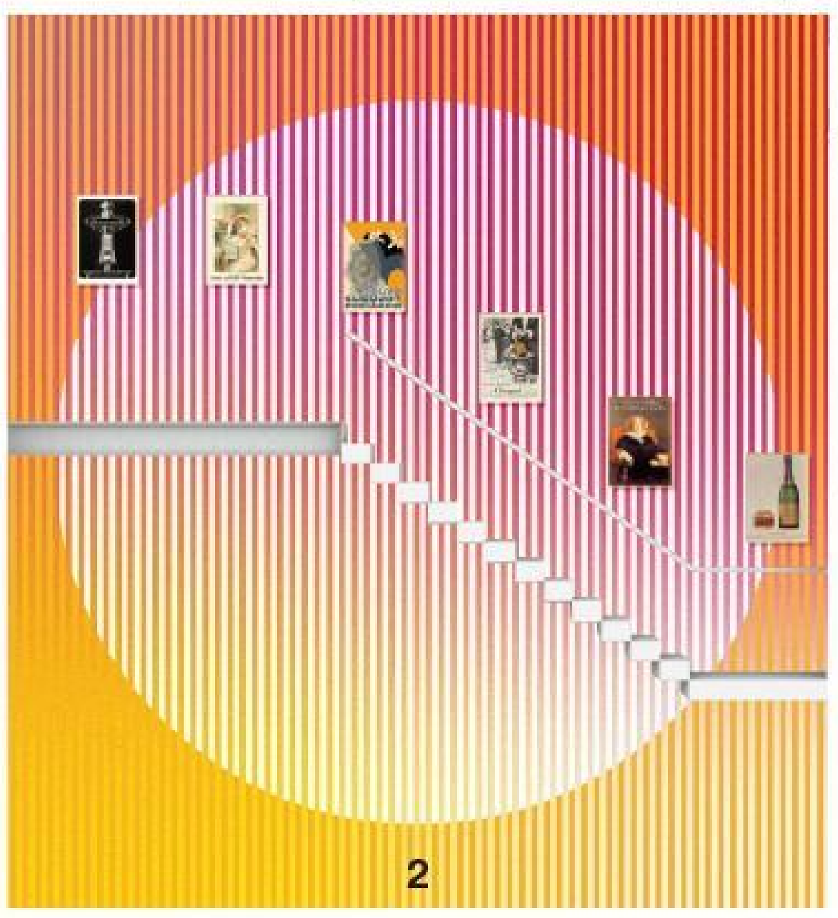
大田由香梨　2004年から雑誌などでファッションのスタイリングを行う。09年以降はライフスタイリストとして衣食住に関わり、自身のスタジオ〈SLEEPINGTOKYO〉やレストランを運営。またクリエイティブディレクターとして多くのブランドを手がける。

●問合せ／カリモク家具☎0562・83・1111

〈ヴーヴ・クリコ〉世界巡回企画展が東京からスタート!

シャンパーニュの代表的メゾンが、日本を皮切りに記念すべき企画展を開催。
〝イエロー〟カラーが体現する〝ソレールのような〟煌めきに満ちた内容だ。





1 会場もブランドのアイコニックなイエロー＆ローズラベルのカラーに染まる。**2** 草間彌生やイネス・ロンジュヴィアルら世界各国の女性アーティスト10名による、〈ヴーヴ・クリコ〉の伝統を現代的に再解釈した作品が披露される。

シャンパーニュ屈指の老舗メゾン〈ヴーヴ・クリコ〉。本展はイエローカラーが象徴する〝ソレール＝太陽のような輝きを放つ〟ブランドの精神を体現するもの。創造性・芸術性に富んだ250年の歴史を膨大なアーカイブで振り返るほか、草間彌生や安野モヨコといった国内外の女性クリエイター10名による作品を展示。外苑前〈JULIA〉のnaoシェフによる、代表的キュベとペアリングフードが楽しめるレストランも登場する。

そもそもブランド名の「ヴーヴ」とは未亡人の意味。200余年前、創業者の夫の逝去により事業を引き継いだマダム・クリコは、ビジネスウーマンの先駆け。彼女に敬意を評し、制作者や参加クリエイターがすべて女性で構成されたのも興味深い。時代性と共鳴する、五感に訴えかける企画展になりそうだ。

Veuve Clicquot Solaire Culture
～太陽のように輝く250年の軌跡～

日本を皮切りにアメリカ、オーストラリアなど全5か国を巡回。ブティック、レストランも併設。期間：６月16日～７月10日。会場：〈jing〉東京都渋谷区神宮前6―35―6。11時～21時（20時30分LO）。入場無料。https://www.veuveclicquot.com

ブティックでは記念グッズも販売!



VEUVE CLICQUOT

BRAND STORY

1772年創業のシャンパーニュを代表するメゾン。「品質はただひとつ、最高級だけ」というマダム・クリコの精神を継承し、芳醇な果実味の「イエロー ラベル ブリュット」など丁寧に仕上げたキュベが世界に愛される。



5.
北欧〈&Tradition〉が日本に本格上陸。

デンマークのインテリアブランド〈&Tradition〉が日本に本格上陸。ヤコブセンやパントンなどの巨匠から最先端デザイナーまで幅広い北欧デザインがラインナップしている。写真は1938年デザインの《リトル・ペトラ》ソファ。日本の住環境にもぴったりな小ぶりなサイズ感が嬉しい。1,078,000円〜（林物産☎03・5778・3283）。

3.
優雅なムードを演出するほのかな光。

〈ニューライトポタリー〉の新作は、トップに窪みを設けた柔らかな形状のテーブルランプ。江戸切子にも使われる酸洗い加工でガラスの内側に艶消しを施し、霧の中に浮かび上がるような印象的な光を生み出した。ベッド脇に置いて優雅なひとときを演出したい。《FOG》165,000円（ニューライトポタリー☎0742・22・0555）。

1.
〈ボッテガ・ヴェネタ〉の人気バッグが先行販売。

〈ボッテガ・ヴェネタ〉より大人気のカセットバッグの縦型タイプが表参道フラッグシップ1周年を記念し先行販売される。上質なラムスキンにトップハンドルがついたミニトートはアクセントにも最適。取り外し可能なショルダーストラップがついているのも嬉しい。各269,500円（ボッテガ・ヴェネタ ジャパン☎0120・60・1966）。

6.
サステナブルで美しいパッチワークのドレス。

〈シーバイクロエ〉がサステナブルなコレクションを発表。シルク特有の光沢としなやかさ、パッチワークとプリーツの融合が印象的なシャツドレスは過去のコレクションのデッドストック素材をベースに作られた一品。ウェアの他、レザーアイテムも多数登場予定。152,900円（クロエ カスタマーリレーションズ☎03・4335・1750）。

4.
オフセットが生む微差を楽しむシェルフ。

フィリップ・マロインによる《オフセット シェルフ》が〈レジデント〉より発売。中心からずらしてコネクターを脚に取り付けることで、それぞれの脚を微妙にオフセットさせることが可能な遊び心のあるデザイン。重さのあるシルエットが素材の美しさを際立たせている。418,000円（ブラックアンドホワイト☎045・228・8430）。

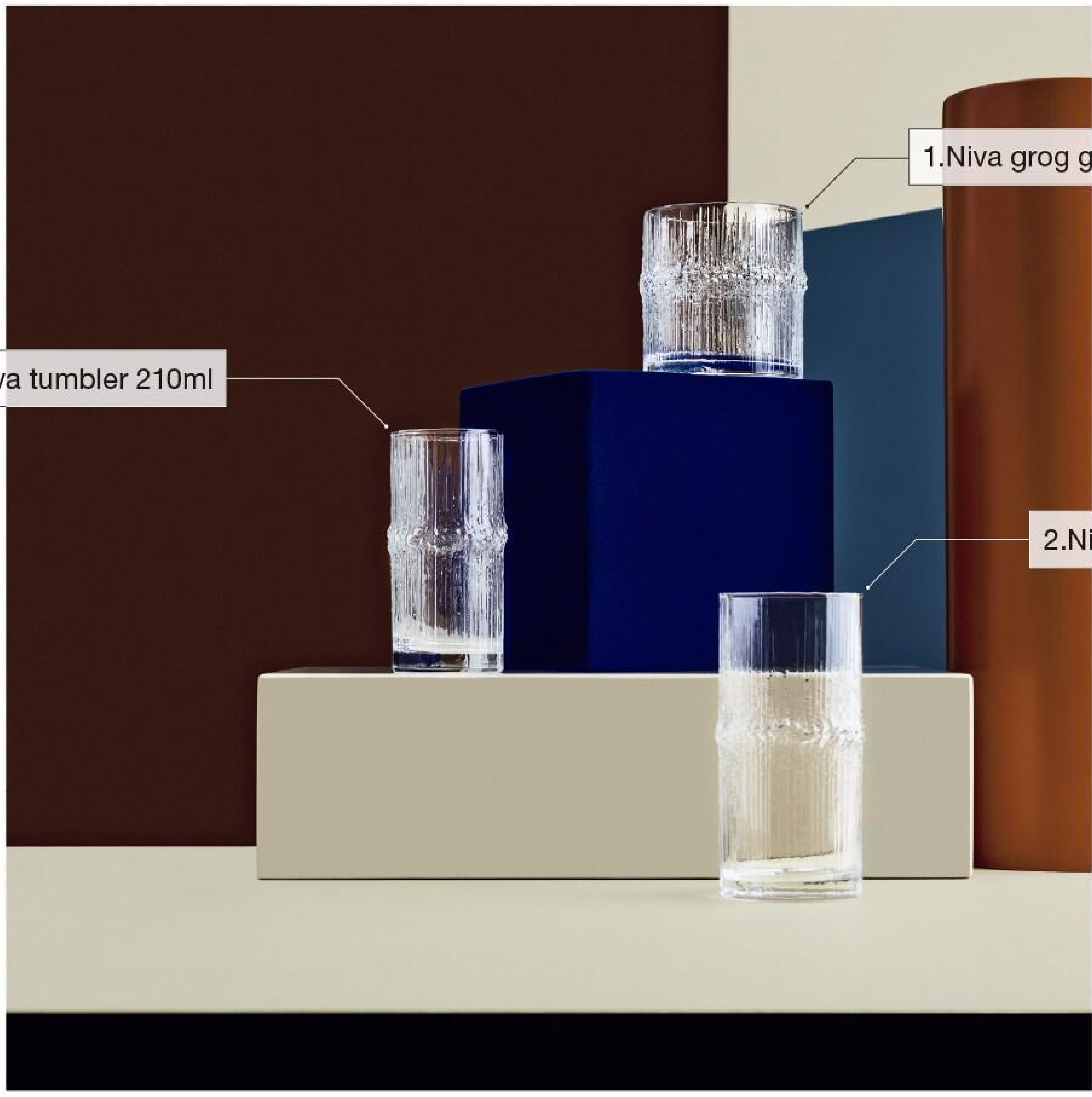
2.
美しさと機能、フォルムが渾然一体のチェア。

ファニチャーレーベル〈E&Y〉より発表された新作の一つ、二俣公一によるデザインのスタッキングチェア《エスカー》。ラインやサーフェスに独自のスムージングを施すことでフレームから座面へと全体が一体となったフォルム。シンプルなデザインながら座り心地の良さも追求している。96,800円〜（E&Y☎03・3481・5518）。

 photo_Keiko Nakajima styling & text_Tomomi Nagayama, Yumi Nakata, Kohta Kawai, Yusuke Takeuchi (Laboratoryy)

タピオ・ヴィルカラの名作が、半世紀を経て復刻。

フィンランドのデザインブランド、イッタラが名作の復刻プロジェクトを開始。
その第1弾としてタピオ・ヴィルカラの《ニヴァ》を限定販売する。



1946年、イッタラが開催したガラス工芸コンクールでの受賞をきっかけに、タピオ・ヴィルカラとイッタラの濃密な関係は始まった。ヴィルカラは、生涯で400点以上の作品をイッタラから発表。卓越したガラス職人の技術力を巧みに引き出しながら、野趣に富んだデザインを追求していった。

今回イッタラから復刻される《ニヴァ》も、代表的な作品の一つだ。フィンランド語で「急流」を表す言葉通り、北欧の雄大な景色のなかを自由に駆け抜ける川の流れや、太陽に照らされてきらきらと光を反射する水面を、ガラスの表面に複雑に施した細かな凹凸で美しく表現している。

確かな観察力で身近な風景を考察しながら、日常を鮮やかに彩るオブジェを提案していたヴィルカラ。素朴な表情もさることながら、手にして初めてわかる独自の触感も存分に楽しんでほしい。

ヴィルカラの自然観を表現した《ニヴァ》。今回は、以下の3サイズで復刻生産される。グロッググラス350mℓ、ビアグラス340mℓ 共に3,850円、タンブラー210mℓ 3,630円。6月下旬よりイッタラショップ、公式オンラインストアにて期間限定で販売開始予定。https://www.iittala.jp

iittala

BRAND STORY
1881年、フィンランド南部のイッタラ村に設立。アルヴァ・アアルトなど北欧デザイン界を代表するデザイナーたちと協働。北欧モダンを牽引するブランドとして美しく使いやすいプロダクトを生み出している。

●問合せ／イッタラ表参道ストア＆カフェ☎03・5774・0051

11.
ブルレックによる詩的なフラワーベース。

ロナン＆エルワン・ブルレックが手がけた〈ヴィトラ〉のフラワーベースシリーズ《ヴァース デクパージュ》に、取っ手のようなループを描くパーツの付いた《ブークレ》が加わった。工業製品でありながら、人の手で作られたようなデザインは、生けた花とのユニークな調和が楽しめる。44,000円（ヴィトラ☎0120・924・725）。

12.
ダイニングルームに70's デザインのスパイスを。

〈カッシーナ〉からパトリシア・ウルキオラが手がけたアームチェア《デュデット》が登場。背もたれからアームへとカーブを描くチューブフレームにシートクッションをのせた70'sコンシャスなフォルムが特徴だ。生物由来のマテリアルを使用している。308,000円〜（カッシーナ・イクスシー青山本店☎03・5474・9001）。

9.
ミッドセンチュリーモダニズムを象徴する逸品。

〈フリッツ・ハンセン〉創業150周年を記念し復刻された、ポール・ケアホルムの《PK60™ コーヒーテーブル》は、1952年にデザインされたものの、現在まで製品化されることのなかった作品。当時のデザインを象徴するようなオーガニックなラインが美しい逸品だ。410,300円（フリッツ・ハンセン 東京☎03・3400・3107）。

10.
〈ディオール〉と〈ビルケンシュトック〉のコラボ。

〈ディオール〉が初となる〈ビルケンシュトック〉とのコラボを発表。「ディオール グレー」に染め上げられたフェルトとスエードでデザインされた《トキオ》。サドルバッグから引用されたバックルなど見た目だけでなく機能的にも注目したい。6月16日発売（仕様変更あり）。155,000円（クリスチャン ディオール☎0120・02・1947）。

7.
ピーター・ズントーの家具コレクションが登場。

ズントーが半世紀にわたる建築プロジェクトのために手がけた家具を〈タイム アンド スタイル〉が再編集。必然性の上に成り立つデザインは装飾を施さずとも美的であり、日本の古典建築や伝統工芸に通ずる。テルメ・ヴァルスのためにデザインした《ヴァルサリーゲ》693,000円（タイム アンド スタイル☎03・5464・3205）。

8.
〈バレンシアガ〉のBB モノグラムライン。

FALL 22シーズンより新登場する〈バレンシアガ〉のBBモノグラムライン。伊勢丹新宿店に続き6月15日から阪急うめだ本店でポップアップを開催。限定アイテムも登場するので人気の型をいち早く店頭でチェックしてほしい。フォン フォルダー122,100円、ミニウォレット41,800円（バレンシアガ クライアントサービス☎0120・992・136）。



11 poetic and balance



9 Danish mid-century design



7 re-edit collection



8 new monogram



12 70's design



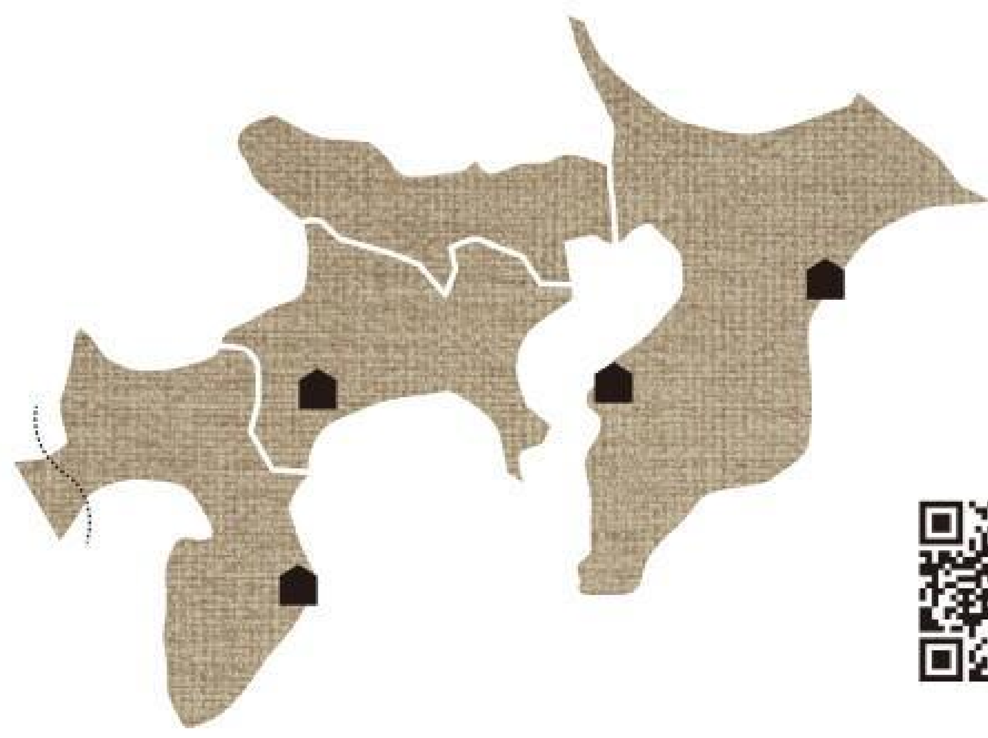
10 signature collaboration

ああ、こんな時間
欲しかった。



竹影 house

スミスのいえ





17
from Europe

15
simple construction





13
reproduction and rebranding



18
gain in texture

16
archive design





14
optical illusion

17.
B? P? バーバリーの新作コラボアイテム。

日本のスケートシーンからインスパイアされた〈バーバリー〉と〈ポップトレーディングカンパニー〉のコラボ。それぞれのブランドの頭文字を組み合わせたグラフィックやストリートシーンに馴染むカラーパレットがキーになっている。キャップ52,800円、カーディガン171,600円※共に予価（バーバリー・ジャパン☎0066・33・812819）。

15.
フレームとクッションで構成されるソファ。

nendoのオリジナルブランド〈ichido°〉から《straddle》ソファが登場。背もたれやアームは途中でY字に分岐したクッションを二重になった枠に挟み込むことで構成されている。ミニマムなフレームとボリュームのあるクッションとのコントラストが楽しめるデザインだ。272,800円〜（nendo house https://nendohouse.co.jp）。

13.
アートとデザインを文化として引き継ぐ。

ディノ・ガヴィーナの遺志を引き継ぐボローニャのデザインギャラリー〈Paradisoterrestre〉は、2017年にリブランドし、歴史的作品と現代の革新性を融合したコレクションを展開。マン・レイが手がけた《RUE FEROU》テーブルランプが日本初上陸。157,300円（BUNDLESTUDIO https://bundlestudio.jp/）。

18.
特徴的なフォルムと経年変化を楽しむ。

ヴィンテージ家具のギャラリストとしてのキャリアを持つトーマス・セルイスが手がけた《SPC Chair Galva》は、一筆書きの特徴的なフォルムと素材使いに目を引かれる。亜鉛メッキを施した仕上げは経年による金属の表情の変化に着目したもので、氏のバックグラウンドがうかがえる。110,000円（Objet d' art☎03・6807・0554）。

16.
〈イッタラ〉の歴史的デザインの数々が復刻に。

〈イッタラ〉がアーカイブに保存されている歴史的デザインの復刻プロジェクトを始動。その第１弾としてタピオ・ヴィルカラの《ニヴァ》を発売する。今回登場するのはタンブラー、グロッググラス、ビアグラスの３種。ぜひとも手に入れたい貴重なアイテムだ。タンブラー3,630円。６月下旬発売予定（イッタラ https://iittala.jp）。

14.
実在と錯覚の視覚的融合を楽しむテーブル。

イタリアのインテリアメーカー〈ドリアデ〉の新作は直径40㎝と20㎝の丸天板２つずつを組み合わせて50㎝のテーブルを仮想表現したというコーヒーテーブル《SANGAKU》。他に黒、緑、青のフレームにそれぞれ違ったマーブル柄を組み合わせた全４バリエーションが揃う。495,000円（ドリアデジャパン https://driade.jp）。

NEWS STORAGE

Tiffany & Co. Bridal Fair



© Tiffany & Co.

6月11日(土)～26日(日)全国のブティックで「ティファニー ブライダル フェア」を開催。卓越したクラフトマンシップのヘリテージと、ダイヤモンドの権威としての歴史を反映したエンゲージメント リング、ウエディング バンド リングが揃う。期間中ブライダルジュエリーを購入すると、素敵な特典が。(ティファニー・アンド・カンパニー・ジャパン・インク ☎0120·488·712)

Limited Design Razor with "Shin Ultraman"



© 2021「シン・ウルトラマン」製作委員会 © 円谷プロ

「ウルトラマンシリーズ」55周年を記念し制作された映画『シン・ウルトラマン』公開にあわせ、カラータイマーが付いていないウルトラマンをモチーフにした限定デザインの替刃式カミソリ《axia》が数量限定発売。滑らかな剃り心地の5枚刃で、替刃11個付き。2,200円。公式オンラインストア、ドラッグストアなどで販売。(貝印 お客様相談室 ☎0120·016·410)

L'OCCITANE White Lavender Series



50ml 7,150円

心洗われる新ラベンダーシリーズ《ホワイトラベンダー》全5品が限定発売。プロヴァンスの伝統的植物ファインラベンダーを守るため、7年かけ生まれたホワイトラベンダー。シトラスをブレンドし、上品で澄み切ったフローラルムスクの香りを楽しめる《ホワイトラベンダー オードトワレ》を纏うたび、新たな気分に。(ロクシタンジャポン カスタマーサービス ☎0570·66·6940)

AQUA LABEL Special Gel Cream Cool



医薬部外品

〈アクアレーベル〉から、化粧水・乳液・クリーム・美容液・マスクの5機能を備え、塗った瞬間ひんやりクールな《アクアレーベル スペシャルジェルクリーム クール》が数量限定発売。暑い季節の肌悩みを心地よくケアする、美白ケアオールインワン。天然メントールとハッカ油、シミ・そばかすを防ぐ美白有効成分4MSK配合。(資生堂お客さま窓口 ☎0120·81·4710)

KIRIN "GOGO-NO-KOCHA" Low Sugar Milk Tea



《キリン 午後の紅茶 ミルクティー 微糖》は、ミルク分※1と茶葉を1.2倍※2量使い、程よい甘さが感じられる、バランスの取れた味わいやすっきりした後味が特長。「糖を控えたい」との声に応え、カロリー50%オフ※2を実現。500ml ペットボトル。※1乳固形分換算 ※2《キリン 午後の紅茶 ミルクティー》比(キリンビバレッジ お客様相談室 ☎0120·595955)

ISLAND SLIPPER × WRYHT Collaborated Sandals



〈WRYHT(ライト)〉がメイド・イン・ハワイのリゾートサンダルメーカーと作った《SUEDE SETTA SLIPPER》は、日本の雪駄を模したユニークな佇まい。アッパーにボリュームをつけ、鼻緒のような雰囲気。上質な本革スエードを使ったシンプルで新しい和モダンなデザイン。22～25cm。全2色(BLACK/DUNE)、各25,300円。(WRYHT ☎03·5486·0070)

ESPACIO THE JEWEL OF WAIKIKI Wins the Triple Hotel Crown



https://www.espaciowaikiki.com

興和㈱がワイキキで営業する『エスパシオ ザ ジュエル オブ ワイキキ』が、『フォーブス・トラベルガイド』でハワイ州唯一、ホテル部門・レストラン部門共に5つ星を獲得。続いてAAA(アメリカ自動車協会)が発表する、ホテルの体験・アメニティ・ホスピタリティの質を称える「Diamond Award」で、最高峰の「AAA Five Diamond Award」を獲得、三冠を達成した。

G-SHOCK "MR-G" in Blue Ink Color



462,000円

最上級ライン《MR-G》の《MRG-B5000》は、ブランドの初代モデルをこだわりの金属素材と丹念な仕上げでつくり上げたシリーズ。水墨画や書に使われる青墨をイメージした《MRG-B5000BA》は、DLC処理のコーティングを施したブラックに、バンドのピンやベゼルパーツにはブルーIPコーティング。(カシオ計算機お客様相談室 ☎03·5334·4869)

CONVERSE ALL STAR COUPE

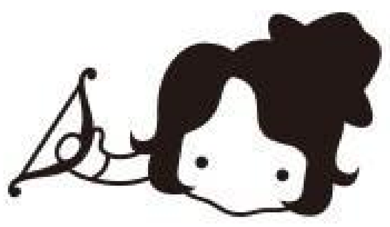


22.0～28.0/29.0/30.0cm

全体を1カラーでシンプルに仕上げ、シボ感のあるレザーで味わいをつけた《ALL STAR COUPE》が6月発売。箔プリント仕様のゴールドロゴがアクセント。リラックス感あるコーディネートを格上げする、上品で柔らかい色合いのサンドベージュの1カラー展開。《ALL STAR COUPE GL OX》15,400円。(コンバースインフォメーションセンター ☎0120·819·217)

獲物

長山智美
デザイン狩人（かりうど）
No.166



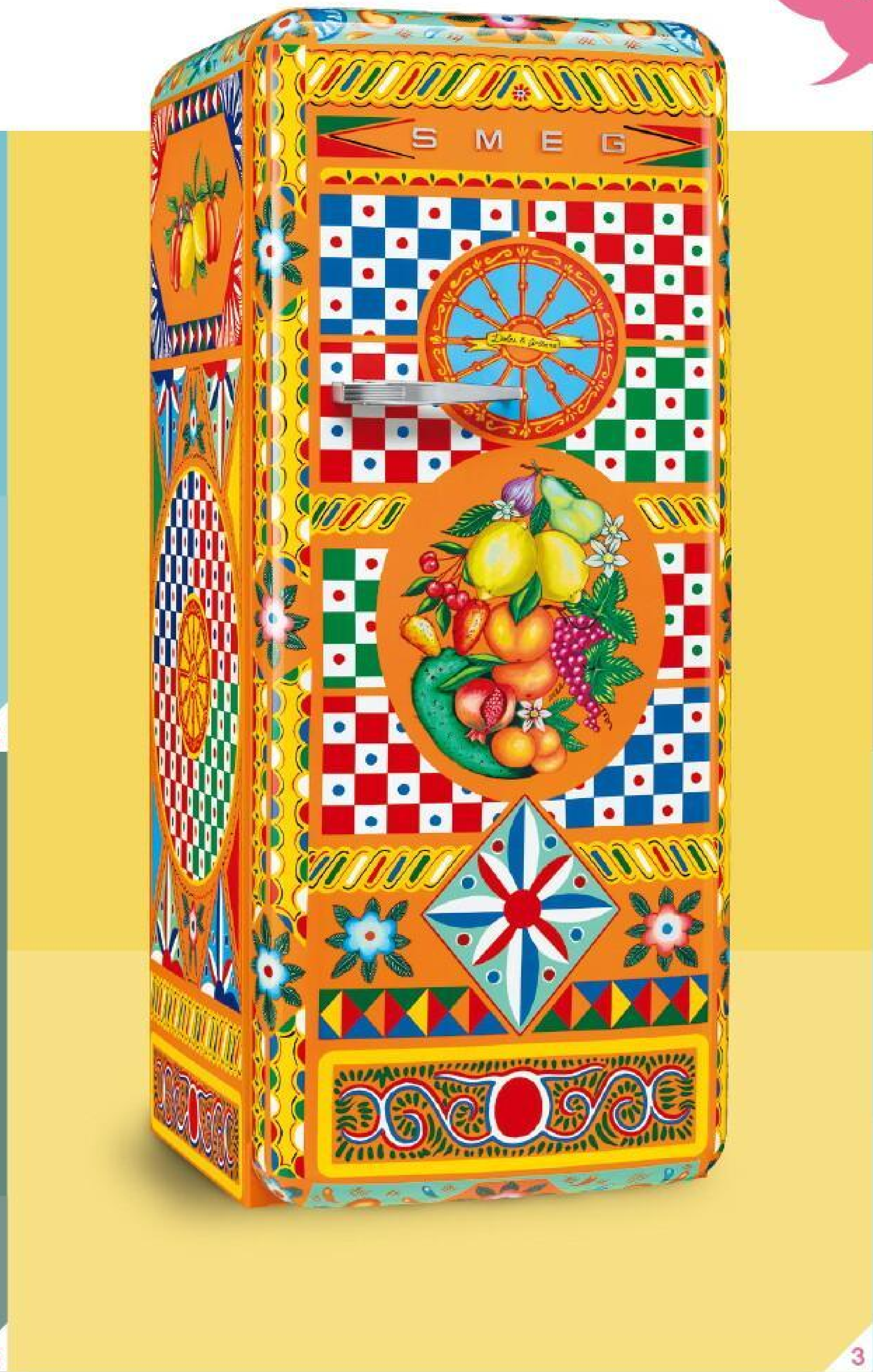
ながやまともみ　インテリアスタイリスト。衝撃のファーストコンタクトは2016年のミラノサローネ。キラキラシチリアンデコの下で冷蔵庫がぐるぐる回ってございました。6年の歳月を経て、まさか日本で再会できるとは…。

SMEG×ドルチェ&ガッバーナの〈シシリー・イズ・マイ・ラブ〉

シシリーの飾車がモティーフ☆



4



3


1


5



2

パワフルデコ家電☆

〈ドルチェ&ガッバーナ〉がイタリアの老舗家電〈SMEG〉とコラボレーション。シチリア伝統柄を大胆かつ過剰にあしらいました最強デコ家電コレクション〈シシリー・イズ・マイ・ラブ〉てのがついに日本上陸でございます。圧倒的なビジュアルインパクトもさることながら、お値段の方も冷蔵庫220万円也となかなかのモノ。一体どのよなお屋敷にお住まいの方がお買い上げされるのでございましょう？「じゃ冷蔵庫置けるようにキッチン改装しちゃお♡」ですとか、いや、それよか「家電に合わせておウチ買っちゃう？」なんてな富裕ユーチューバーとかがいらっしゃるのかもしれません。いずれにしましてもワタクシ、その方のホームパーチーにはぜしとも御呼ばれしとうございます♡　あ、ついでに家電と合わせた高級インテリアコーディネートのご用命などもモチ承ってございまっす♡

〈SMEG〉と〈ドルチェ＆ガッバーナ〉のコラボレーション家電コレクション〈シシリー・イズ・マイ・ラブ〉。**1** ギリシャ遺跡〈カストルとポルックス神殿〉をセンターに配しましたブレンダー。198,000円。**2** シチリアの風物詩的モティーフを荷馬車風に描きましたトースター。165,000円。**3** 伝統的な飾車から着想を得てシチリア職人へのオマージュを極彩カラーで全面装飾してます冷蔵庫《Carretto》2,200,000円。**4** 伝統的デザイン「パパルーニ」が描かれてます電気ケトル。176,000円。**5** マヨルカ焼をイメージしましたモティーフが青と白であしらってございます。冷蔵庫《Maiolica》2,200,000円（IDC OTSUKA有明ショールーム☎03・5530・5555）。





カーサ編集部で月1勤務の
猫村さんが……

Necoチャンネルはじめました。

小耳にはさんだ「猫ブーム」にびっくり戸惑いながらも、
動画だってSNSだって、新しいことにも全力投球！
マスクはどうしても苦手だけど、元気におつとめしています。



amazon ランキング
第1位！
［ペット一般］部門
（2022/4/3）

ほしよりこ

本書限定シール特典つき

定価：1500円

ねこの配信

カーサの猫村さん6

Casa BRUTUS 人気連載、2年ぶりの最新刊！



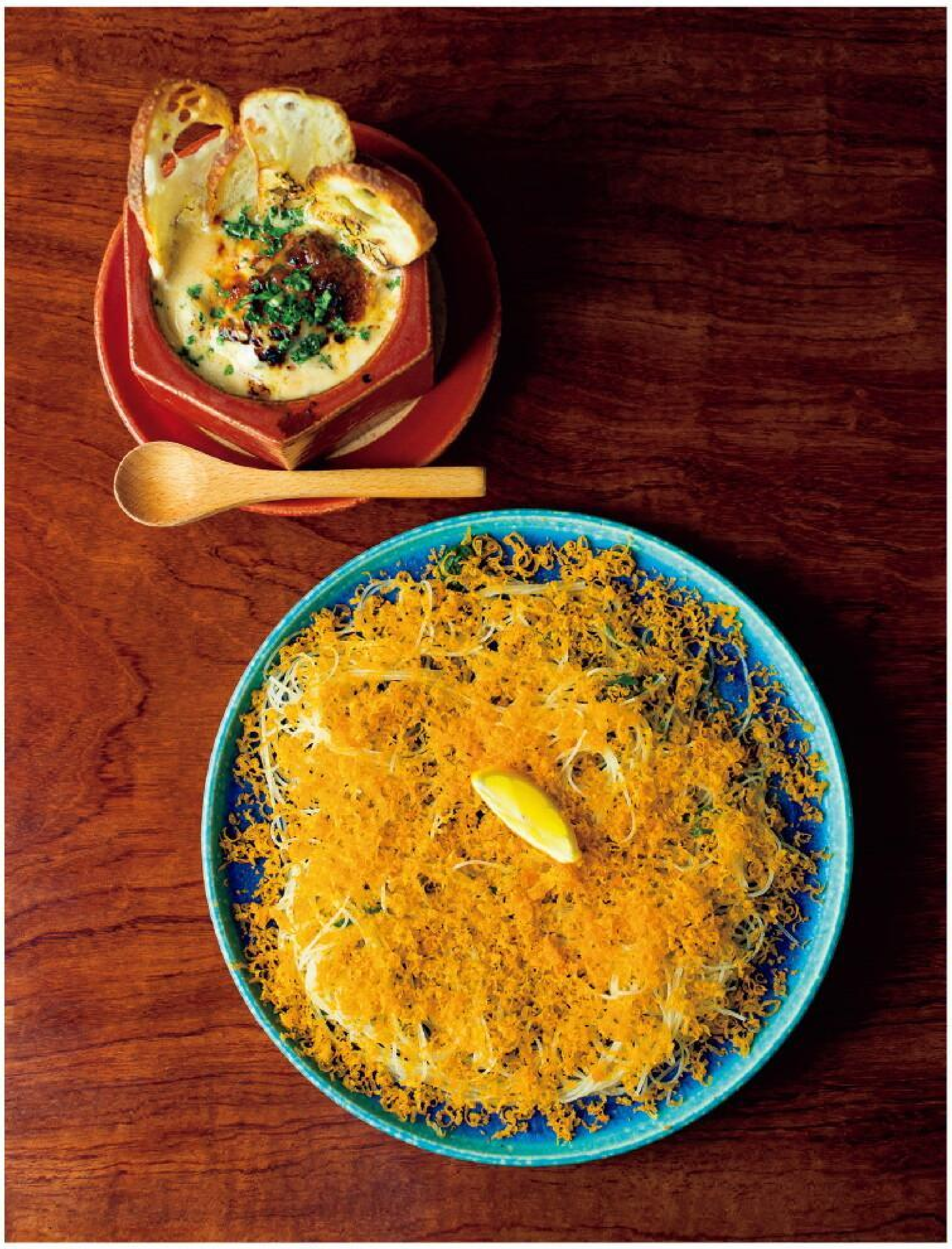
1話完結の
読みきり
全23話収録

AmazonおよびAmazon.co.jpは、Amazon.com,Inc.またはその関連会社の商標です。

書店・インターネット書店でお買い求めください。●読者サービスセンター 0120-797-300（土日祝日を除く、平日9:30〜18:00）
〒104-8003 東京都中央区銀座3-13-10 https://magazineworld.jp/books/

マガジンハウスの本

photo_Kayoko Aoki





右／薩摩極み鶏 大摩桜の内臓メリメロ825円、木の子と半熟卵のスパイシー638円。左／鰆と玉葱の酒盗チーズグラタン858円、唐千寿まみれビーフン858円。

レストラン予報　*#103*

RESTAURANT FORECAST

〝心地酔い〟大人の酒場に癒されるでしょう。



レストラン予報士
小寺慶子

こでらけいこ　肉を糧に生きる肉食系ライター。趣味はひとり焼肉と肉旅（ミートリップ）、酒場で食べ物回文を考えること。「殿下、鱧(はも)は噛んで！」（丸飲み禁止）

「エモくて映える」もいいけれど、料理も酒もスタッフも、さりげなく気が利いているのが、大人が通いたくなる理想の酒場。恵比寿で人気を集める〈おじんじょ〉、〈高丸電氣〉の系列としてオープンした〈祐天寺Bob〉は〝温故知新〟をコンセプトに、東京の酒場カルチャーの新しさと大人にとっての居心地のよさをバランス良くミックス。そのサジ加減が絶妙と早くもリピーターを増やしている。

外からは見えづらいが、大きなガラス窓越しに駅前の風景を眺められる空間は開放的な雰囲気に包まれ、広々としたコの字形カウンターの活気も相まって、なごやかなムード。メニューを見れば、名物の薩摩極み鶏の焼き物をはじめ、木の子のアチャールをのせた半熟卵やカラスミをたっぷりとまぶしたビーフンなど、ひねりをきかせた料理が並ぶ。これが揃いも揃って〝酒泥棒〟とくれば、自然と杯もすすんでハイになるというもの。

週末は15時からこのささやかな愉悦にひたることができる。酒好きに愛されて〝栄え〟る店になることは間違いない。



オープンは４月27日。注ぎ方にこだわった生ビールは５種、焼酎もグラスもホッピーもキンキンに冷やした〝３冷ホッピー〟も名物。予約はインスタのDM、公式LINEからも。●東京都目黒区祐天寺2−12−21 香村ビル2F☎080・5212・9787。17時〜24時（土・日・祝15時〜23時）。不定休。

祐天寺

祐天寺Bob
ゆうてんじ ボブ

■ 予算：１人4,000円〜
料理はほぼひと皿1,000円以下で、ボリュームも十分。ビールやサワーのほか日本酒も揃える。

■ 予約：事前に予約を
公式LINEからも予約ができるのが便利。週末は混み合うので、早めの予約がおすすめ。

■ ドレスコード：カジュアル
ファッションやマスコミ業界の人も多く暮らすエリアとあって、客層もお洒落な大人率が高め。

Casa BRUTUS
subscription

定期購読のご案内!

CAFE&ROASTERトートが新しくなりました。
定期購読を申し込めばもれなくプレゼント!





内ポケットも付いています。



Casa BRUTUS特別編集
「カフェとロースター」で
KYNEが手がけた表紙がトートに!

＼毎月ご自宅にお届けします!／

定期購読（1年）

『Casa BRUTUS』
通常定価 980円×12冊
11,760円→
9,990円

1,770円分お得!
送料も無料！
＋
CAFE&ROASTER
トートバッグ

定期購読（2年）

『Casa BRUTUS』
通常定価 980円×24冊
23,520円→
18,800円

4,720円分お得!
送料も無料！
＋
CAFE&ROASTER
トートバッグ

※特別定価で値段が上がる号も定期購読ならお値段据え置き！

お申し込みはこちらから!

■ ウェブ

カーサ ブルータス　定期購読　検索

https://magazineworld.jp/user/subscribe/casabrutus

■ Eメール
定期購読お問合せ専用

subscribe@magazine.co.jp

■ マガジンハウス読者サービスセンター（電話）
フリーダイヤル（9:30〜18:00 土・日・祝日を除く）

☎0120-797-300

■ マガジンハウス読者サービスセンター（FAX）
フリーダイヤルFAX（24時間 年中無休）

FAX 0120-679-300

●申し込み日以降の発売号から送本いたします。申し込み日にすでに発売されている最新号を希望される場合はお申し出ください。それより以前の号については定期購読ではお取り扱いできません。●お支払いはクレジットカード決済、代金引換、または後払いです。後払いは初回送本時に、振込用紙（郵便局・コンビニ払い、一括払いです。ご注意ください）をお送りします。●発送は、日本国内に限ります。●中途解約される場合は、割引特典がなくなります。残金はお支払いいただいた金額から、送本済みの号の定価を差し引いた金額を郵便小為替でお返しいたします。●ご記入いただいた個人情報は商品・サービスをお届けするために利用し、その目的以外での利用はいたしません。マガジンハウスの個人情報保護に関する基本方針については以下のURLをご覧ください。https://magazineworld.jp/info/privacy



a wall newspaper

Casa BRUTUS　JULY 2022

妹島和世デザインのラボで、新プロジェクトが進行中。

しぶやけいいちろう（右） 音楽家。代表作にアンドロイド・オペラ®『Scary Beauty』、『Super Angels』、映画『ミッドナイトスワン』の音楽など。

せじまかずよ（中央） 建築家。1987年妹島和世建築設計事務所設立。最新の建築作品に〈日本女子大学・目白キャンパス〉〈日立市新庁舎〉など。

いしぐろひろし（左） ロボット工学者。大阪大学大学院基礎工学研究科教授。アンドロイド研究の第一人者。2016年に機械人間「オルタ」を発表。

大阪芸術大学に誕生した「アンドロイド アンド ミュージック サイエンス ラボラトリー」。お披露目には妹島と、ラボの主幹となる渋谷、石黒が勢揃い。






1 有機的なフォルムの大阪芸術大学アートサイエンス学科棟。2018年竣工。2 ラボの機材入れも妹島のデザイン。3「座り心地抜群」と渋谷も絶賛のソファもオリジナル。4 周囲の機材と合わせ、テーブルも３本脚に。



ART

大阪芸術大学のラボに、鬼才３人が集いました。

大阪芸術大学に、妹島和世デザインのラボが誕生。
渋谷慶一郎、石黒浩が新作オペラを創作します。

妹島和世が設計した大阪芸術大学アートサイエンス学科棟に、新しいラボラトリーが誕生した。音楽家の渋谷慶一郎、ロボット工学者の石黒浩らが参加する「アンドロイド アンド ミュージック サイエンス ラボラトリー（AMSL）」は、2025年開催の大阪万博に向けて新しいアンドロイド・オペラ®を制作する。妹島がインテリアもデザインしたラボのお披露目に、３人の鬼才が集った。

Q 妹島さんがラボをデザインするのは初めてと伺いました。



渋谷慶一郎 妹島さんの仕事をずっと見てきました。ファンだったので、実現するかなと思いつつ、お願いしてみました（笑）。

妹島和世 日本科学未来館で行われたアンドロイド・オペラ®（2018年『Scary Beauty』を観て、すごく面白かったんです。観客がどんどん引き込まれていって。そうしたことに関われるのなら面白いかなと。部屋としては難しいんですよ。いくらでも作れる感じになっているので。でも、ここに渋谷さんとオルタくん（アンドロイド）がいてくれたら、雰囲気が出来上がっていくと思う。



石黒浩 ラボというより自分のクリエイティブなオフィスですね。人間は環境と呼応しながら色々なものを生み出していく。環境がよくないとダメなんです。このまま持って帰りたい（笑）。照明の色もいいですね。淡いグリーンというか、生命感があって。アンドロイドが際立つ。

渋谷 集中度も上がります。僕が最初に見た時は、もうちょっと殺風景で。絶対妹島さんはこのイメージじゃないと思って、急いで連絡しました。

妹島 集合になりましたね（笑）。照明が普通の白だったんです。

渋谷 スピーカーが8ch入っているので、音像が移動する研究もここでやろうと思っています。

Q 家具も妹島さんがデザインされたとか。

妹島 そもそも置いてある機材が、ものとして力強いしきれい。だからテーブルも金属で、普通より厚くしました。繊細さよりは、質量のある方が全体的に合うと思ったんです。すべてが一つになって雰囲気を作り上げるから、それに合うようなものにならないと。

渋谷 机も３本脚なんですよね。

妹島 ピアノもスピーカーもみんな３本脚で立っていますから。

渋谷 ここには最先端のアンドロイドだけでなく、ピアノも木製のシンセサイザーもある。古いものと新しいものが混ざり合った方が、強くて新しいものも生まれます。

Q オルタも溶け込んでいますね。

石黒 新作の「オルタ4」です。

妹島 私が未来館で観たのは？

石黒 「オルタ2」で、「2」から上下動を始めました。人間や生物は上下動が大事。植物は横なんです。生きているものは縦に揺れるから、縦に動くと生々しさが出る。

妹島 「オルタ4」はきれいですよね。私も欲しい（笑）。

石黒 「4」より前のものは女性で、これは中性。顔に関しては、初めて理想のデザインが実現しました。今までは特定の人間の顔そっくりに作ったアンドロイドの再利用だったんです。でもだんだんアンドロイドの中身の方が主役になってきて、いろいろな人の顔に見えるニュートラルなものの方が、より人間の本質に近いのではと考えるようになりました。

渋谷 鑑賞者の想像力が自由になるんですよ。

石黒 中性の顔は、遠くから見ると、男性は男性、女性は女性に見える。でも近づいた途端、自分の欲望が出た瞬間に、性が逆転する。人を惹きつけながら、欲望を掻き立てるような。だから中性顔は魅力的なんです。

Q 渋谷さんの音楽にも合う？

石黒 欲望だらけの音楽ですから。我々はあんまりきれいなもんじゃないんですよ。こういうのを作るのは邪悪な心。妹島さんも同じだと思う。邪悪3人衆（笑）。

Q 今日はオルタ4と渋谷さんの演奏会も行われるんですよね？

渋谷 オルタの台座も妹島さんがデザインしてくれたんですよ。カッコいいものを作ってくれたから、これからは台座を付けっぱなしにしてどんどん動かしたい。

妹島 この建物のホールでも時々、演奏会をしてくださいね。



地下１階に設けられたAMSLのラボ。カーテンとカーペットは吸音性能から選定・配置し、音響的な機能性も配慮されている。



Android and Music Science Laboratory 今年４月、妹島和世設計の大阪芸術大学アートサイエンス学科棟に開所。渋谷慶一郎、石黒浩と、アンドロイドのプログラム開発を行うコンピュータ音楽家の今井慎太郎が客員教授として参加する。●大阪府南河内郡河南町東山469。

「20世紀で最も影響力の大きい女性デザイナー」といわれるガブリエル・シャネル。そんな彼女のクリエイションだけでなく、服飾史にとどまらない社会的影響までをも一堂に展覧する『ガブリエル・シャネル展 Manifeste de mode』が〈三菱一号館美術館〉にて開催される。

日本では32年ぶりの本格的なシャネルの回顧展となる本展は、ファッションの殿堂である〈ガリエラ宮パリ市立モード美術館〉および〈パリ・ミュゼ〉が主催の国際巡回展。戦後に流行したスーツや、リトル・ブラック・ドレス、イヴニング・ドレスなどそれぞれの時代を象徴する服飾作品をはじめ、時代を超えて世界中で愛され続ける《シャネル N°5》の香水瓶、ブランドのアイコンともいえる《2.55》バッグなど、シャネルの哲学を体現する代表的なアイテムの数々が並ぶ。

婦人用の帽子デザイナーとしてキャリアをスタートさせたガブリエルは、モード界に進出すると自らがファッション・アイコンとなり、1920年代以降の活動的な新しい女性像を先導する存在となった。快適さ、実用性、着心地の良さを追求しつつ、エレガントな美しさをまとったアイテムたち。彼女の後に続く多くの女性たちに支持され、モード界のみならず社会全体に新しい風を吹かせた。

貴重な作品と資料を通してガブリエルの功績を振り返り、シャネルの世界を存分に堪能できる展覧会となっている。

FASHION

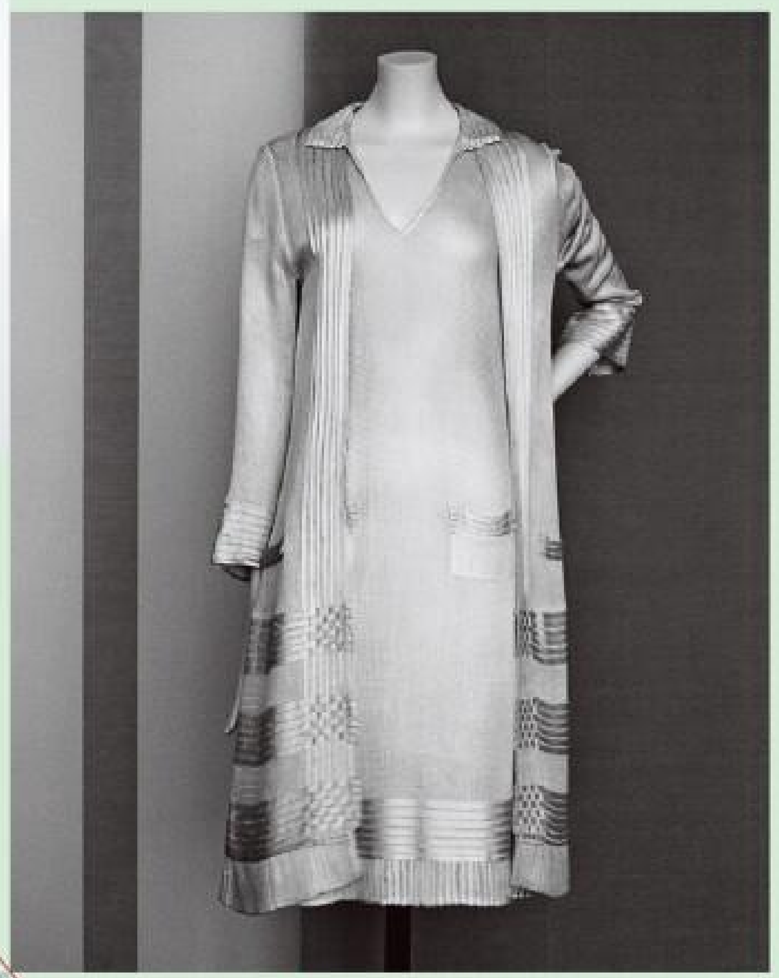
ガブリエル・シャネルの大回顧展が始まります。

貴重な作品と資料の数々を通してシャネルの世界を堪能する本格的な回顧展が三菱一号館美術館で開催されます。



1

1921
現代女性の目に見えないアクセサリー



2

1922-28
19世紀的なファッションへの抵抗



3

1960s
確立された常識に挑むジュエリー

1 言わずと知れた《シャネル N°5》。20世紀初期において革新的な香水だった。2 ドレスとジャケットのアンサンブル。シンプルで動きやすく、機能的でエレガント。3 ヴェルメイユとガラスペースト技術を用いたブレスレット。



4

1960-62
機能性と美しさを兼ね備えたシューズ

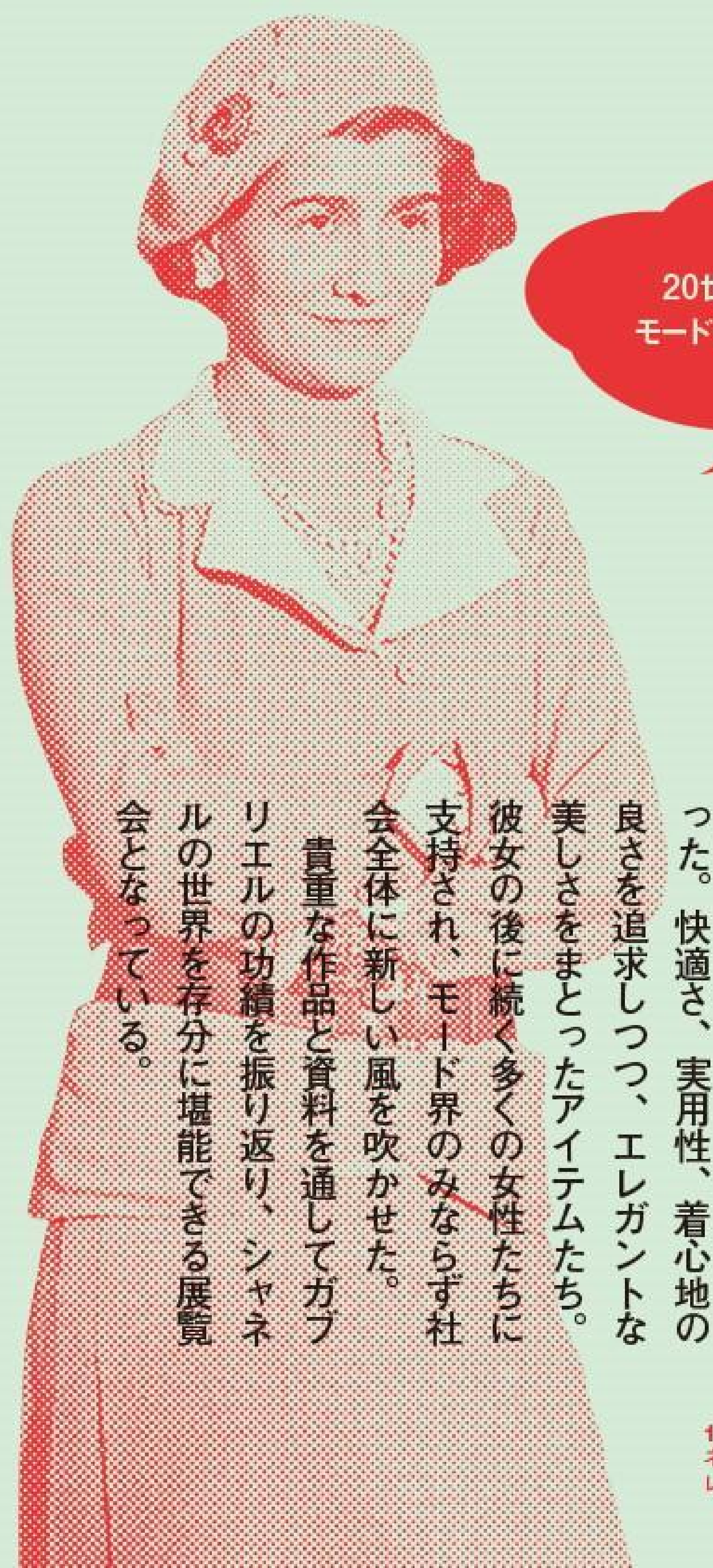
1965
女性が自由に動くことを可能にしたスーツ



5

『ガブリエル・シャネル展 Manifeste de mode』 ●〈三菱一号館美術館〉東京都千代田区丸の内2−6−2。6月18日〜9月25日。月曜休（祝日、6月27日、7月25日、8月15日、8月29日は開館）。10時〜18時（入場〜17時30分）。入館料2,300円。https://mimt.jp/gc2022/（6月公開予定）。

4 1957年に発表されたバイカラー・シューズも、シャネルを代表するアイテムの一つ。5 テーラード・スーツのアンサンブル。6 1966年の春夏シーズンに発表したドレス。7 イヴニング・ドレスとロベール・ゴッサンス製作のベルト。



20世紀のモードを変革。

新しい時代の女性像を先導した、ガブリエル・シャネル（1883〜1971）。

1971
シャネルを象徴するイヴニング・ドレス



7



6

1966
黒で統一したドレス

1 ガラス、木綿糸、封蝋、紙。2 絹ジャージー。3 シャネルのクリエイション、ロベール・ゴッサンス製作 シルバー、ゴールド、メタル、パート・ド・ヴェール。4 シャネルのクリエイション、マサロ製作 子山羊革、絹サテン。5 ガブリエル・シャネル テーラードのジャケット、スカート、ブラウスとベルト 1965年春夏 ウールツイードと絹シェニール、手彩色のガラリット、絹ガーゼ パリ、ガリエラ宮。6 ガブリエル・シャネル 絹モスリン、グログラン。7 ガブリエル・シャネル イヴニング・ドレス 絹モスリン、金糸のブロケード。ベルトはシャネルのクリエイション。メタル、パート・ド・ヴェール、コスチューム・パール。1971 年春夏。（5を除くいずれもパリ、パトリモアンヌ・シャネル）

ART

皆川 明＋内田鋼一が初めての共同制作。

展覧会に向けて初めて一緒に作陶する2人を訪ね、三重〈VISON〉のアトリエへお邪魔しました。



料理と器を愛する〈ミナ ペルホネン〉デザイナー・皆川 明。6月15日から三重県〈VISON〉で始まる展示に合わせて、陶芸作家・内田鋼一とともにうつわ作りに挑んだ。2人にとって初の共同制作となる今回の試み。制作は〈VISON〉内のアトリエで4日間をかけて集中して行われ、平皿や豆皿、耐熱グラタン皿など約150点のうつわが生まれた。ファッションデザイナーと陶作家という異業種の協働だが、「とにかく楽しかった」と2人は振り返る。

皆川にとって、ろくろ挽きや釉薬がけも自身で行うのは今回が初。「制作する過程で、手と身体のバランスが材料に慣れていく感覚をつかみました」と皆川。その手は止まることがなく、次々と生まれるアイデアから絵柄が描かれた。刷毛の跡などうつわ作りの工程で生まれたものもインスピレーションになっているという。そんな皆川を見て、内田は「〝仕事の感度〟を垣間見た」と語ってくれた。「ものづくりに携わる人はたくさんいますが、特に皆川さんの仕事は一緒にやっていてとても気持ち良く感じました。それは作陶に慣れているかということではなく、手際やリズム感覚の良さだったり、ムダのなさによるものなのだと思います。ありきたりな感想かもしれませんが、その道で一流を極めている人の仕事とはかくあるものなのだ、と。ジャンルが違っても実感しました」（内田）

完成したうつわは黒と白の2つの色に分かれており、白は〈Gallery 泛白 uhaku〉、黒は〈KATACHI museum shop〉にてそれぞれ展示される。どちらも内田がプロデュースを手がけたギャラリー&ショップだ。もちろんすべて一点もの。アートピースとも言える作品は、これから始まる2人の物語の第1弾となるかもしれない。

みながわあきら 〈ミナ ペルホネン〉デザイナー、ファウンダー。イタリアの陶磁器ブランド〈GINORI 1735〉へのデザイン提供も手がける。

うちだこういち 陶芸作家。三重・四日市市に窯場を構える。〈VISON〉では〈アトリエ ヴィソン〉、〈湯の山 素粋居〉など施設のプロデュースを手がける。

うつわ作りのプロセスを一部ご紹介。



ろくろでうつわの形作り。

昔はろくろの賃挽き職人をしていたという内田。粘土の塊が、熟練の手で見る見る形づくられる様子は圧巻。



ロウを塗り、削って描く。

うつわの表面に青いロウを塗って乾かし、皆川が削って絵を描く。ロウが釉薬をはじくため、削らなかった部分が絵柄となる。



釉薬をかけると絵が現れる。

内田にアドバイスを受けながら、皆川が釉薬をかけていく。「まさか釉薬がけまで皆川さんがやってくれるとは」（内田）



窯で焼いて完成。

火を入れると全く違う色に。皆川の生き生きとした筆づかいがしっかり見てとれる。多彩な絵柄は全部で約100種類。

ソフトクリームも必食。



皆川 明と内田鋼一による共作の陶器を、2期に分けて展示・販売する。三重〈VISON〉内の2つのスペースで開催。●三重県多気郡多気町ヴィソン672─1。第1期は6月15日〜26日、第2期は7月9日〜24日。〈Gallery 泛白 uhaku〉〈KATACHI museum shop〉にて開催。https://vison.jp

4日間集中で作陶します。

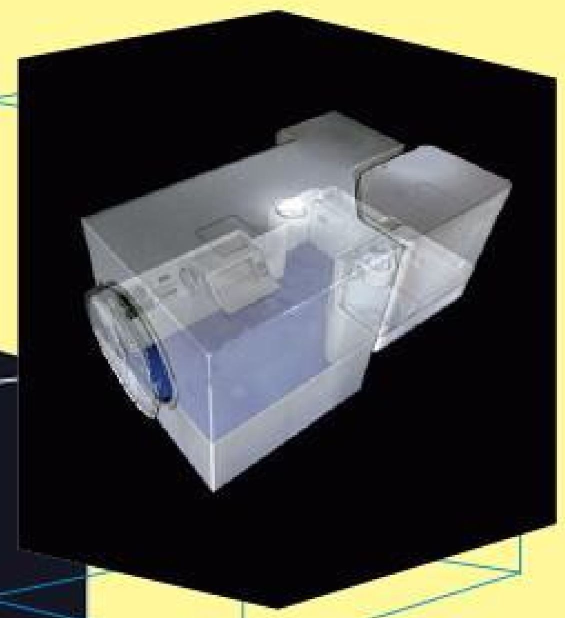


展示に向けてアトリエで制作する2人。「皆川さんから生まれる作品を見て展示風景がより想像できた」と内田（右）。

技術を駆使して計測しました



2



1



3

laser scan

ARCHITECTURE

黒川紀章の歴史的名作をデジタルアーカイブに。

惜しまれつつ解体となった〈中銀カプセルタワービル〉。
その建築はデータとなって記録されています。



4

drone

黒川紀章の設計による戦後日本を代表する名建築〈中銀カプセルタワービル〉。国内外で愛され、保存再生の可能性も長く議論されてきたが今年4月より解体工事が始まった。新陳代謝を意味する建築運動「メタボリズム」の代表作として知られ、カプセルの交換で建物の老朽化を防ぐとされたことは有名だ。しかし実際にカプセルが交換されることは一度もなく、その役目を終えた。

物理的な保存は叶わなかったが、建築を3Dデータとしてデジタルアーカイブを保存する活動が進められている。これを手がけるのは、建築・都市のデジタル化などを事業とする〈gluon（グルーオン）〉の「3D Digital Archive Project」だ。

ミリ単位で距離を計測するレーザースキャン、デジカメ画像から3DCGモデルを作成するフォトグラメトリとドローン撮影による2万枚以上の写真を組み合わせ、実空間の情報を三次元データ化。写真や図面などの平面的な記録には残らない立体的な構造や形状を記録した。三次元点群データはオープンソースとしてウェブサイトで公開を目指し、データ配布で学術研究や新たな創作活動に繋がる機会創出を目指す。

人の記憶や思いが宿る場所に対し、デジタルデータによる保存は新たな可能性を持つ。〈gluon〉は、ARやVR、3Dプリンターを用いた模型製作などでの再現や活用も考えられるという。また〈中銀カプセルタワービル〉の事例では先行してARデータを公開し、世界中のあらゆる場所に同ビルを出現させる遊び心ある取り組みは、話題を集めた。

さらに三次元の仮想空間でのバーチャル建築ツアーには国内外から多くの希望者が集うことだろう。かつての住人が再びここを訪れることも可能になる。もちろん〈gluon〉の対象は解体が決まった建築に限らない。たとえば修繕が必要な建物を測定し、そのデータの活用益を建物の修繕費に充てることも可能だ。

デジタル化による保存は新しい体験や収益モデルを生み出す可能性を持つ。建築の可能性をも拡張する試みにさらなる期待が高まる。



5

PHOTOGRAMMETRY



世界が愛した名作です

中銀カプセルタワービル 1972年に竣工した地上13階建ての集合住宅。140個のカプセルは各々が独立したユニット式の住居だった。新陳代謝を意味する建築運動「メタボリズム」の代表作で、カプセルの交換で建物の老朽化は防げるとされていた。

1 カプセルの1ユニットの内部データ。2 ドローン、レーザースキャン、フォトグラメトリによって建物を記録。3 レーザーの跳ね返りをもとに測定されるため、複雑な形状でもスキャンが可能。4 関係各所に許可を取り、宙を飛ぶ測定中のドローン。5 室外機などの生々しい痕跡もあえて記録した。



まるでミニジャングル！

SHOP

熱帯の風景を自宅で楽しめるパルダリウムとは。

育てて楽しい、眺めて癒される。熱帯の植物を自宅で栽培するパルダリウムが、今密かなブーム!?



1 店内の様子。2 ガラスケースの一部を紹介。底部に空間を設けた《NEO GLASS AIR》5,500円。3 蓋を開閉し湿度コントロールができる《GLASS POT MARU》2,640円。4 フタに開いた穴から水が雫（しずく）のように滴る《GLASS POT SHIZUKU》4,620円。

大小様々なガラスケースの中に、自然の生態系をそのまま閉じ込めたような風景が広がる。パルダリウムとは、熱帯の植物や水草をガラスケースの中で栽培するインドアガーデンの一種だ。その魅力を体験できるショップ〈ADA LAB GINZA〉が〈東急プラザ銀座〉内に期間限定で誕生。パルダリウム用のツールなどを幅広く手がけている〈ADA〉の初となる実店舗だ。

「私たちが求めるのは、水草と陸上植物を隔てることなく楽しめるケース栽培のスタイルです。ガラスケースと専用LED照明を使用することで置き場所を制限されず、より自由に栽培を楽しむことができます」と、店長の佐藤拓郎。オリジナルのガラスケースから熱帯植物や珍奇植物、植物栽培に欠かせないメンテナンスツールが揃うほか、水景クリエイターによる圧巻の植栽作品の展示も。新たなグリーンカルチャーの魅力が満載だ。

ADA LAB GINZA パルダリウムの体験型ショップ。レイアウト済み作品の展示やADA製品の販売を行い、ワークショップも開催する。●東京都中央区銀座5―2―1 東急プラザ銀座5F☎050・3551・2030。11時～20時。～8月28日。

2. 4種の焼き餃子 食べ比べ



1. マグロの蒸し餃子





3. 黒毛和牛の包み焼き ビーツソースと山椒オイル



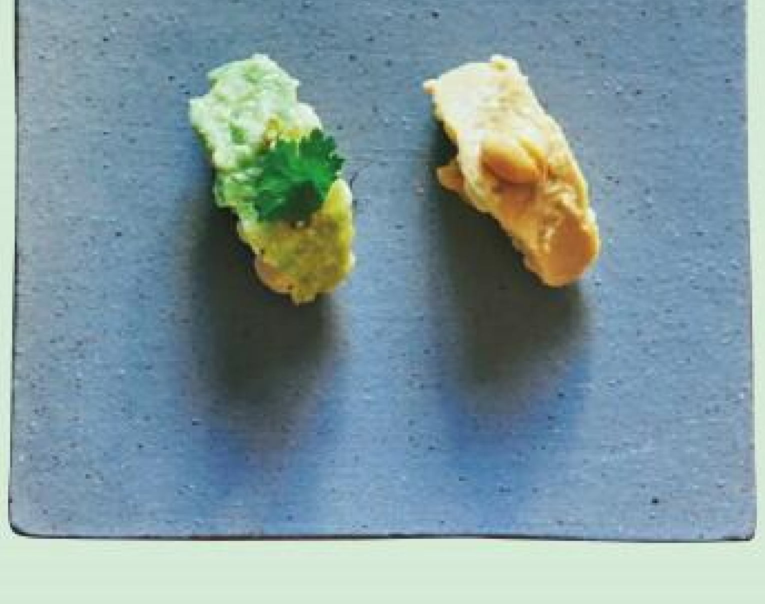
FOOD

サプライズあふれる餃子のフルコースを堪能。

焼き、水、揚げだけが餃子にあらず。さまざまな食材や調味料を組み合わせた、創意が光る餃子のフルコースに注目。

SHE meguro 「THE餃子」はディナー限定で、水曜～日曜に提供する。2階～4階では会員制レストランやバケーションホームを展開予定。●東京都品川区上大崎4―5―31 ☎03・6303・9441。11時～16時、17時～23時。不定休。

4. 2種のタコス餃子



「THE餃子」6,600円より、10種の餃子の一部を紹介。1 長芋とマグロ、飛子の異なる食感も楽しい。2 右からピンクソルトとレモンで食す肉肉餃子、季節限定のしそ餃子、トマトソースをかけた自家製青唐辛子餃子、野菜餃子。3 盛りつけも華やか。4 メキシカン風も。

目黒の住宅街に佇むレストランをはじめとする複合施設〈SHE meguro〉。フロアごとに、オーナー夫妻が今までに暮らした国内外の食文化を反映したレストランを展開。なかでもユニークなのが、1階の〈Gyoza & Modern Asian〉に登場した餃子のコース「THE餃子」だ。前菜からデザートまで10品前後の料理はすべて〝餃子〟。ビーツとマスタードソースがアクセントの〝餃ラビオリ〟や、ひよこ豆のフムス、アボカドのグアカモレを餡として包んだメキシコ風餃子など、アイデア餃子が満載。餡の配合はもちろん、皮の種類も変えながら、多様な料理ジャンルや食材を組み合わせた餃子に無限の可能性を感じる。

ナチュラルワインを中心に純米酒などを織り交ぜたペアリングも用意。新しい餃子の魅力に開眼すること間違いなしだ。

Super Housekeeper Cat

第148回

カーサの猫村さん
ほしよりこ

ほしよりこ 1974年生まれ。「きょうの猫村さん」を「猫村.jp」で連載、著書に『きょうの猫村さん 1〜9』『カーサの猫村さん 1〜5』『逢沢りく』など。信濃毎日新聞で「ほしなのです」を連載中。最新刊『ねこの配信 カーサの猫村さん 6』シール付きで好評発売中！






あ…暑くて…死ぬかも…
あらっ! カメちゃん!
8
大変!! 熱中症じゃない!?
しっかりしてっ!
川まで送ってあげるから!
9
魚政さん! ちょっとお水頂けるかしら!
はいよ
10
ねこ、ありがとよ、恩返しなんかないかんな
わかってるわよ のんびりやさんに期待なんかしないんだから
11
やっぱり桶って便利よねー
かごじゃこうはいかないもの
12
猫村さん撮影で使ったお花生けてくれる? 持って帰っていいわよ
まあっ♡
13
編集長さんおすそ分け頂きまーす
あら!! いいじゃない手桶っ!!
14
手桶っ
シャンパン。。。
冷やしながら持ち運べるじゃない?!
15

つづく…

時代を超えて愛される、デザインの良い車。

photo_Futoshi Osako　text_Izuru Endo
illustration_Daijiro Ohara



2



1



4



3

1 バンパー・テールランプ・窓のラインは、水平基調の明快なデザイン。2 エアバッグを持たないステアリングはスポークが細く軽快。スライドレバーとプッシュ式スイッチを併用する空調パネルも1980年代らしい。3 厚みのあるシート。スポーティな形状でホールド性に優れる。4 低いボンネットと開閉式ヘッドランプは、この時代の〈ホンダ〉車の個性。

Honda

Accord Aero Deck

●ホンダ アコード・エアロデッキ



country: **Japan**
year: **1985-89**
seats: **5**
size: **L4,335×W1,695×H1,335㎜**
price: **approx.1,000,000 yen**

国産シューティングブレークを目指した、意欲作。

セダン、クーペ、ワゴンなど、クルマには様々なボディ形状がある。しかし中には、その類型に分類し難いモデルも存在する。〈ホンダ〉のミドルクラスモデル《アコード》が1985年に3代目にフルモデルチェンジした際、突如登場した《アコード・エアロデッキ》は、その代表的な存在だ。

2代目《アコード》では、4ドアセダンと、3ドアハッチバックを設定していた。《エアロデッキ》は、そのハッチバックのポジションを受け継いでいたものの、切り立ったテールゲート、緩やかに下がる美しいロングルーフを持つ、ワゴン型フォルムが特徴だった。そして《エアロデッキ》が特異だったのは、これが3ドアだったこと。3ドアのワゴン型ボディは、欧州車の一部に「シューティングブレーク」というボディ形状があったが、国産車では珍しかった。さらに《エアロデッキ》は、低いボンネットと開閉式ヘッドランプを備え、全高も抑えられていたため、よりスポーティな印象だった。

だが4代目への移行時に、《エアロデッキ》は消滅。3ドアワゴンは、1世代限りのボディ形状となった。ミドルクラスの車種としては斬新すぎたため、購入層に受け入れられなかったのである。

もし《エアロデッキ》にリアドアがあれば、売れたかもしれない。しかし単なる5ドアハッチバックとして歴史に埋もれていただろう。《エアロデッキ》は、ボディ形状の概念を打ち破ろうとした意欲作として、語り継がれるはずだ。

special thanks to Shinobu Hagiwara
※データと価格は、撮影車両を参考に算出したものです。

Next Issue

n.268 August Issue

8



photo_Natsumi Ito

Summer House

海の家、山の家。

避暑地に住まいを設けて、生活を始める人たちがいます。
ある人は新しい住まいの拠点として、またある人は週末住宅として。
この夏は、利便性や効率とは異なる価値観を見出したクリエイターの家を訪ねます。
海派と山派それぞれに人気のエリアを探るほか、
土地選びから環境に適応するための建築的なメソッドまで紹介。
自然と過ごす時間の豊かさを、住み手のスタイルを通して提案します。

特集の内容です!

- 海の家と山の家 みんなのスタイルサンプル
- 時間をとって訪ねたい、山の家の名作
- 海派と山派に人気のエリアとは
- 土地選びから環境対策まで、自然と過ごす家の作り方

カーサルくんの今月のおすすめムック!



Casa BRUTUS特別編集ムック



時代を超えて愛される、デザインの良い車

定価1,870円

大切に乗り継いでいきたい、佇まいのいいクルマを集めました。
選んだ基準は、道具が所作を作る、優れた日用品のようなクルマです。
それぞれのクルマには、得意なことと苦手なこと、つまり個性があります。
だから、自分の性格や生活環境に合わせたモデルを選んでみてください。
この本で紹介する専門店の力を借りてきちんと手を入れてあげれば、
きっと長く、愛着を持って付き合えるはずです。

*マガジンハウスのウェブサイトか、お近くの書店、またはインターネット書店にてお買い求めください。

Casa BRUTUS
Casa BRUTUS NO.267
2022 July Issue

photo_Yusuke Kinaka
text_Miyuki Kido
editor_Rie Nishikawa


1

LIFE @ PET


2

ダイヤが似合う貴公子。

ラムセス

アビシニアン♂5歳



3

サントノレ通り近くのアンティークジュエリー店〈オー・ヴァーズ・ド・デルフト〉でくつろぐラムセス。自宅は店のそばにあり、毎日、店のオーナーであるブリジットと一緒に出勤。お客さんやその愛犬にも愛嬌を振りまいてビズ（キス）をする、など日中は何かと忙しく、疲れたら入口で昼寝が日課。性格はおとなしく、お母さんにジュエリーをつけられてもじっとしているとか。お店に並ぶ商品は100万円を超えるものばかり。「彼に似合うのはこれ」とお母さんに見せてもらったダイヤのブレスは、64,000ユーロ（約900万円）。そんな高級品もさらりとつけこなす気品があるのかも!?

1〈オー・ヴァーズ・ド・デルフト〉の店内にて。ショーケースの上が定位置。**2** 自慢の毛並みをグルーミング中。**3** おもちゃに飛びつく３秒前のポーズ。**4** お店にはおもちゃがいっぱい。カサカサ音が鳴る羽根付きスティックがお気に入り。**5** 祖父が創業し、100年以上続くアンティークジュエリー店。2014年までカンボン通りに店があったが、シャネルに物件を譲り、移転。



■ Owner's Data

ブリジット・ジー

サントノレ広場そばにある〈オー・ヴァーズ・ド・デルフト〉の３代目オーナー。https://www.avddparis.fr

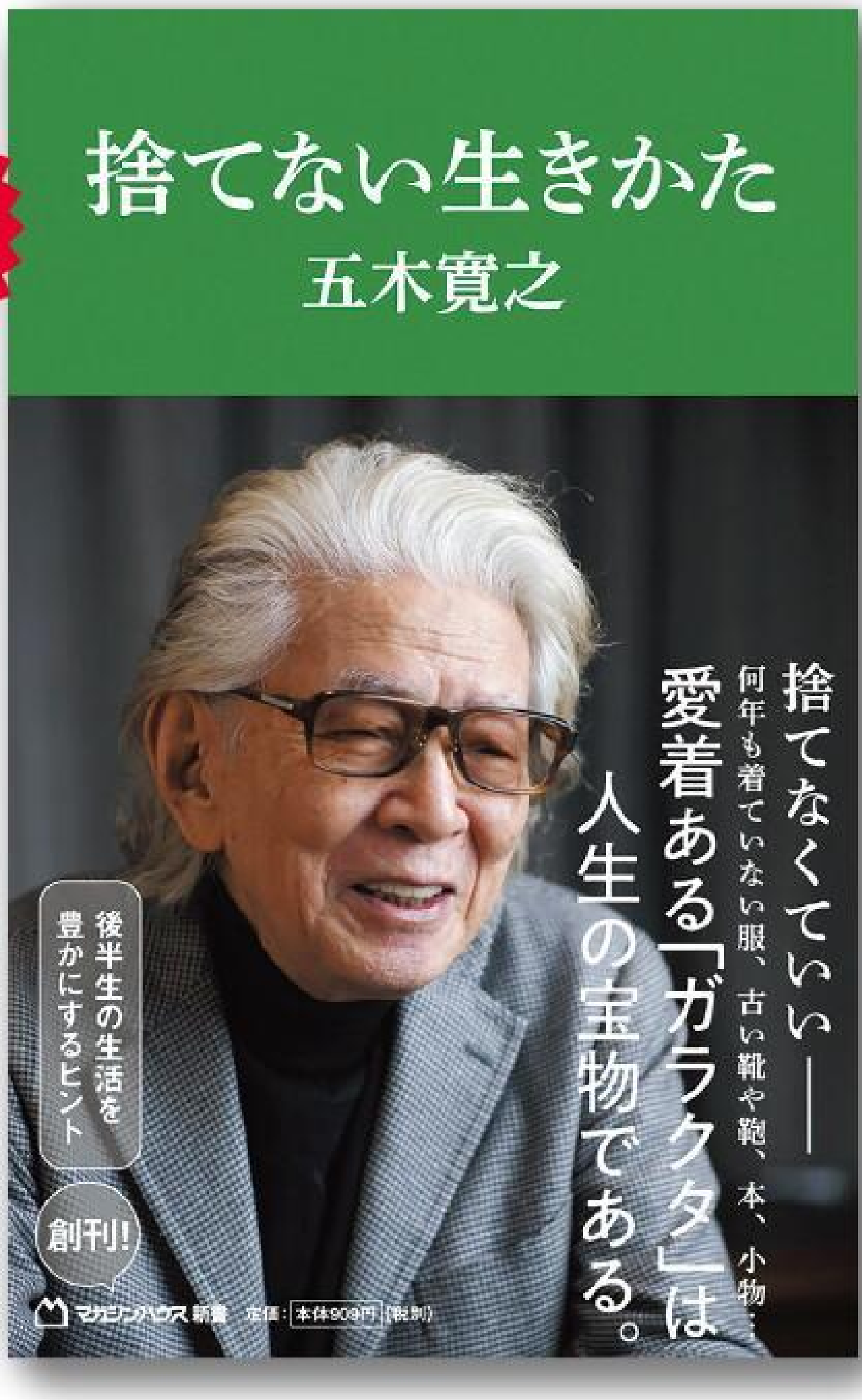

4


5

マガジンハウス新書

話題作が続々登場!!

10万部突破!



001
捨てない生きかた
五木寛之
定価：1000円

あなたは捨てる派？ 捨てない派？

著者自身の「捨てない生活」から、仏教の「捨てる思想／捨てない思想」まで、モノを捨てることがブームとなっている現代社会に一石を投じます。



002
新100のきほん
松浦弥太郎のベーシックノート
松浦弥太郎
定価：1000円

日々の暮らしを整えるヒント!

著者が普段から意識している「100」と、仕事に関する「100」に加え、新書化にあたり「10」のきほんを書き下ろしました。



003
70代で死ぬ人、80代でも元気な人
和田秀樹
定価：1100円

老化を遠ざける、習慣と心がけ

「元気な80代を迎えるための心がけ」から「老化に負けない生活習慣」まで、高年学のオーソリティがお届けする、健康長寿への処方箋。



004
もっとおいしく作れたら
樋口直哉
定価：1100円

「ひとつ上の味」の秘密を公開！

サラダの葉野菜は包丁で切る、アスパラガスを茹でる際の塩分は2％など、確実においしくなる方法をロジカルに追求する一冊。


健やかなるひとへ。
Style健康Chair、誕生。
Point 1 立てる
座面が前に傾くことで、身体の重心を前方でキープ。骨盤が立つ理想の姿勢へと導きます。
Point 2 支える
腰まわりを左右からしっかり支えることで、骨盤を安定した状態に保ちます。
Point 3 分散する
身体にフィットする形状が、筋肉の圧迫を防ぎつつ、骨盤の後傾や左右のブレを防止。
椅子着座時の筋活動量の比較
「Style健康Chair」は、着座時に活発になりがちな、背骨を支える筋肉とわき腹を支える筋肉の活動量を軽減。腰まわりの筋肉への負担を抑えます。
一般的な椅子
Style Chair ST
筋活動量(発揮筋力/最大筋力)
0
0.1
対象者:20代男性　身長174cmの例
※(株)テラバイト「AnyBody Modeling System」による解析結果。※効果には個人差があります。
Style
健康Chair
- Wellness Chair -
MTG Online Shop
株式会社MTG
0120-467-222

Casa BRUTUS
カーサ ブルータス
2022年7月号
2022年7月号（毎月9日発行）6月9日発売　平成13年4月17日　第三種郵便物認可　第23巻第7号
編集人・西尾洋一　発行人・芝崎信明
〒104-8003 東京都中央区銀座3－13－10
株式会社 マガジンハウス 編集部☎03・3545・7120 受注センター☎049・275・1811



特別定価990円 本体900円 雑誌 12541－7
4910125410720
00900